寄贈 13.5.3

夕刊 京城日報
發行所 合資會社 京城日報社

寺内、畑両最高指揮官の 歴史的會見行はる

【〇〇二十五日同盟】徐州會戰を飾る南北軍兩最高指揮官の會見は二十五日午前十時〇〇飛行場にて行はれた、この日北支派遣軍最高指揮官寺内大將は參謀長以下幕僚を從へ今早朝〇〇を出發、中支派遣軍最高指揮官畑大將も參謀長以下幕僚を隨へ〇〇を出發、風薫る〇〇飛行場に相前後して飛來した、兩將軍は午前十時飛行場において歴史的固き握手を交はした後幕僚と共に東天を拝し萬歳を三唱、冷酒を酌んで戰捷を祝し感激の場面を展開した【寫眞上から寺内、畑兩最高指揮官】

遞信局電氣通信 關係事務打合會

遞信局では二十五日午前九時から本局第一會議室で永井電氣課長司會の下に各鐵道事務所の電氣係主任、全鮮電氣係長、本局電氣課員並に運輸課遞信關係者等を招集し電氣遞信關係聯合事務打合會を開催・電氣遞信事務、及び技術兩方面に亘る業務の改善、事務整理、事務分掌規程の改正等につき協議したが廿六日も續行する

徐州大會戰の終幕
支那軍を蔣より離反せしむ

【徐州二十五日同盟】支那事變の序幕戰とも見るべき徐州包圍殲滅戰は世界戰史上比類なき成功裡に完成され、逃げ遅れた三十個師以上の敵は未だ南北兩軍の張り網らされた包圍網の中に追ひこまれ只脱出のみに腐心してゐる、隴海線南段より隴海線にかけて至る所捕捉され一部は徐州東南方江蘇省内に逃げ或は統帥者を失ひ、或は武器彈藥等を放棄して既に我が包圍網突破の氣力なく、時間は我掃蕩部隊の犠牲となるを恐れ、只管夜間を利用して漢口方面に逃走の機を窺つてゐる、しかもこれらは徐州、永城方面に網を張る我が各部隊に發見されては殲滅的打撃を受け再び網の中に追込まれ、しかも李宗仁既に逃亡せる後は指揮統制力の中樞も失はれ、各部下を捨て去り網の中の敵の運命は既に決し、今はただ時日の問題となつてゐる、しかもこれらは徐州、永城より殲滅されるか、敗殘兵となつて各所に逃げ惑ふかの二つの中一つしかなく、しかも彈藥食糧の補給力つかぬため全く戰意を喪失してゐる、斯くて敗殘兵は江蘇の野に身をおかれず漢口に命脈の途を求めても蔣介石より嚴罰を受けて殺される恐れもあり、これよりは皇軍に降り新興支那政權に參加せんとする氣運支那軍に濃厚となつてをり、徐州大會戰の終幕は期らずして支那軍を蔣介石より離反せしめてゐる

激戰實に十數時間
敵に殲滅的大打撃

【永城廿四日同盟】徐州會戰の空前の大包圍作戰によつて我が軍の網の目にかゝつた敵大部隊は我が追擊の目を恐れ、夜間秘かに西南方に向け退路を求めんとしてゐるが、二十三日午前四時永城南六里丹城に網を張つてゐた桑田部隊は二個師の敵が夜陰に乘じて退却するのを發見敵を三百米に引つけ不意打の猛射を浴せた、狼狽した敵は一旦退却したが多數を恃み重砲二門、迫擊砲十數門を猛射し來り激戰十數時間に及んだ、この戰闘に桑田部隊長は二十三日午後六時過ぎに右腕上腕部に貫通銃創を受けたが、少しもひるまず二十四日午前三時左手に軍刀を振つて壯烈な猛擊を敢行敵に殲滅的大打撃を與へ、これを再び網の中に追ひこんでしまつた、我方戰死一、負傷三十のみである

羅王驛附近で 敵を撃退す

【〇〇二十五日同盟】蘭山部隊は二十三日夜隴海線羅王驛附近で徐州より退却中の重砲、迫擊砲並にトラック七十二輛を有する凡そ二千の敵と遭遇激戰七時間に亘つてこれを駆逐した、敵は二百の死體と機關銃十、小銃四十、彈藥一千二百發を遺棄して敗走した

蘭封攻撃に際し 交戰の敵十六ケ師
殲滅的打撃を蒙る

【〇〇二十五日同盟】去る二十二日我が〇〇部隊の精鋭部隊が隴海線を遮斷蘭封攻撃に際し交戰した敵は第二十一、第二十二、第三十四、第三十五、第三十六、第四十六、第五十二、第六十一、第七十八、第八十四、第八十七、第八十八、第百二十九、第百四十一、第百四十二、第百九十五の十六ケ師と騎兵第十六旅で何れも戰車、重砲、迫擊砲を有し中でも第四十六師は東官學校出生隊の改編部隊で自動式銃を有してゐたが、これら各師に殲滅的打撃を與へ潰走させた、なほ隴海線地區の激戰で敵より鹵獲したものは擲彈筒車三十數輛、重戰車二台(このうちイギリスヴイッカース會社製一台)砲彈二千箱、その他機關銃九百で何れもイギリス製であつた

兩江架橋地點 變更打合せ會

兩江架橋地點變更に關する打合せは廿五日午前九時から本府第三會議室に於て朝鮮側から内務局關係官大竹内務局長、榛葉土木課長、林事務官、山岡技師、佐伯屬、外務部から松澤外務部長、吉浦事務官、拓務局から伊藤鐵務課長に、御用掛井原中佐、滿洲國側から坂田道路司長、中島國道建設處長、堀内監理科長、黒田村正、廣岡村佐、永野屬が出席開會、臨東大竹内務局長の挨拶があり次いで榛葉土木課長から打合事項に就いて說明があり、協議事項に入つた

"周家口に突入" タイムス紙報道す

【ロンドン二十四日同盟】二十四日のタイムス紙漢口特電によれば徐州を陷れた日本軍の一部は隴海線開封南方百三十キロの周家口を衝き城内に突入目下市内の殘敵掃蕩中なりと言はれる、右は確報ではない、周家口は漢口を去る北方僅か八十キロの地點で同地が陷れば鄭州、漢口間の鐵道は大脅威を受けるものである、なほタイムス紙漢口特電は支那軍の状況を左の如く述べてゐる

相次ぐ敗戰のため支那軍の間には漸く内紛の兆あり、鄭州、開封等にゐる將領間に不滿が漲つてゐる模様である、今にして支那軍最高司令部が各軍間の統率に遺憾なきを期せなければ日本軍の放つた矢はまんまと命的に當ることであらう

呂家廟附近の 敵を潰走さす

【北京二十五日同盟】徐州西方地區より南下進擊中の我が〇〇部隊は廿四日朝呂家廟(永城西南方六キロ)南方四キロ附近に退却中の三千餘りの敵殘兵を發見直ちに攻撃を與へ西南方に潰走せしめた

津浦線處女列車 宿縣に到着

【宿縣廿四日同盟】臨淮關廿四日の二十二日午前八時徐州北停車場を發し南下した津浦線處女列車は途中鐵道鐵橋の破壊個所を修理しつゝ二十四日午後一時宿縣に到着した、津浦線徐州、固鎮間の鐵道は我が神速なる作戰行動に阻ぜられ、敵の常套手段である鐵道破壊の暇もなく宿縣南方鐵橋一ヶ所の外鐵路二ヶ所が僅かに破壊されたに過ぎず、このため斯くの如き神速な列車の開通を見るに至つたものである

赤外線

國東元田榮翁同道の双葉山の運驀五場所六十六連勝といふ獨異的偉業にこのところ大滿悦『双葉も偉くなつたもんぢや、何んか詩でも作つて贈つてやり度いと思ふが、かう年取つちやなかなか氣に付寄り切れんよ、何にどんな詩がかつて──縁りの方がどうしても出て來ないので困つてるんだよ』と首を傾けながらニコリニコリ(寫眞は元田國東翁)

官吏制度 改正案内容

【東京電話】懸案の官吏制度改正案は二十四日の閣議で大綱の決定を見たので、政府は右改正案全文を法制局に回附し案文整理の上成案として來る三十一日の定例閣議に附議正式決定、直ちに樞密院に御諮詢の手續きを取る事となつたが改正案内容左の如し

一、文官任用令

(イ)法制局最初の原案に戻り、勅任文官全般に亘つて銓衡任用の道を開く

(ロ)勅任文官銓衡に當つては新に遂れざる勅任文官銓衡委員會を設置して一層公正を期する事にする

(ハ)委員會長は内閣書記官長とし、内閣書記官長法制局長官各省次官その他の勅任官をもつて組織す

(ニ)奏任文官銓衡任用は原案通りとす即ち技術、金融、通商貿易に關する事務に從事する高等文官にあつては文官高等試驗委員の銓衡を經て特別任用する事を得る

(ホ)市町村吏員を地方事務官に特別任用なし得る事

(ヘ)私立學校教職員を特別任用する事を得る

(ト)實務の經驗者を判任官奏任官に特別任用する事を得る

(チ)待遇官吏を本官たる奏任官に特別任用する事を得る

(リ)技術家優遇の道を開く

二、文官分限令、身分保障令は實質的に撤廢して大臣の責任において休職を命ずる事を得る事

三、高等試驗令は行政科と外交科試驗を合併し行政科、司法科の二科とす、技術試驗は廢止せず本試驗において論文を課す、人物考査試驗は各省次官、局長級で審査す

四、人事統合調整

内閣總務部に書記官若干名を置き專ら人事行政の事務に當らしめると共に、次官會議を活用する一方各省人事主任者たる人事課長、秘書課長をもつて人事委員會を組織し各省人事の交流をはかる

京城府辭令(廿四日付)

京城府書記 河野 [illegible]
任京城府主事
財務部税務課滞納係長を命ず

人

◇原邦道氏(對滿事務局次長)廿五日午後入城朝鮮ホテル

◇工藤義男氏(鐵道局長)二十六日午後七時四十五分京城發第四列車で平壤方面へ初巡視に赴き、二十八日歸任の豫定

天地玄黄

徐州會戰に敵の死傷廿萬を下らずといふ。まるで蛸とり競爭みたい

×

皇軍無敵の威力此の成果によつて萬邦無比史上空前を明證

×

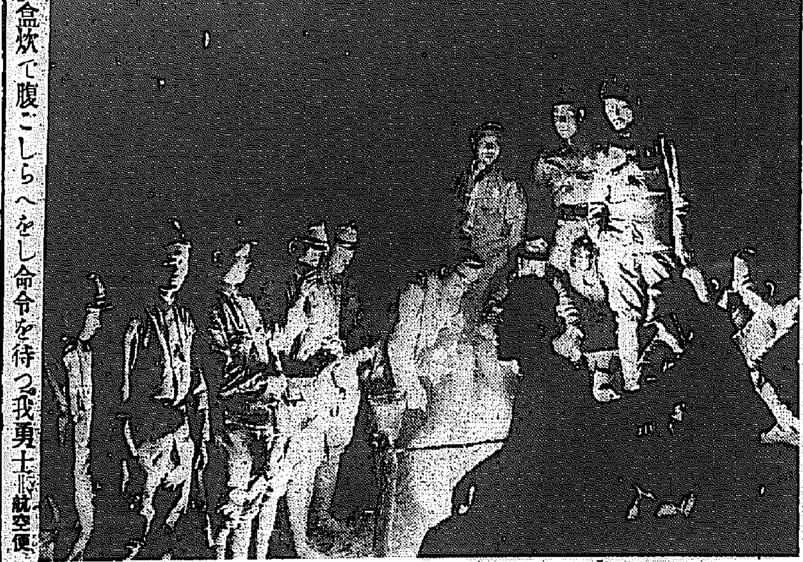
大陸は拂く、我、互助の唸り、これで東洋平和建設の基礎工事

×

半島の藝術を内地同等に──といふ。いや以上にしなければ駄目でござる

×

交通訓練の不消化數字的に證明さる。困つたことだとばかりは言つて居られず。どしどし訓練すること



飯盒炊で腹ごしらへをし命令を待つ我勇士【航空便】

絶望と焦燥に包まれた 徐州落城の模様
一支那人呉服商語る

【徐縣二十四日同盟】二十二日正午桃山集(徐州南方六里)附近の麥畑の中に隠れてゐた一支那人を〇〇部隊が發見した、同人は徐州の呉服商の若主人で陳と云ひ我軍の徐州入城前の十八日午後九時避難者達に紛れて徐州を脱出したが、途中家族の者と分れ探してゐるうちに避難者の群から落伍し飲まず食はずの三晝夜を麥畑の中で送つたもので、發見された時には半死半生となつてゐた、食物を與へると飯盒の飯を貪るように平げやつと元氣を回復、南京金陵大學を卒業したと云ふだけあつて、インテリーらしい口調で絶望と焦燥に包まれた徐州落城の模様を左の如く語つた

五月 十日頃從から緊張した空氣が感じられ始めた、しかしラヂオも新聞も支那軍の勝利と奮戰振りを報じ、殊に十日だつたか今思へば根も葉もないデマですが、濠城北方で日本軍一萬餘りが撃滅されたと云ふニュースが傳はり市民は爆竹を鳴らして戰捷祝賀をやつた程だし、

その 李宗仁司令官の戰術的手腕と徐州を中心とする不落の陣地を絶對に信頼してゐた我々は 徐州が陷落しようとは夢にも思つてゐなかつた、十三日頃からどこともなく險悪な空氣が瀰し始め、今まで肩で風を切つてた軍人は何だか浮かぬ顔付きをしてゐるやうに見受けられた、同日停車場も日本軍に爆撃され大損害を受けて臨海道城外に避難する者が出て來た

城内 は憲兵と警察隊とによつて警備されてゐたが、同夕刻突如城外の雲山趣方面から三千近りの正規兵が入城して來て警備についたが、同夜入城した一將校から二十二日日本軍が永城を占領したと聞かされ非常に驚き『徐州は大丈夫だらうか』と反問した所『まさか徐州が……』と一笑に附されてしまつたので胸を撫で下したがそれも束の間で翌十四日には午後五時頃日本軍飛行機が大擧飛來して城内十數ヶ所に

爆彈 を投下し城内數ヶ所の軍事施設の主なものは殆んど粉碎され、火焔天に沖し物凄い情景を呈し支那軍一千餘が爆死したと云ふ噂が流布されたので城内は俄然騒然となり、同夜各城門に警備を打つて混亂を極め、市民の大部分は同夜から翌日にかけて避難した、半身不隨ながら開店してゐた銀行は十四日限り閉店し城内は全く死の街と化したその頃城内にはまだ二、三萬の市民が殘留し十五日には

全部 警察隊が出動して『我々の李宗仁司令官を信ぜよ』となりもの入りで市中を巡邏し人心安定に努めたが却つて市民は動搖するばかりであつた、十六日隴海線鐵路の遮斷と日本軍が既に徐州數里の地點に迫つた事等、支那軍敗戰の全貌が知れ亘つたので城内は更に混亂を示すに至り、今まで傲慢に構へてゐた憲兵や警官まで市民と一緒になつて騒ぎ出した

十六 日には徐州にあつた正規軍四千が大擧して南方に移動してしまつた、今にして思へば城外の陣地に退却する軍隊だつたのだ、それと知らぬ市民は屋外に出てて茶や湯を出して歡迎したのである、既に日本軍は城外二、三里の地點に迫り射ち出す砲彈は城内に落下した、殘留市民は最早や生きた心持もなかつた、夜間は砲撃が激しいので夜を待つて自分は家族七名、召使四名を引連れて東門より出でんとした所歩哨が既にこの方面は

日本 軍が包圍してゐて危險だから南門より出た方が安全だと敎へて呉れたので、踵を返らして南門に向つたが支那軍隊が街路上にごつた返してゐた、漸く南門に辿り着いた時は夜が明けた、皆取り止めもないことを口ばしりまるで市民は氣が狂亂してしまつたのではないかと思はれた、この中の一市民は『李宗仁の王八蛋』(馬鹿野郎、支那語の惡口)と叫び憲兵に捕まり立ち所に路上で射殺された

十八 日の正午頃憲兵隊が殘留市民は城外に避難せよ、日没を待つて避難せよと命令したことは如何日没の待ち遠しかつたことはまるで百年も經つたかと思はれた位だ、午後九時頃約四千名ばかりの市民がどつと一度に南門に押しかけ軍隊も警官も一緒になつて逃げだした、やつと午前一時過ぎ城外に出た、まごまごしてゐるうちに家族を見失ひ探してゐるうちに夜が明けたので辺りを見ると日本軍らしい姿が見えたので心配して引返したその後の三日間は飲まず食はずで往えつつ殆んど失神状態になつてゐたのを發見されたものである

紅繪曼荼羅(34)

海音寺潮五郎作
冨永謙太郎繪

小梅の寮(六)

お見えになつた、といふ手代の報に、稲佐屋はあわてふためいて玄關に走り出たが、おりんは眉一つ動かさない。煙草の煙を輪に吹いてゐるのである。

『おりん、これお見えになつたでないか、これ』

いらだつて、稲佐屋が呼びかけても、ツンといふやうな顔をして、また一服ゆつくりとつめかへて吸つてから、のそりと立上つて出て來て。

『粗相のないやうに、粗相のないやうに』

稲佐屋はおろおろしておりんに注意する。

『わかつてますよ』

おりんは相も變らずつめたく言つた。だが、いよいよ顔ぶれがついて、その中から出て來た龍之介の顔を見ると、微かな微笑がそのぼつとりとした顔に走つた。意外なものを見る──といつた表情である。

『とうとう押しかけて來ました』

龍之介はいつもの人なつこい微笑で會釋する。稲佐屋は額を疊にすりつけた。

『お待ちかね、お待ちかね申しておりました。有難うございます』

『稲佐屋殿、武士の一言金鐵の如し。引受け申したからには、萬に一つの違背けいたさぬで』

例によつて、本多は顎吹から顎を吹き出すやうに元舌を撒き散らしながら、龍之介のあとから玄關を上つたが、稲佐屋の後ろに手をついてゐるおりんを見ると、

『これけこれけ、一別以來、相變らずお美しいな。そなたがあまりお美しいので、この頃、稲佐屋殿けお瘦せが見えるやうな。はゝゝゝ──あ、もし浦川殿、これが、先日來、くりかへしくりかへしお話し申し上げた當城廓の女城主、お名をおりんと仰せらる、女丈夫、なんと艷やかなものでござらう。廣い江戸に二人とない美形と、たしか、拙は御披露申し上げて置いたと記憶いたしてをるが、その言葉に萬分の一の嘘偽もござるまいが、の、はゝゝゝ』

『なるほど、仰せられた通りだ』

龍之介もふりかへつて會釋する。

『さあ、御冗談を』

おりんは袖を上げて本多を叩くやうなしなをして、やさしく龍之介をにらんで、ほゝゝと笑つたが、どうしたことだ、ぽつと頬を赤らめたのである。

『もう赤くなられたところが、また一段。綺麗羞らひを含んで可愛い、拙はもう早くもふらふらと相成つた、はゝゝゝ』

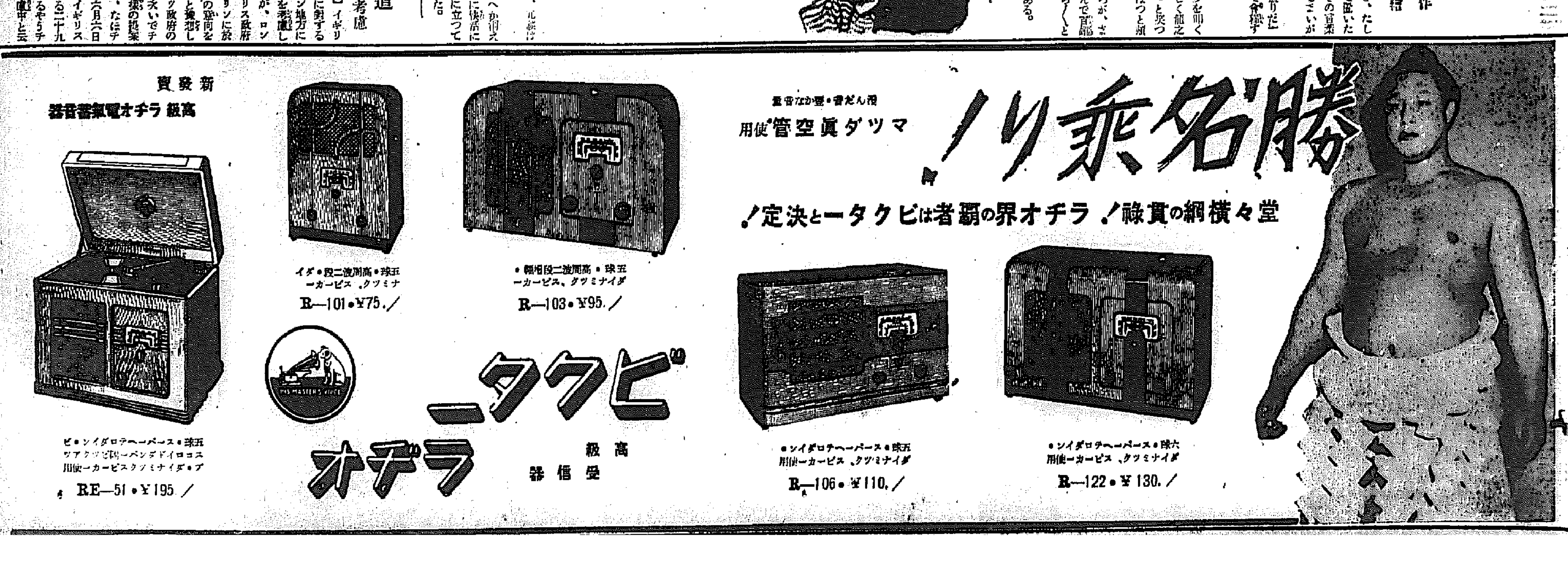
驚とくふざける本多である。

『いけませんー』さあさ、冗談はお恥を遊ばして奥へ。

先刻の不機嫌はどこへか消えて、十五、六の少女のやうに快活にはしやぎ切つて、自ら先に立つて奥へ案内に立つのであつた。

ヅーデテンに 監視員派遣
英政府が考慮

【ロンドン二十三日同盟】イギリス政府はヅーデテン問題に對する危機防止のためヅーデテン地方にイギリス人監視員派遣方を考慮してゐると傳へられてゐるが、ロンドン政界の一部ではイギリス政府は右に關し二十四日ベルリンに於てドイツ政府に接近しその意向をさぐることとなるだらうと豫想して居る。この提案がドイツ政府の容れるところとなれば、次いでチエッコ政府に對しても同様の提案を行ふものと推測される。なほチエッコ市町村長選擧は六月六日行はれる豫定であるが、イギリス政府はこれを繰上げて來る二十九日までに全部終了せしめるやうチエッコ政府に勸告方を考慮中と云はれる



第卅三回 海軍記念日
京城府の各記念行事決定

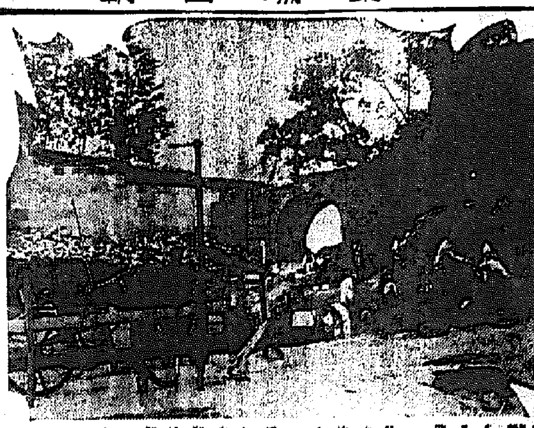
事變下に迎へる國民の忘れることの出來ない歴史的に記念すべき第三十三回海軍記念日の廿七日は全鮮的に各種催しが實施されるが、京城では京城府並に海軍協會朝鮮本部共同主催の下に、時節柄に拘らず午前八時から[illegible]で記念式を擧行することとなった。この日朝鮮軍[illegible]、大野政務總監を始め本府各局長、軍部からは[illegible]軍司令官を初め各部隊[illegible]、各團體、官民多數が參列する

先づ神事として[illegible]、宮城遙拜[illegible]國民の[illegible]を行ひ、大野政務總監は恭しく明治大帝が日本海々戰大勝に際して賜つた勅語を奉讀すれば當時の聯合艦隊司令長官東郷大將の御甲子である本府海軍[illegible]東郷實少佐は[illegible]なる[illegible]に答へ奉つた[illegible]の朗讀、[illegible]の場面を見せる。次いで佐藤京城府尹の式辭、朝鮮本部副部長の先唱によつて[illegible]を唱和、終つて

[illegible]で天皇陛下[illegible]小磯朝鮮軍司令官の[illegible]で[illegible]本海軍[illegible]世界に[illegible]して[illegible]十三回の海軍記念日の[illegible]する筈である。なほ夜は午後八時から京城公會堂で[illegible]海軍[illegible]大佐[illegible]氏が「[illegible]下に海軍記念日を迎へて」の題下に講演する筈である

京城の名所二つ減る
さよなら東小門
『新しき道』の犧牲に

所謂京城八門の一つとして京城の面影を偲ぶよすがとして由ある人達の愛惜に價る「東小門」が伸び行く大京城の市街地計畫令の實施に伴ひ思はぬ犧牲の痛撃にあげられ、五百四十年の風雪と[illegible]の歴史をそつくり消失、永久に地上からその姿を消すこと、となつた



京城府の市街地計畫令實施に伴ふ街路整理新設の一つとして四月から着工した[illegible]から敦岩町に至る延長一里、幅員二十五米の大道路は、その途中にある「東小門」を如何にして除くかが問題であつたが、古蹟調査[illegible]京城府土木課が管理、現なる名稱[illegible]に處分することになつ[illegible]

「東小門」は所謂俗稱で正式には惠化門、李朝太祖の時代弘化門として建築されたが、九代成宗の十四年に昌慶宮(現在の昌慶苑)の東門を弘化門と名づけたのでこれとの混同を避けるため十一代中宗の六年「惠化門」と改稱されたもので、星霜五百四十年、木造の櫓門は數回改築されたが花崗岩の

「アーチ」は往昔の姿をそのまゝに精巧な古建築の粹を誇つてゐる、殊に十數年前まであつたこの「東小門」の櫓門と現存するアーチの中央石柱には鳳凰の紋樣が刻まれてあり、他の諸門が龍紋で飾られてあるのに比して著しい特色をなしてゐる、これは惠化門外一帶に多い蟲害を防ぐため鳥をして啄ばましめると云ふ[illegible]から來たものといはれてゐる[illegible]東小門の取壞しに伴ひ[illegible]城壁の一部も破壞され[illegible]ある史家の眼には一抹の寂寥を感じさせてゐる。この新設道路の明年度完成によつて

「往昔の」門外所謂三千坪(一坪は平野の意)の關武場一帶を含む地域には人口十萬を擁する一大住宅街が出現する譯であるが、一方京城の史蹟から目すれば惠化町、惠化小學校等の名稱に僅かに殘しの「東小門」の名殘を止めるのみで帶樣京城の姿をそのまゝに永久に失はれる名門には限りない哀愁の眼が向けられてゐる(寫眞は取り壞さを消す東小門)

鮮展審査員入城日程

鮮展審査員正木直彥氏を始め第十七回鮮展審査員の入城日程及宿舍は左の如し

正木直彥氏二十七日「のぞみ」[illegible]◇[illegible]氏二十七日「あかつき」[illegible]◇[illegible]氏二十七日「あかつき」[illegible]◇和田英作氏二十七日「あかつき」[illegible]◇[illegible]三郎氏二十六日「あかつき」[illegible]◇[illegible]氏廿七日「あ[illegible]

銅線泥の脅威
府内に頻りに横行

價格六十圓位を切斷竊取された[illegible]戰時下、國策の線を乘越えて、銅線の盜難事件が續出、府内各所を[illegible]させてゐる。廿四日孔德町五ノ八一先の架設電線が切斷竊取された折柄

◇……廿三日午前十二時頃京城[illegible]往十里町二四二番地先[illegible]電線二、六粁全長三百米[illegible]時間が盜取されて[illegible]

▲去る四日夜は京城府[illegible]町一五一先の電線第二種[illegible]

掏摸忽ち捕る

住所不定前科六犯金[illegible]當(二二)は二十五日午後十一時頃京城驛で見送に來てゐた[illegible]町七四ノ二金[illegible]氏の財布を掏つたが金氏に取り押へられ本町署に引き渡された

京城驛前 ホンマチバー 廿年の歷史を誇つた店 [illegible]

十四二十五錢が[illegible]れ▲京城帶大法文學部[illegible]部では[illegible]の[illegible]三百五十米

壯烈・西垣大尉戰死
南苑一番乘りの勇士

南苑一番乘りの勇士として輝かしい殊勳をたて遂に名譽の戰死を遂げた西垣大尉の京城漢江通りの留守宅では夫人こまちさんが長女[illegible]英子さん(二)長男[illegible]君(二つ)の二人を抱へて[illegible]人を喪[illegible]したが[illegible]少なく語る

「便りのないことを便りと思つてゐました、喜んで出て征きましたからこれで思ひ殘すことはありません」

北支は炎熱の夏
征旅實に一千數百里 千葉部隊長の陣中通信

【北京本社支局電】徐州戰の包圍殲滅に輝かしい武勳を樹てた千葉部隊長から京城の司令部に[illegible]陣中にあつて[illegible]豐かな[illegible]の人々を[illegible]ばせてゐるが、この短かい通信中にも[illegible]元氣一ぱいた西部隊長の面影が躍如と偲ばれる

北支の夏は飛行機でやつて來る、兵隊たちは「早いものだ、もう[illegible]」と兵士たちと分ち合つた日が今の瞬間に南京が落ちてから半年になる、[illegible]勇敢に戰死して行つた可愛い部下の顏を沁々と思ひ出すのもこうした一時である「[illegible]」と異口同音に言ひながら新たな感慨に耽つてゐるのだ、こ[illegible]を悲らんで行軍を續けてゐるが今は日陰でも汗と埃で阿部川餅のやうになつて歩いて[illegible]

征旅一千數百里[illegible]通轉北支[illegible]山東、河北[illegible]南京の間を[illegible]、[illegible]いふ一時である

(中略)我々戰地にあるものにとつては[illegible]銃後の[illegible]の如何に心にかゝるものはない、この歡喜の[illegible]、只[illegible]を[illegible]ふものは、只に我を[illegible]して[illegible]の念を[illegible]

◇孔子の生地を過ぎて孔孟の生れし里や幾春秋◇徐州の空に[illegible]月を眺めて[illegible]

みではない、だから見物に[illegible]の人々から色々の[illegible]の手紙を受けたり、戰死者の遺族たちが頻りに私の身を案じて便りを呉れる等[illegible]の同情の有難さを感ずる、先日も女性から不具になつた負傷者に[illegible]といふ優しい心根の手紙が屆けられた、又何年何月この聖戰が續けられるか知れないが、私は只銃後の護りに固へて心を安んじ[illegible]を[illegible]みたいと思ふ

名譽の戰死者

小林部隊 步兵中尉[illegible]川良一(京城漢江通)▲同大尉西[illegible]治(京城漢江通)▲同中尉新[illegible]正

西准尉戰死
『殘念!』と夫人語る

山西戰線に勇戰中の西准尉の夫人[illegible]さんは京城漢江通の留守宅で長女[illegible]子(三)さんを抱きながら言葉少く語る

「四月六日線から便りがあつたきりです、新聞や手紙や慰問品を送りましたが夫の手に屆かずそれの[illegible]殘念です、手紙の[illegible]中に[illegible]を[illegible]ましたのに、夫へ[illegible]殘念でなりません」

山西線の華
淺川中尉夫人語る

山西戰線に戰死した淺川中尉の夫人[illegible]さんは京城漢江通りの留守宅で語る

「子供は長男武夫(五)長女和代(三)二女[illegible]子(一)の三人です部下を[illegible]心配して[illegible]しましたが戰死しまして申譯がない[illegible]です、出征の時遺言を[illegible]つて參りましたが、今度[illegible]て見事に戰死した[illegible]を[illegible]父の跡をつが[illegible]りました」

餓死男續く

二十四日午後[illegible]頃京城府[illegible]大田[illegible]通過[illegible]七列車が新[illegible]仁、[illegible]間[illegible]中、十六、七歲のルンペン風の朝鮮人少年がレールを枕に寢てゐるのを[illegible]停車したが間に合はず[illegible]轢殺した、[illegible]身許不明、[illegible]に餓死してゐた

僞造銀貨
五十錢に現る

廿五日午前[illegible]京城[illegible]五十錢の僞造銀貨[illegible]

京城の大相撲
土俵地鎭祭
けふ盛大に

來る七月十二日から晴天七日間、京城府[illegible]町[illegible]で開かれる東京大相撲一行の興行は[illegible]山を筆頭に武藏山、男女川の三横綱以下六百名の大[illegible]

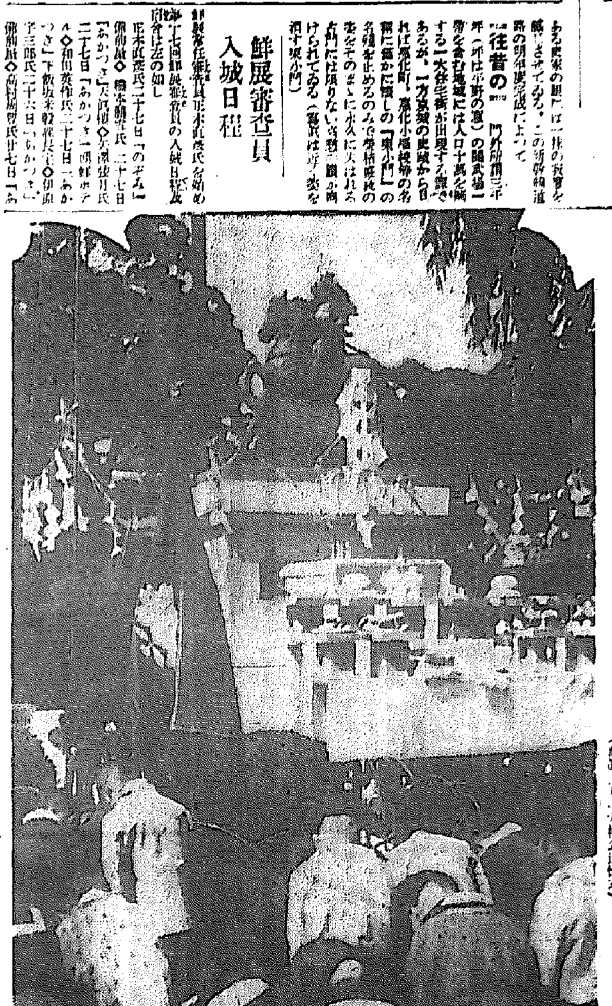
興行を前に人氣を沸き立たせてゐるが、廿五日午前十一時から主催者側[illegible]並に分[illegible]合同で嚴かに土俵の地鎭祭を執行、協賛の[illegible]も盛大に式を終つた(寫眞は土俵の地鎭祭)

鈴蘭の咲く 三防峽へ!
蕨狩とやまめ釣

ゆき 五月廿九日(日)午前六時十五分 京城驛發、同十一時廿四分三防峽驛着
かへり 同日午後五時廿九分三防峽驛發、同九時廿五分京城驛着
申込 往復ハガキ、[illegible]は參加者になりません
受付 本社事業部
締切 五月二十八日正午
會費 【大人】三圓二十錢【小人】一圓六十錢
主催 京城日報社
後援 京城鐵道事務所

大楠公の偉勳を偲ぶ
けふ縁りの櫻井小學校で

名も楠公の縁りに因む京城櫻井小學校では大楠公殉節の[illegible]川に殉死の廿五日午前[illegible]時廿分から第四回大楠公追悼會を擧行した、來賓、父兄會員[illegible]多數參列し君が代[illegible]嚴かな祭典に[illegible]、大楠公の忠烈を偲ぶ[illegible]の玉串奉奠あつて式を終つた、午後は一時半から[illegible]を[illegible]、全校をあげて[illegible]の盛況を見せた(寫眞は大楠公追悼式)



塵芥箱に怪漢

廿四日午後十一時ごろ京城府[illegible]町五六〇附近の塵芥箱に怪しい男が潜んでゐるのを[illegible]が發見、[illegible]ると逃走を企て[illegible]通りかかつた[illegible]署の[illegible]が追跡、取押へたところ、[illegible]住所不定[illegible](二三)で[illegible]町五三一金[illegible]の店からワイシャツ四枚を窃取したものと判明、[illegible]中

行倒れ

二十四日午前[illegible]時[illegible]京城府[illegible]町で行倒れてゐる[illegible]を[illegible]が發見、[illegible]に收容したが死亡した、[illegible]

對抗武道
全鮮憲兵隊
柔道は京城優勝

第六回全鮮憲兵隊對抗の武道大會は廿五日午前八時から京城大和町朝鮮憲兵隊司令部武道場で開かれた、定刻委員長加藤少佐の開會の辭に次いで先づ柔道の試合に移り京城の[illegible]勝、[illegible]の[illegible]で京城[illegible]優勝、佐藤、篠原兩教士の[illegible]あつて休憩、午後は[illegible]競技、[illegible]なる火花を散らし、同じく鈴切教士、[illegible]教士の[illegible]道場[illegible]終つて賞狀賞品の授與、二宮司令官の訓示あつて[illegible]散會した

京城一二、平壤一一、大邱九、成興四

▲合計 京城一三、平壤一一、大邱八、咸興四
▲個人決勝 一等諏訪(京)二等和田(京)三等近藤(京)四等中村(平壤)五等川上(大邱)

第四回造型美術展

山造型美術研究會、本社後援で廿八日から卅一日迄京城三越ギャラリーで開催、工藝、染色品、風衝立、壁掛、ランナー、センターピース、クッション、袋物、帶等[illegible]百五十余點の力作出品

◇京城府剣道會開會 廿九日午前十一時から京城府民館小講堂で第四回定期總會開催

[illegible]日比谷[illegible]氏(元山報日新聞京城支社長)かねて病氣療養中廿五日朝京城古市町三九の自宅で逝去、享年五十三、同氏は香川縣出身大正十年以來半島言論界に貢獻した[illegible]、葬儀は廿六日午後四時同時町八九本門寺佛式で執行

[illegible]廿三日午前[illegible]時[illegible]京城府[illegible]の[illegible]に[illegible]された、その[illegible]の主人丸岡久吉さんの[illegible]の[illegible]を剝取して逃げたが二十五日午後六時頃府廳前で[illegible]の店員に押へられ本町署に突き出された

天氣豫報(26日)

京城	南西の風	一時曇るも[illegible]
[illegible]	南西の風	同
[illegible]	[illegible]	晴れたり曇つたり
[illegible]	[illegible]	同
[illegible]	[illegible]	同

仁川の朝時(26日)

滿潮	[illegible]	[illegible]
干潮	[illegible]	[illegible]

京城地方【今晩】[illegible]【明日】同
仁川地方【今晩】[illegible]【明日】[illegible]

京城濕度(廿四日)[illegible]最低[illegible]

二十五日朝の天氣概況

[illegible]大陸[illegible]朝鮮[illegible]、北支[illegible]南鮮[illegible]北鮮[illegible]、南部は[illegible]晴れ勝です。滿洲[illegible]北部は[illegible]の氣溫は平年に比べて東部は三度内外の低目、北西部は平年並、南鮮より西部中部にかけては二、三度の高目となつて居ます

腹癒せの窃盜
徘徊中捕る

住所不定無職文[illegible]は京城本町四ノ四八米屋[illegible]方[illegible]

三ッ矢 天補 血人參葡萄酒
保溫 補血 滋養 飲料
三ツ矢リース本舖 發賣元 越後屋

トウカス 子錠イーボ
ポケット カバン…どこにも入れよい 流線型!

アモンパパヤ
ニキビ ソバカス
シミ取りに效く 學用クリームでパパイン酵素とアルモンドとの理想的調合・高化粧効が大評判!
パパヤ洗粉 樂用・粉末

ダイアド 陽畫感光紙
桜井大二郎商店

醫學博士 衣笠茂 衣笠產婦人科 京城南大門通 電話本局5912

半島名山の精 松の實

クロダ齒科 京城本町一丁目 齒科・X線レントゲン科

アラハタ ママレード 爽やかな風味 美味しいジャム

性病 尿の病
三菱鑛業兼二浦買鑛所
朝鮮鑛業所管内
金銀鑛・銅鑛・鐵鑛・其ノ他買入
黃海道兼二浦

Columbia コロムビア レコード
6月新譜
チェロ奏鳴曲
明治天皇御製謠
日本刀土俵入
小諸追分
婦人愛國の歌
音丸俚謠集
ああ青春の花の色
てんでんばらばら

魚皮の染色加工
無名の一青年研究に成功
いよ／＼鮫皮、鰻の皮萬能時代の現出
半島産業工藝界に新機軸

【釜山】過去三千年の古い歴史の流れと幾變遷を經た工藝美術の伝統の分野を開拓するため白面の一青年が敢然半島に着目し、文字通りの不惜身命の熱誠をもつて研究に精勵し朝鮮特産の細麻布は勿論朝鮮無限と謳はれる牛馬豚皮の加工と染色に自由自在の妙技を揮ふことに成功した、のみならず水産界の謎の存在となつてゐた鮫、鰻などの魚皮の鞣皮製造と染色に輝かしい成功をおさめて日本の皮革界に驚異べき凱歌をあげた青年工藝師の一勇士がある――その主人公は釜山府寶水町（[illegible]）に居住する[illegible]氏その人で同氏は明治九年以來釜山に染織美術研究會を創設し先づ朝鮮麻布を材料とする織物工藝に着手し朝鮮三國時代の模樣と圖柄をさかんにとり入れて製作に腐心し各方面の激賞で斯界を開拓したが朝鮮の特殊産[illegible]の利用と魚皮の活用に着目し非常時局に相應しい成果を收めることになつた、殊に魚皮の染色と鞣製造は從來染色技術に困難とされてゐた紅色、綠色の染色に成功したばかりでなく[illegible]釜山近海から[illegible]方面で日産三百尾に達する、めくら鰻の皮が下駄の鼻緒とか瀟洒なハンドバッグに利用されることに着目されなかつたのを染色によつて高級品とすることになつた、かくて朝鮮の工藝部門はいよ／＼今後この方面に伸展する可能性をたしかめた譯である[illegible]は來月廿八日から京城三越のギャラリーで此の苦心になつた諸品を展覧することになつたが麻布・細布のローケツ工藝三百點以下に魚皮の試製品三十點皮革類のバンド、ネクタイ、ハンドバッグ等何れも異色にとむ作品二十點を公開することゝなり同君は染色その他技術上の實驗に對しては充分に說明し朝鮮工藝のために盡力したいと語つてゐる、しかも二十一才の若い青年の裏には親及人等の陰に陽に絶間ない援助となつて刻苦し充分研究する力となつた功績も見逃せない、朝鮮工藝のためには無盡藏の魚皮利用の開拓に此の非常時の折柄意義深い一つの青年日本の凱歌といふべきであらう（寫眞は作品を背にした[illegible]君と向つて右より本人[illegible]）

昭和の天一坊小林
また惡の大芝居
今度は貴院議員の甥に化け
京城を舞台に稼ぐ

【咸興】愛知銀行[illegible]の甥と[illegible]し池田男爵その他を抱き込み、昭和九年咸興北鮮商業銀行の乘取りを策し、取締役に就任、一芝居打たうとしてゐる所を檢擧された昭和天一坊こと小林正[illegible]は詐欺、横領、文書僞造[illegible]で懲役四年に處せられ、本月六日[illegible]刑務所を出所したが同人はその足で京城に赴き、[illegible]組合や朝日自轉車株式會社等を訪問に化けてゐたが[illegible]の[illegible]と稱して各方面から相當の金をまき上げてゐた事實が[illegible]京城[illegible]が探知、檢擧取調べ中との報に咸興刑務所では又やつたかとビックリしてゐる

妓生の花代を詐取

【平壤】府内[illegible]里二六六[illegible]は本月八日[illegible]ではないかと見られてゐる[illegible]刑務所の[illegible]小林は惡にかけては名[illegible]の持主で新聞を見る機會がないのにすつかり[illegible]ゐたのには驚いた、[illegible]いても[illegible]と語つてゐる

妓生[illegible]に[illegible]りのハンドバッグを[illegible]の印章を使つて[illegible]代十五圓一錢の支拂ひを受けて[illegible]取し、更に妓生[illegible]價三十二圓のハンドバッグを[illegible]た事發覺、廿三日平壤署に[illegible]れた

愼飛行士に化けて詐欺
電報爲替千三百圓
叔父さんから騙取

【全州】中島飛行機の[illegible]飛行士を名乘つた詐欺事件――[illegible]飛行士の[illegible]を管理してゐる[illegible]の叔父[illegible]に[illegible]便局[illegible]で「千五百圓[illegible]釜山局止めで送れ」と[illegible]飛行士の名で打電して來たので、折も[illegible]が上京すると聞いてゐた[illegible]は千三百圓を[illegible]釜山[illegible]に送り、[illegible]釜山郵便局に[illegible]してその[illegible]したところ[illegible]飛行士は上京して居らず[illegible]右の事實も全然知らないので[illegible]署に[illegible]出てきたところ去る五月三日[illegible]支店で「自分が[illegible]」と現金を受取つたことがあり、[illegible]では各地を[illegible]の結果[illegible]、[illegible]里二一二[illegible]（假名）の仕業と睨み[illegible]取調べ中[illegible]懐中には僅かに五十錢ばかりを所持してゐた、他は全部賭博で負けたものらしい

[illegible]、[illegible]山玉、[illegible]中文面[illegible]品を詐取し[illegible]を[illegible]して數千圓の現金外物[illegible]は[illegible]された[illegible]れた事實が[illegible]、目下[illegible]取調べ中であるが[illegible]にはで否を巻いてゐる

内地渡航種に金品詐取

【濟州】内地渡航を好餌に無智な人々の[illegible]を[illegible]する憎むべき[illegible]ブローカーが跋扈し[illegible]が取締りに大童である、[illegible]中文面[illegible]を[illegible]大阪の古物商であると[illegible]のため來島したと[illegible]して西歸面[illegible]

牛島植物學界へ
新資料提供
ヒトツボクロ等の珍草花一
全南で續々發見

【光州】全南植物採集の一大發見ともいふべき全南道内植物分布上[illegible]上に立つてこのほど全南植物の資料を採集して[illegible]光州大和高女[illegible]氏、[illegible]研究會[illegible]その三分の二を占める[illegible]は何れも[illegible]の[illegible]種を多數採集したが[illegible]身島の[illegible]に於て[illegible]てゐる即ち大黒山島のハスノハカヅラ、ユクロジ、マンリヤウ、クイギリ、アシベーヘブキ、ケクルウメモドキ、オホチヤウチガマズミ、ムギランを始めなほゲンカイツツジが分布してゐたが朝鮮ヤマツツジがないのを不思議とされてゐたが九州と分布を同じうするアヲキ、ヤブコウジ、[illegible]カミ類、樟木科、[illegible]科等九十餘種の他にしかも南方支部大陸分子が群生してゐるので海を越えて分布不能の牛島特產植物として新たに學界に大きな疑問符を投げかけることになつた、それにまた同湖山[illegible]は濟州大山で囲らず[illegible]ヒトツボクロの北限地を突き止め靈光郡佛甲山ではこれまた未發見のまゝとなつてゐるシロバナテウセンヤマツツジと[illegible]今日までその分布を見ないメニメシダが發見され牛島植物の[illegible]をそへつてゐる（寫眞は上からチウセンヤマツツジ、ヒトツボクロ、タニメシダ）

マイト爆發
坑夫二名死傷

【新義州】二十三日午後九時宅[illegible]ろ平北[illegible]道トンネル内で工夫金[illegible]が不發ダイナマイトの殘つてゐるのを利用してノミで掘つたため[illegible]し金[illegible]は即死、附近で作業中の[illegible]も[illegible]に治療一週間の傷を負ふた

全南警官異動

二千圓を拐帶
戀の逃避行
琿春から羅南に入込み
朱乙驛で惡運盡く

【羅南】[illegible]と共に二千圓の大金を拐帶、滿洲から戀の逃避をして來た男が捕まつた――滿洲國琿春縣[illegible]生れ[illegible]は去る十八日[illegible]から預つた現金二千圓を[illegible]の女[illegible]の前借三百五十圓を[illegible]かれて關係のあつた[illegible]を[illegible]たせ、手に手を取つて琿春を脱出羅南に來たり、戀の一夜を[illegible]に[illegible]、二十一日女だけ[illegible]し自分は咸興に行つてくると午後一時八分京城行列車で朱乙驛まで行つたところを手配により[illegible]に逮捕されたものである、懐中には[illegible]、朝鮮銀行券で一千八十圓を所持してゐた

小林は[illegible]の本を耽讀してゐたが根が[illegible]で[illegible]しても口さきで[illegible]し、服役中二度[illegible]を受けたことがあり[illegible]に他の囚人を煽動する[illegible]があるので獨房に入れられてゐたが出所した時は[illegible]金の[illegible]を所持し、刑務所内で知り合ひ一足先に出所した[illegible]縣人小山[illegible]といふ前科四犯の男が小林を迎へに來てゐた事實がある[illegible]で前科三犯の小林と四犯の小山と一緒に惡事をたくらんだので[illegible]

大膽な僞少尉殿
しかも勳六功七の肩書付
北支行き種に詐欺

【平壤】[illegible]兵分隊では廿四日岡山縣生れ府内[illegible]町[illegible]こと[illegible]を[illegible]ゐるが、同人は本月九日内地から來壤、[illegible]少尉の軍服を着て勳六等功七級の文學士といふ物々しい名刺を振り廻しながら北支に行くと稱して各方面[illegible]

興南驛に掏摸横行

【興南】近頃興南驛待合室や[illegible]に掏摸盛んに横行してゐるが二十三日午前七時十二分着下り[illegible]列車に[illegible]を受取りに行つた[illegible]興南支局[illegible]次郎君が驛出札口で[illegible]のポケットに入れてあつた[illegible]の財布を掏られた[illegible]に入電があつた[illegible]金[illegible]氏外五名の乘組員は[illegible]に救助され[illegible]れたため[illegible]はない模樣である

機帆船坐礁

【大邱】二十三日午前[illegible]十日和歌山港を出港して[illegible]向ふ途中の兵庫縣[illegible]所屬[illegible]九（[illegible]）[illegible]

火葬場の鐵扉を盜む

【釜山】[illegible]がつくる[illegible]二日夜府内[illegible]町火葬場の鐵扉[illegible]さ廿貫が[illegible]取されてゐるので[illegible]により搜査の結果[illegible]里[illegible]村住所不定[illegible]二[illegible]が失敬し[illegible]町二丁目[illegible]に賣却したこと判明し廿四日[illegible]された

貨物に擬裝し
支那人潜入
夜陰安東から乘船
三ケ所に上陸さす

【平壤】支那人[illegible]の支那人密航入事件は[illegible]方面にセンセイションを捲き起してゐるが、その[illegible]の調査の結果、支那人密航者の[illegible]に困り果てた[illegible]安東縣[illegible]をしほつて安東縣方面と連絡し夜陰に乘じてジャンクに乘り込ませ貨物の如く[illegible]にカムフラージュして新義州、鎭山、興南[illegible]の三個所を上陸地とし一回廿名乃至四、五十名宛を密輸入してゐたもので平南警察部では[illegible]の見地からこれを重大視し平北警察部と連絡して徹底的な取締りを强[illegible]つてゐる

感心な學童
永久の献金目指し
學業の暇々に養蜂

【平壤】府内[illegible]里一一九の[illegible]林小學校六年生[illegible]君（一二）は時局の[illegible]により何か[illegible]をしたいと永久的にその[illegible]命[illegible]しようと[illegible]年十一月蜂[illegible]を始め學業の暇々に[illegible]したが[illegible]があつてこの[illegible]の利益金がふつたので[illegible]日[illegible]に[illegible]第一回の献金[illegible]が、同少年の[illegible]非常に感激してゐる[illegible]を[illegible]

中ノ島揚水場の通水式

【新義州】平北十二年度の[illegible]事業として工費百五十万[illegible]にて[illegible]中ノ島から[illegible]内總面積[illegible]水はこの程いよ／＼完工したので來る六月四日正午から中ノ島揚水場で盛大な竣工式を擧行、[illegible]の通水式を行なふ

島田氏は起訴猶豫

【大邱】大邱地方法院[illegible]事件に關はれ大邱府[illegible]島田[illegible]の取調べを受けてゐた[illegible]に身柄を[illegible]されてゐたが同氏は[illegible]二十日[illegible]後[illegible]二十分[illegible]を[illegible]、[illegible]同氏は[illegible]一切の公職を辭し[illegible]意を表してゐる

春川色マーク懸賞募集

本社春川支局開設十五周年記念事業の一つとして春川の名勝地のもとに左の規定で春川色マークを[illegible]募集することになりました、奮つて御應募下さい
　図案はなるべく[illegible]の[illegible]を現はし、山紫水明[illegible]
　しかも[illegible]すること

締切　六月末日　送先　本社春川支局
賞金　一等百圓、二等二十圓、三等十圓
　ほかに佳作若干に記念品贈呈

京城日報春川支局

婦人良藥

喜谷實母散

産前産後に！
血液の循環を良くし
婦人の美と健康を護る！

婦人衛生の第一課は先づ喜谷の備へから！

喜谷實母散は婦人病の一切を内部から温和に治癒に導く和漢貴藥の綜合婦人專門藥です

主効

東京京橋[illegible]一丁目　喜谷市郎右衛門商店

頭痛にノーシン…ソボリン

頭が……ヅキ／＼痛む
ぼんやりして重苦しい

兎角神經のいらだつ春です。頭痛、頭重、めまひを起したり、いらいらして落着いて仕事が出來ない……等で鎭痛鎭靜劑の必要な場合が多いものです。こんな場合ソボリンはよく痛みを去り、頭をはつきりさせます。

初めて完成された頭痛藥

ソボリンは鎭痛、鎭靜作用が强く効目が永く續き、副作用の心配のないのが特長です
それはソボリンが藥物相乘作用（藥物學上作用點の異る藥品を同時に與へるとその効果が非常に强大となる）を活用してその成分を選擇配伍し、强力な鎭痛鎭靜作用を現す様に製してあるからで、この點從來に類例のない最新の頭痛藥といふべきです。

御婦人方に多い憂鬱症に

御婦人方は特に、春から初夏の候にかけて氣分がふさぎ勝となり、便秘、月經不順等で頭痛や眩暈に惱まされる事が多くなります。
胃をこわしたり、見にくい藥疹を起す心配のないソボリンはこんな場合特に賞用されます。
又老人や子供にも安心して服用出來る安全な家庭の頭痛藥として好評を博してゐます。

頭痛、頭重（感冒時の頭重）
眩暈、感冒、齒痛、耳痛
月經痛、腰痛、肩凝症、
ヒステリー、神經痛、船車暈
結核性微熱……………等に。

[illegible]

㊇ 武田發賣品

發賣元　大阪市道修町　株式會社 武田長兵衛商店
關東代理店　東京市本町　株式會社 小西新兵衛商店

心理學的實驗から

短距離走法への新提案【上】

京城帝國大學豫科教授 稻富一郎

私がこの研究を思ひ立つたのは六年前第十回オリムピックのロスアンゼルス大會當時でした。その當時日本の陸上短距離陣は飛躍的に既に相當の水準に達してゐました。殊にホープ吉岡の如きは百米決勝で六〇米まではトップを切りながら後半が利かずに六着になつて仕舞ひました。殘念で堪らなかつたので私は、私の行動運動に關する實驗室の研究結果から編み出した日本短距離走法の改善を日本のスポーツ界に提案しました。ところがこの案に大いに贊成して直々と手紙を呉れたのは意外にも米國のトーランであつたのに肝心の日本選手は大して關心を示しませんでした。そして過ぐる伯林大會には一〇秒三の世界タイ記錄を公認された吉岡はまたしてもスタートでは確かにトップに出ながら四〇米でオウンスに抜かれ瞬くも豫選で振ひ落されて仕舞つたのです。確かに聞つた私が一昨年秋から豫科のグラウンドに器械を持ち出し大學の城戸教授を助手として實地の研究に着手したのでした。そんな譯でこの研究の目的は第一に身長の低い從つて脚の短い日本人は元々短距離スプリンターには不向きであるか否や、第二にはその器用なスタート・ダッシュで抜きラストに死力を盡して逃げ込むといふ在來の日本走法はわれ〱の短距離走法として最良のものであるか否かといふ實際的な二つの問題を取扱つてゐるのであります。先づ第一の問題を決定するためには短距離スプリントの特別な練習を行つてゐない普通の人を調査した方が適當であるとの考へから、私は豫科の學生全部約四五〇名に實施したスポーツ・テストの數字と當時の體格檢査の統計を基礎として詳しく調べた結果、この研究の目的に關する限りでは次の事が正當にいはれると思ひます

（イ）身長從つて脚の長いものが必ずしも速く走るとは限らない。短距離ではそれよりも寧ろスプリンターの體重の方が重要な關係がある

（ロ）心臟の強さもさほど決定的なものではなくてそれよりも胸部の緊張、いひ換へれば肺臟の大きさの方が大切である

（ハ）短距離スプリントの速度を左右する最大の要因は脚部に表はれる脚力であり、次にショットに際しての腕の力である。米國のオウンスがこの好例であつて世界的な記錄を有してゐる日本は等しく世界的な短距離スプリント陣を備へる可能性は十分ある

（ニ）短距離スプリントの速度はまたストライドの幅に正比例しピッチの速さと逆比例する、この事實は注目に値する、ともすると脚の短い日本選手はピッチを速くし一歩でも速く進むことによつてこれを補ふより他に方法はないと思はれ易いがこれは大きい誤解である（談）

【寫眞は稻富教授】

バックミラー

京城醫專の病理學教授武藤忠次先生はまだお齢は若いんだが學内で部屋校員の講座をやつてゐる位なので試験でのものゝやうな人である、で教授に關するゴシップなど殆どない。ところが或る日『武藤さんが某家の家に夫婦揃つて行つたさうだ、あれでなかなかチャッカリしてるんだな』といふ飛んでもない噂がパッと擴がつた。流石の武藤教授も些か面喰つて早速デマの正體を調べたところ、先ごろ同校教授が主になつて何かお金を集めたことがあつて、その醵金者に北村忠次と署名した受領證が手渡された、實てこそ件の原因となつたのだが、なんとこの北村忠次とは同校の會計係の名前だといふのが眞相であつた

豆談義

讀めぬ地圖

一昔、今日流布されてゐる支那地圖は、支那の地圖であつて日本で用ゐる支那地圖でないのではないか。

第一にどう讀むのか判らない場合が多い。場合が多いのではない。一つも正しく讀めないのである。地圖とは外國の現狀圖だから、其の實際の讀方が判らなければ役に立たない。例へば「雲南」といふ所は、文字は「雲南」だが讀みは「ウンナン」ではない。この場合文字「雲南」を傳へるのが主か、「ウンナン」の正しい讀み方を傳へるのが主か。後者である。「雲南」の文字を排して「雲南」の支那讀みを掲げるのが正しい地圖である。これは、歐米の地圖を見れば何の事はないので、イギリスの首都はロンドンと書いてあつて倫敦とは書いてない。何故歐米と支那と異るのか。即ち、同文といふ誤つた考へ方からである。實際から言へばローマ字の普及した今日、ロンドンの原文字の方が『倫敦』より日本人には讀み好いかも知れない。日本人は支那の地圖を讀むことが出來ないで、見ることが出來るのである。（外地評論第四號、平岡幸節氏「讀めない支那圖」より）

徳王が自署した〃起ち上る蒙古〃

前人未踏の秘境踏破

四ケ月の日程を要して前人未踏の蒙疆全土をカメラに收め、偉大なる收穫を得た（全行程五〇〇〇キロ、ネガ使用一五〇〇〇呎）三和商事映畫部提供、愛國映畫社製作『起ち上る蒙古』は、題號及び蒙古曲の譜を徳王の自署をもらふなどの光榮に浴してゐる。なほ同篇の内容は次の通り

（一）蒙古人の包に於ける生活（二）蒙古婦人の服裝（三）家畜の放牧（四）牛痘接種（五）蒙古人の結婚式（六）活佛（七）蒙疆盟長（八）ラマ廟及祭禮（九）乾燥の牧草（十）奥地の物々交換（十一）張北高等學校學生の生活（十二）保安隊の活躍（十三）瓢瓜に鈴掛する黄羊（十四）ラクダの隊商（十五）蒙古人の相撲（十六）蒙古地形の特徴（十七）蒙古騎兵の活躍（十八）日本國民に對する徳王のメッセーヂ（十九）李守信將軍（閲兵式）（二十）包頭に於ける陝陳若宮殿下（廿一）蒙王の葬儀（廿二）綏遠城（廿三）包頭市街（廿四）奥地の包風景

そつくりそのまゝのオーケストラの少女

ブダペストの樂壇に現る

清純な少女のロマンスを音樂の中に盛つた映畫「オーケストラの少女」が滿天下の音樂少女の夢をあふつてゐる折柄、今度はこの映畫を地で行く本物のオーケストラの少女が最近ブダペストに現はれて人氣を集めてゐる。ブダペスト生れのルイズ・メイスナーといふ十三歳のピアニスト少女は驚きをかけた自分の腕を振ふ晴れの舞臺を夢みてゐたが何分無名の故にその機會に惠まれずしほれてゐた、所が時偶も加指のオーケストラ指揮者のエリック・クライバーが次回の公演でベートーベン作曲演奏のピアニストを人選してゐると聞いてやむにやまれぬ熱望の餘りデイアナ式にクライバー樂團の練習場に入室禁止を破つてこつそり忍び込みクライバーに直接交渉の上彼女の御手並をみせて感心させ、遂にこの大役を射とめて終つた、

この世界的樂團の明星の舞臺にデビューしたメイスナー嬢は理屈を退切らず堂々と妙技を揮ひ滿名のピアニストをさへ顔負けさせしめたといふが彼女は六歳でブダペスト音樂學校にパスした天才的少女でフリューチストのお父さんの音樂的薫陶のよろしきを得て今後の成長が期待されてゐる

朝鮮陶器漫筆【上】

楢崎鐵香

昨年、長州の萩の窯元をたづねた時、陶工は轆轤を足で廻して茶碗を挽いてゐた。萩焼は根本的に朝鮮直系の窯であるから、其の製法が又其儘であるのが當然であるが、陶器の製法のタッチと云ふか、作る時に出來る作行の味はひを出來上つた焼物から鑑賞することの出來るものは朝鮮陶器、それも李朝初期の物と高麗末期の物及び支那宋代の物と明窯の一部にはつきりと見ることが出來る。

然し其の内でも朝鮮の井戸茶碗の如き李朝初期前後の陶器に於ての味、優秀なる造物を見ることが出來る。

井戸系茶碗の腰部に現はれたる轆轤の力やかいらぎと稱するブツブツした釉の變に無量の妙味があつた腰竹節高臺と云ふ浮の[illegible]いふ生命のタッチ。茶碗の腰部高臺の切り放された力、高臺の巴形の削の渦卷等の妙味は朝鮮物に上つて特に天下一品である。

然して、朝鮮窯の流れを汲む日本内地の陶窯に其の傳統的な鑑賞美を見ることが出來る。日本の萩焼を初め唐津でも瀬戸でも、他の石器の窯窯にまでも其の作風を踏むでゐる。私の考へでは東洋の陶藝に於て陶器鑑賞上から來た氣品生動を見ること、寄生用途を何ぶと云ふ鑑賞法が茶室にも適用されて、此處に東洋獨歩の氣風と技法を持つ作品が出來る原にしたつたものではないかと思ふ。

故に如之見方から東洋の陶器を鑑賞する場合に於ては、西洋の陶器とこれを比較するとは滑稽と東洋陶器を比較する程なもので同一に論ずるとは出來ないと思ふ。

私は朝鮮陶器の仕事や作行きを鑑賞する場合に於て、一段と前說の見方をするのが眞實であり、又朝鮮陶器を愛する者の見方であらうと思ふ。

昔から茶人の仲間では、茶碗を見る時でも壷を見るときでも、先づ外形の美を鑑賞して然る後には必ずひつくり返へして高臺を見る。高臺には實に純粹的な鑑賞價値があるからである。西洋の方では陶器の何れの部分を見ても外形の美を一見すればよい。高臺を返へして見なければならぬ程に立派な庭や高臺は稀れである。日本の陶磁器でも朝鮮系の物のみは高臺を見る價値が備へられてゐると思ふ。

然るに中古瀬戸の茶人の壷の高臺に現はれてゐる糸切りの妙美を鑑賞させる技術は支那から傳へられたデリケートな味である。支那の陶器を模倣したオランダの茶碗や皿なども、東洋的な作行の表現や氣合の具合を忘れてしまつて、只だ外形的美の塗り付の味がエキゾチックになつて面白く見られるだけである

朝鮮の李朝初期の陶器に現はれた無造作な釉や肌の技法は、自然に繰りかへされて遂に熟練された陶特のものであつて、容易に一朝一夕の間に熟達出來るものでもなければ、また天才の神技でもない。只是無作意の仕事、無心の仕事の術の蓄積されて初めて到達し得る無我の境地の物であつて、故に日本の茶道の精神に合し貴重に尊ばれる所以である。

朝鮮の陶器は名工の技術ではない。であるから誰に出來不出來があることは又止むを得ないとも云へる。

一夕讀んだ書物に朝鮮陶器について面白いことが書いてあつたので又、知るところがあつた。

昨年私が京日紙上に[illegible]に於茶の茶碗のことを多く書いたが、從日頭として少し書いてみる。

茶器を研究してゐる先輩の陶工は、朝鮮の井戸茶碗は何と云つても、茶碗では井戸が第一であると云つてゐる。そして井戸茶碗の眞の價値を説明出來るものではないが、其の説明出來ぬ處に深い味が含んでゐるので、高階の法語の様な濃い人の力により成る極度の理解を得るものである。井戸茶碗を作つた陶工が無心で製作したるによりこの様なものが出來たのであつて故に進歩した近人的な昔の美術に至寶とされたのである。茶碗を玩賞する諸君は果して眞を決すべき物を解得してゐるや、わからずや多い世間には茶碗を列べて何だかんだと捻てくりまはして口先ばかり説明で大事大切と二重三重の袋や箱に入れて重寶してゐるか、眞實の井戸茶碗の鑑賞等は一寸解るものではない。自分自身が充分に骨を折り作つて見て深く研究したものでないと中々解るものではあるまいと思いてゐた。してみると茶人等もまた眞の理解には達してゐないかも知れない一人である。陶工にして又云ひ放ち得る言葉とも云へる。

井戸茶碗などの朝鮮陶器を愛玩し始めたのは、古く足利義政、珠光、義能、紹鷗、利休、次ぎに信長、秀吉は文祿の役の後將來の自由から非常に愛好し細川、千宗易、氏郷、金森、片桐等の諸將はこれについて特に井戸茶碗を寶物として珍重した。然るに其の後の大名の中には隨分わからずやもあり、誰つて流行的に井戸茶碗を求めて寶としたものであるが、此の茶碗の中にはいゝかげんな物もあり、鑑賞價値の低い物も大名家寶茶器となつて今日實物の中に入つてゐる物もある樣である。

◇テレフンケン新譜に メンゲルベルクのベートーヴェンの『第六』が出た。この田園交響樂に對しベートーヴェンが、〃物描的よりも感情の表現を〃といつた言葉は餘りに有名であるが、從來たとへば第二樂章に於て〃小川のほとり〃で弦の奏する小川の流れを作曲にして管樂器の模する小鳥の歌の如く自然に風景描として演奏され勝ちだつたものをメンゲルベルクは田園的な綿調的なものゝ代りに作曲者の音樂通りベートーヴェン的な、つまり線の太い力強い渾然たる演奏をしてゐる。從つてこの繊細な感情を持つた樂曲は隨所に樂譜を豐富へ表情記號を改められてゐる。新局ポールパレーの佛國的風な或ひは南歐風な明るい田園とは對照的なメンゲルベルクの佛陶出れ敢抑である和蘭風な或ひは北歐風な素朴な田園讃歌だ。この意味でこのレコードは極めて特性的な浪漫的なものであり、目下東寶映畫で製作中のジイドの『田園交響樂』に音樂を擔當して新響を指揮の服部正氏には

◇コロムビア新譜『チエロとピアノのための奏鳴曲『イ短調』（アルペヂオーネ奏鳴曲）これはシューベルトがアルペヂオーネといふヴイオラとチエロの中間位の六絃樂器の發明を記念して書いたもので未完成交響樂の最初の曲の旋律を聯想させるやうな第一主題に始まる非常に美しいソナタである。演奏者は日本の樂壇にも馴染みのフォイヤーマンで力強いチエロの音色を以て脈々と歌ひ廻してゐる。既に同曲からカサドの自ら編曲した同じ協奏曲が出てをり僕はその方を愛するが、フォイヤーマンの方が無論原曲に忠實であり吹込はダンチの良さだ。器樂物ではハイドンの古曲的な「ピアノ協奏曲」ニ長調が十二吋二枚に吹き込まれてゐる。ハイドンらしい素直な樂しい曲で第三樂章の美しい匈牙利風なロンドが聴き所であらう演奏者のシャムピオンは有名なハープシコード奏者で軽いタッチでピアノを弾いてゐる、以上の二曲をも今月コロムビア新譜中より特選するにこの他アントロデイ・ソノール混聲レコードのクラヴイコードのための變奏曲『朝曲』及ド・セヴェラックの『郵馬車を待ちの間の音樂』を弾くカサドウチュのピアノは一は古典として一は近代曲として珍重すべき曲だ（N）

今週の番組

中央館（二十六日から）東和商事提供ジャン・ピエール・オーモン、アナベラ主演『最後の戰鬪機』▲大都作品杉山昌三九主演『死の中隊』▲大都作品岡部九州男主演『實錄荒木外傳』

黄金座（二十九日から）廿世紀フォックス作品ソニア・ヘニー主演『銀盤の女王』▲日活多摩川作品島耕二主演『情熱の詩人啄木』▲日活京都作品澤田清、清水照子主演『松平外記』

京龍館（卅日より卅一日まで）▲東寶作品 坂本健一主演『江戸ッ子健ちゃん』▲東寶京都作品 向江剛二、月形乙女主演『張寳仁左衛門』大會

映畫ニュース

◇…戰鬪の初夏を迎へた松竹大船スタア連は撮影所たる日本女性の意氣軒昂、早くも水にあこがれてゐるが、勝景の地伊豆下田白濱療養所の戰傷兵を慰問して、から附近海岸にてニュー・スタイルの海水着姿の寫眞を撮影することになつた。一行の主なる顔觸れは、水戸光子、桑野佐子、森川まさみ、春日英子、水川八千代子、平野麗子、松川伴子、高橋佳代子、谷川洋子の綺麗スタアに佐野周二が加はつてゐる撮行日は追つて發表することになつてゐる

◇…長谷川一夫が『藤十郎の戀』に次ぐ第二回作品たる『鶴八鶴次郎』は都合其他に萬全を期するため延期し、長谷川伸の名作「瞼の母」を新上演直に着手することゝなつた

◇…東寶京都ではガソリン統制のため、今後一切撮影にガソリン使用を禁ずる等音部へ申渡すと同時に製作方針にも一部の變更を加へ、先づロケーションなしの映畫を製作することになり鈴木桃作[illegible]森野節治[illegible]取々が鎮定されてゐる

◇…新興東京『人妻椿』のキャスト中、高松晃の阿久津正郎は病氣時期二郎の長期療養と變更に變更されたが、此の配役變更の裏には現在二枚目スタアとして人氣の絶頂を行く高松晃の新しい田園が約束されて居る近頃の美談として噂傳されて居る。即ち彼は初決定したキャストの彼の役と郎は彼前通りの二枚目の役柄であつたが此のチャンスに高松阿部の分野に生命を掴まんと色濃く[illegible]自ら吉田所長に快諾を得たものである

不連續線

酒飲む女

「あら、そんなに頂けませんわ」

さした杯を一寸眺めて遠しながら、その女は少し醉つてゐた。

「まあ、いゝぢやないか」

紳商人らしい中年男は、わざと女の手に杯を握らせた。

「眞目ですわ」

「本當かい」

男は、ちよつと手をゆるめた。

「えゝ。あんまり酌ぐと、ヘメはづしますわよ」

「ヘメはづす」

「えゝ」

「ふゝゝ。それは面白い。それならば大に飲ませよう」

「いけませんてば」

「まあ、それより」紳商人らしい男は、さりげなくてもう少し飲つて來たこの女がはめをはづしたら、どんな醜態を演ずるだらうといふことに、ある興味を覺えてきた。

「さ、もう少し」

「ぢや、わたし、ヘメはづすつもりですの」

「うん」

「えゝ、よござんすわ。ぢや、[illegible]つと注いで頂戴」

女は、度々と注いでもらつた杯の酒を飲み乾すと、口を大きく開いて、その樽入れ歯をパックリとはづして、また、もと通りに嵌めて笑つた。

「ね、はめはづしたでせう」

詩才にとんだ小話である。

新刊紹介

▲文教の朝鮮（五月號）三十錢、（總督府學務局内、朝鮮教育會）▲大日（五月十五日號）三十錢、東京、神田・司町一、大日社 ▲地軸（六月特大號）時局下全國青年の雄叫び（八十錢、東京・小石川・音羽、講談社）▲運命學（五月號）五十錢、東京・神田・須田町一ノ二四、紀元書房 ▲ホームライン（六月號）十錢、（東京日本橋・本町一、ホーム・ライン社）▲若草（六月號）創作は丹羽、高見、森山、平岡、評論「現代知性の問題」伊藤、瀬沼「歐米の戰爭文學」（四十四錢、東京・日本橋・室町四、寶文館）▲科學ペン（六月號）自然科學最近の動向、シュールリアリズムの[illegible]（五十錢、東京・芝・田村町一ノ四、科學ペンクラブ）▲ドイツに於ける勞働奉仕制度の原理（松岡外史著）革新的思想原理としての全體主義が從來の個人主義自由主義的指導精神を克服[illegible]

▲近代日本農政史論（奥谷松治著）經濟研究叢書第九冊 明治維新以後の農業政策の史的變遷の研究、前篇は明治時代の農政史を人物・問題を主題として政策を中心として現れた土地問題に對する對策を取つてゐる。專門上殆んど未開拓の狀態にある近代日本農政史研究の上著として期待していゝだらう（二圓六十錢、東京・神田錦町三ノ二〇、育生社）

▲興亞の[illegible]行け！（中野正剛著）ドイツ、イタリー訪問の旅から歸つて、各地に行つた、講演、講論『東亞政策論の雄大』『現狀打破勢力としての獨、伊』『崩壊する大英帝國』等を集錄する（一圓二十錢、東京・育生社）

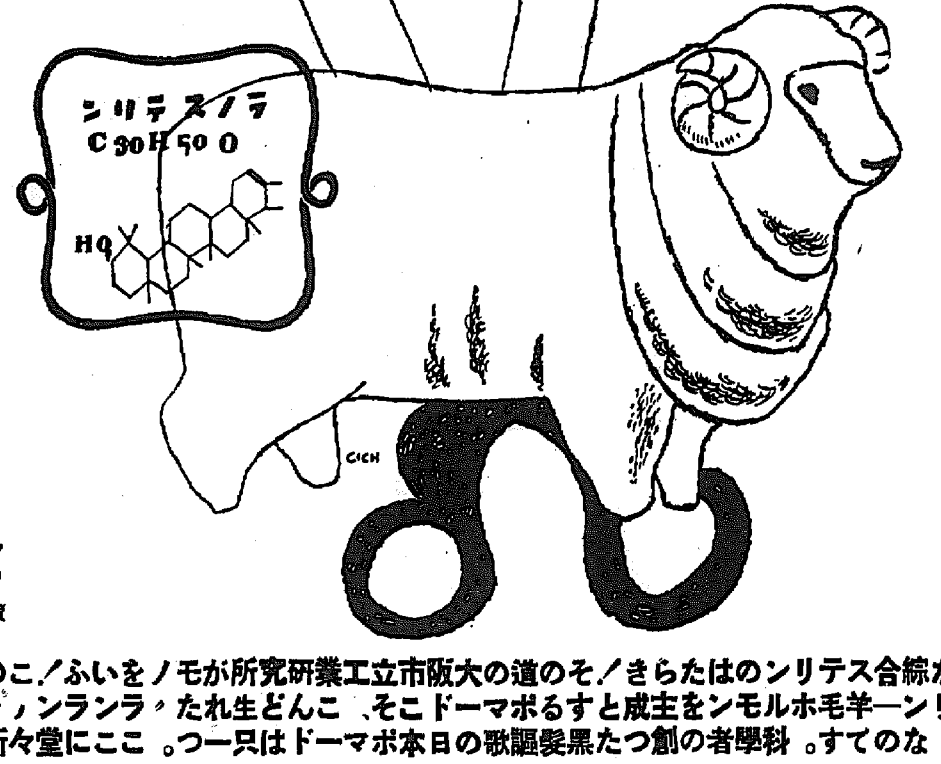
▲利殖讀本（西野金剛著）百圓の資金を五十年間利殖すれば、銀行の選び方、株券の動て方、儲ける法より損をせぬ法等々の項目がある（一圓二十錢、東京・京橋・西銀座八ノ九、銀座書房）

今晩のラジオ

六時お話（大）科學の日本 ▲六時二五分國際文化講座（東）北田正元 ▲七時三十分國際情勢と海軍明瞭化話令（東）海軍少將野田清外 ▲八時四〇分朗詠（東）館田某外 ▲八時五〇分浪花節（大）大橋公 ▲一〇時北支戰線より

羊の毛はなぜ発育がよいか

それはこれ以上な素晴しい養毛促進効果をもつ羊獨特の強力なホルモン綜合ステリンを含むからです



羊毛ホルモン主成

ランラン ポマード

堂々新發賣！

大阪市立工業研究所技師 山崎利一郎先生指導

藥用

50セン

賣藥部外品

確かな綜合ステリンのはたらき！その道の大阪市立工業研究所がモノをいふ！この綜合ステリン―羊毛ホルモンを主成とするポマードこそ、こんど生れた〃ランラン〃ポマード〃なのです。科學者の創つた黒髪謳歌の日本ポマードは只一つ。ここに堂々新發賣

快男子（くわいだんじ）（37）

大島伯鶴演　今村恒美畫

騒動

農夫達は各自に鋤鍬で田畑を耕して居ります。

甲「ナア田吾作よ、とう／＼賊軍の方が負けたちうことだの」

乙「さうだつてさ。何でも話を聞けば、西郷様は城山で腹を切つて死んだとか、官軍を相手にして、見事な戦死をなすつたとかいふことだが、惜しい方を殺してしまつたな」

甲「本當にさ、賊軍々々といふけれども、決して西郷様が惡い譯ではねえ、西郷様のこしらへた私學校の生徒が、亂暴をおこしたのが惡いだ」

乙「けれどもそれも、大きな聲ではいへねえが、岩倉様だの大久保様だの、今の政府の人に不平な爲めに起つたので、ちつとも西郷様だけ惡いことはねえ、事を起したのは、私學校の人達だ」

甲「さうだ、この邊にまでボンボン鐵砲彈が飛んで來て、あぶなくつて、うつかり鍬など使つてゐられねえが、官軍の方から、もう大丈夫だから、仕事を勤め／＼といふので、斯うして野良へ出てみるが早く、戦爭が濟んでくれなけりやア、おち／＼仕事が出來ねえ」

農夫達が話をして居るところへぞろ／＼と七八人揃つてやつて來た宮本一派の賊軍、

○「コレ／＼百姓共……」

甲「ヤア、賊軍だ、油斷けたんねえ、氣を付けるがいゝぞ」

乙「合點だ——ヤア斯所でございますが、私等ハア其日暮らしの水呑百姓でございまして、金なんちうものは一文もございませぬ、この鍬が只一挺あるだけで、これを取られてしまふと、明日から野良仕事が出來ねえでございます」

甲「命を取られると、生きてゐられねえでがす、どうか勘辨して下さいまし」

○「コレ／＼、何で貴様達そんなことをいふのだ」

甲「ヘイ、あなた方は軍用金だといつて、新府へ行つておそろしいことをしてゐる、騒亂の一派でございませう」

○「コレ／＼心得違ひを申すな、それ程々ではない」

甲「ヘエー、あなた方ではございませぬか、けれども顔がギヨロリとして、色が黒うございますから、その方の組かと思ひました」

○「馬鹿なことを申すな、我々は西郷閣下と生死を共にする正義の者である。貴様達が今云ふのも尤もである。實はその軍用金に名をかりて、惡い事をする奴が、いまにこゝを通るから、縄を附けるやうにと密偵に來てやつたのだ」

乙「アレッさうでございますか、それではその泥棒野郎が、今にこゝへ來るでがすか」

○「ウム來る」

乙「ヘエー、それは何ちう奴でございますか、分つてをりますか」

○「分つて居る、元吾々と一緒に事を謀つた、陸軍中尉で仁禮平九郎といふ者だ」

乙「アレ、仁禮平九郎といふ中尉でございますか、それならよくちうわをすることにいたします」

○「コレ／＼この中で一番強い奴があるか、その仁禮平九郎はな、昨夜も了覺寺へ忍び入つて、和尚を殺して金を盗んだ奴だ」

乙「アレッ、了覺寺の和尚様、殺されたかね。尤もあの坊主、惡い奴だから、殺されても仕方がねえけれどもその仁禮ッちう奴は惡い奴でございますな、どんな男でございます」

○「身の丈は六尺（二メートル）ばかり、鬼瓦の生へた大きな恐ろしい奴ぢや、吾々も賊軍の體面に關することであるから、出會ひ次第捕へるつもりぢやが、貴様達もその仁禮平九郎がこゝへ來たら、大勢で捕へてあの松林の吾々の屯所へ連れて來い、宜いか」

乙「ハイ、分りました」

諸方へ向ひやうに言ひ觸して引揚げて行く。

ワルツ合戰
ウィリイ・フリッチ　レナーテ・ミュラー　ウオール・ブリュック　共演
人生劇場
26日ヨリ
黄金座
30錢均一

美髪發毛に　ワカミツ

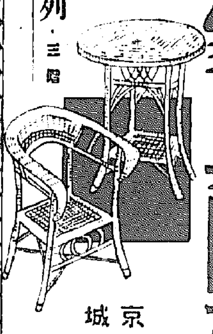
贊化病院　京城府明治町一丁目　電話本局二四二〇番
傳染病室　入院隨意　普通室及　内科　小兒科　醫學博士　古城憲治

一番安い器料で　一番喜ばれる　贈答品！
日本一面白い大衆雑誌　○キング　○講談倶樂部　○冨士　どれも拾錢四、五錢　圖解と説明と兩方で樂しめる

エカトール　家庭用芳香強力殺虫液
胃腸病にタイトー　急慢性下痢症ニ八百發百中

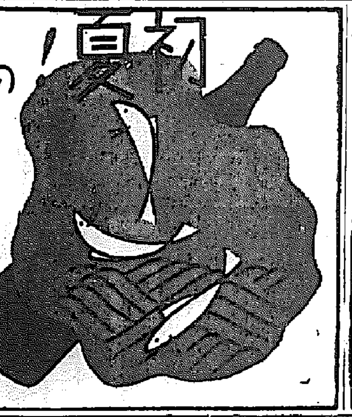
忙しい近代人の生活から無駄を省き經濟を生む　丹頂整髪！
手輕で便利で上品　御婦人方にも好評
丹頂チック　バリー製に優る　國産最高香粧品

内科胃腸病　腦神經科　北島醫院　京城本町四丁目一五五　電話本局三三七四番


夏の新製籐家具陳列
二十六日より三十日まで　於西館ホール
・パナマ帽子陳列・三階
・ストロー！ハット陳列・三階
京城　三越

美味滋養料
胃腸の弱い方に　産前産後に　結核體質に　發育促進に　精力減退に　疲勞恢復に　離乳期乳不足に　病氣見舞に　御家庭の飲物に
わかもと

下毒驅黴新藥　カトウ百毒下し
家庭常備救急藥　カトウコロダイン
皮膚新藥　ハウトハウト液
加藤翠松堂


初夏
清々しさは先づこの一杯から
理研清酒
昭和酒類株式會社

内科・一般　筒井齒科醫院　院長　筒井正

京城婦人病院
院長　醫學博士　工藤武城　松本泰治
京城府北米倉町九四

新發賣
白い・強い齒をつくる　資生堂中煉齒磨
國策に沿ふたハミガキ
精選された粉末原料に適當な濕度を與へ減菌作用の強い藥劑を添加してありますから、粉末の飛散することなく、琺瑯質を損めず、口中を完全に清掃すると同時に齒齦を强壯にし、自然の光澤ある强壯な齒を創る。而も香味極めて佳快爽茶等の味覺を少しも損じません
十五セン
SHISEIDO GINZA TOKYO

ナショナル乾電池

昭和の常識
人混みでムツとした時、爽やかにする……仁丹

ワシミルク
育兒に最良
身につく榮養　苦もなく育つ
お乳がないとか不足する場合ワシミルクさへあれば何の苦もなくお育ちになります。
ワシミルクは必要な榮養分の凡てが身につく様に精製された赤ちゃん向のお乳です、牛乳より消化容易で、か弱いお子達にも完全に適合致します。
J 16-38

讀賣寫眞最前線　ニュース　ユニ　寫眞と行進の後の　間蝶　最後の戰闘　來襲隊　死の中隊
中央館

朝日世界ニュース　漫畫　マラソン　ガサまれて　どんな奮（ニュース）
京龍館

巴里の暗黑街　ビストルと鐙　大學の人氣者
浪花館

松竹キネマ　皇軍の正義が心の誓ひ　ユニ　突撃の友
明治座

朝日・毎日・東日・テン・パ・ニュース　大風大婚記　大新道中
ワカクサ

讀賣寫眞　京城劇場

日活　朝日新聞　能姫の劍　身挺隊
喜樂館

五月二十一日より　中村幹　嵐巌笑
朝日座

五月二十六日より　ワルツ合戰　人生劇場
黄金座

二會社を設置 支那漁業を開發

北京、上海に本社を設く 三宅水産局長歸任談

【東京電話】滿洲國、北支那の水産資源調査のため農林省水産局長三宅發士郎氏は滿洲國各地北京、天津、上海、青島など四十日間に亙る豫定を終へて二十四日午後九時東京驛着列車で歸京したが、日支漁業調整問題に關し左の如く語つた

從來漁産物の輸出は殆んど外國の手によつて二重にも三重にも中間搾取を受け始めて消費者の手に入るといふ工合で、決算の如きも年二回の個人取引のため資金の乏しい我が當業者はとても追隨して行けず、この方面に關する限り邦人側は完全に支那人に牛耳られてゐた、かゝる不合理を除去し取引の圓滑を圖るため近く日支提携の一大統制機關を設定するつもりである。北支那海の漁業統制に關しては北京に北支水産會社（假稱）上海に華中水産會社（假稱）を設立し、將來は合併するとしても、當面は二元的統制で進むつもりである。資本金は兩會社とも大體一千萬圓で日支折半といふのが原則になつてゐる

京城手形交換　五月十日より廿一日までの京城組合銀行手形交換高は枚數二萬九千三百枚、金額二千七百十八萬六千四百三十五圓で、前週に比し枚數八千五十一枚、金額百三十一萬五千六百八十九圓の各減少を示めしてゐる

金融統制は日銀に集中傾向

公森鮮銀副總裁談

日滿實業協會出席のため二十四日入城した鮮銀公森副總裁は左の如く語る

自分は中北支振興會社の設立委員を命ぜられてゐるが、その委員會が六月上旬に開かれるのでそれまでに歸東する豫定である。右兩會社の設立は設立委員によつて着々準備をすゝめてゐるが、六月中には會社の大綱を決定することにならう

◇—◇

金融界は一般に別狀はない。預金金利の引下げといふことは過般の日銀金融懇談會の席上朝鮮銀行が一般金利の水準を引下げ地域的に不平均の狀態にある金利を平均せしめる必要があると言つたがこの通りである。懇談會では朝鮮の金利問題も話題に上ると思つて自分は殖銀の林君と相談して出かけてゐたが朝鮮の金利問題は問題に觸れなかつた

◇—◇

事變に對處する戰時體制下に置かれた我國の金融界はあげて日銀に統制力が集中されてゐる。資金調整法の強化の如き又爲替管理もやがて日銀中心に統制されるのではないかと思はれる。要するに日銀の金融界に對する地位は形式的にも實質的にも大元締となつたことで、朝鮮に於いても同様のことが言へよう

台灣米收穫豫想

台灣總督府殖產局發表、一期米の作付反別並に收穫豫想高は左の通り（現作中・石）

	作付反別	收穫豫想
蓬萊米	[illegible]	[illegible]
在來米	[illegible]	[illegible]
丸糯米	[illegible]	[illegible]
長糯米	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前年比	[illegible]	[illegible]

青島朝鮮貿易 前途頗る有望

青島商議松崎氏談

青島日本商工會議所理事松崎雄二郎氏は二十三日來城關係各方面を歷訪したが北支の現狀その他につき次の如く語る

北支、中支の合流は徐州陷落によつて今後速度に實現され從つて北中支の全面的開發も近く實施されるものと云はれてゐるが北中支の合流も開發改正もさうは捗々しく行くやうには思はれぬ。青島と朝鮮は交易上において現在所謂事變前の十一年度以來の趨勢によると朝鮮から輸出するものは鹽、栗、鯖其他が主なるもので年額六十萬圓位であり又朝鮮から輸入されるものは鹽鯖、木材、米、林檎等で年額六萬三千圓となつてをり未だ微々たるものであるが、事變勃發後現在の治安回復狀態から推して青島と朝鮮との貿易促進は各種條件に恵まれてゐる關係で急速度に實現するものとみられ、現地商工會議所方面でも多大の期待をかけてゐる。第一朝鮮と青島は近距離にあることで直通航路開設に期待してゐる。北支を考へる場合青島の優位性は益々重視され朝鮮以北の北支を含めて大北支を考へると共に天津北京のみを中心に考へることは大なる矛盾で青島の重要性が益々大なるものがある

ここに存する點で奥地には瀝青石炭在、太原と云ふ工業地帶を經へ奥地企業の進出が叫ばれてゐるときここの門戸としての役割は益々重大となる。既に山東方面から外資は後退してゐる。テキサス、オイルカンパニーは東亞公司に、スタンダード石油は三井に、亞細亞石油は國際公司に、此種代理店を讓つて引揚げたし、外資勢力の後退にかけり日本の進出が現地では待望されてゐる。我等管理の強化はこの點一大急であるこれを何とかしなければどうにもならぬ

◇—鮮銀對外爲替相場（廿五日）

對米　廿八弗八分七

對英　一志二片丁度

日滿實協總會 愈明廿六日より開催

日滿支經濟ブロック結成の益々重要性を加へつゝある時變下、大陸基地としての半島京城に二十六日より三日間開催される日滿實業協會總會は引續き咸興、元山の會合に頗る盛會を豫想されてゐるが目下のところ出席會員は中野副會長（會頭）以下四百七十名で、拓相代理として入倉政務次官、南總督、大野政務總監、小磯軍司令官、滿洲國產業部大臣、厚副滿洲國次長等約五百名の臨席がある等であるが、兩總會の日程概要は左の如し

廿六日午後一時半第一回總會（於京城府廳）同二時半日滿支經濟懇談會（同）二十七日午後九時總會（於府民館）

朝鮮在籍汽船　朝鮮に船籍を有する汽船の總數は四月末現在五百七十二隻其の總噸數九萬一千三百三十六噸であるが、此の內二十噸以上百噸未滿が四百八十七隻で其の噸數は二萬六百三十七噸、百噸以上が八十五隻で其の總噸數は七萬七百六噸である。之を前月末現在數に比較すると四隻（總噸數二百三十六噸）を增加してゐる

京電ボギー車 十台完成す

京電で昨年申請した大型ボギー車十臺は京電動車工場で進められたが愈々完成し六月上旬頃から夫々運轉されることゝなつたので、これで府內の電車輸送力の不足は相當緩和される見込みである

第二回産金資金 全部東拓受入か

東拓は産金資金第一回第二回各千萬圓は既に總督府の許可を得一千五十五萬圓に達し消化しつくしたので第二回朝產資金を要求し、總督府は大藏省に對して殘り一千三百五十萬圓を要求中で遠からず承認受入れのこととなる筈であるが産金資金の消化狀態は東拓が斯の如く順調であるに反し殖銀の取扱分は未だ僅少に止まつてゐる現狀に鑑み、第二回分一千三百五十萬圓は全部東拓に割當てられることになる模様である

北支の經濟活動 期待はまだ早い

朝郵廣瀬專務語る

北支視察中の朝鮮郵船廣瀨專務は二十四日歸城したが左の如く語る

天津港は現在吞吐港たる大沽、塘沽に三十萬トン餘の滯貨がある。商業地がないので船舶によつては一ケ月も滯貨するといふ有樣である。天津港まで溯航するのは非常に不便だ、とにかくかゝる狀態に陷るのも治安關係が完全しないため、奥地に對する商取引は全然出來ない、又僞造幣の問題、北支に對する金融は銀行が一日五十圓を限度として引出しを制限してゐる處で、經濟活動は全く起る餘地がない。特に青島は此傾向が強く在留邦人が青島に歸つたと云ふばかりである。從來朝鮮へ輸入された唐辛子の如き輸出が出來ない爲に二萬五千トンも腐敗するといふ有樣で目下の北支の經濟狀態は悲觀である。大連港も現在七十萬トンの滯貨があり四十五隻が埠頭に三十隻が沖待ちをしてゐるといふ狀態で荷役も向ふ出來ない

北鮮合同 卅一日創立

社長は小倉氏

合同電氣、雄基電氣、朝鮮電氣の三社合併による北鮮電氣合同は本年春頃より遞信局の認可の下に進捗中であつたが、細目に至るまで準備一切完了し愈々來る三十一日京城に於て創立總會を開催することに決定、六月一日より新會社による營業を開始することになつた、新會社の資本金は七百七十萬圓で社長は小倉武之助氏、常務は（雄基）近藤（朝鮮電氣）尾崎（合同）三氏に內定、外に取締役十名、監查役四名を置くこととなつてゐる

物産協會斡旋高 十二年度激增す

朝鮮貿易の躍進に伴ひ朝鮮物產協會の斡旋高も激增し、昭和十二年度は農產物を初めとして右の如く非常な躍進振りを示し、總計百三十二萬八千八百圓に上り、之を前年の八十五萬三千九百二十九圓に比すれば實に四十七萬四千八百圓の激增となつた、產物別斡旋高左の如し（圓以下切捨）

	十二年	前年比增減
農產物	[illegible]	[illegible]
水產物	[illegible]	[illegible]
工產物	[illegible]	[illegible]
鑛產物	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
押釋者	[illegible]	[illegible]
郎賣者	[illegible]	[illegible]
購入斡旋	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

朝鮮工業者大會の提出議案決る

朝鮮工業協會では廿四日正午から京城商工會議所に於て理事會を開催、來る六月廿三日、廿四日の兩日仁川で開催の第五回全鮮工業者大會提出議案を左の如く決定した

一、工業燃料としての石炭增產配給充實方を當局に要望の件

一、貿易工業の振興方要望の件

一、中小工業振興に關する要望の件

一、工業原料の輸入確保を期待な件

蒙疆地方から交易を申込む

本府貿協に調査を依頼

蒙疆地方は日本の支援の下に漸次に國家の體系を整へつゝあるが最近同政府より朝鮮總督府に對し交易の申込をなし來つたので總督府では貿易協會をして實情を調査せしめることゝなつた、協會では鮮在理事の幽山氏をして各種の見本を蒐集に派遣することゝなつた

朝取代行增配　朝取代行會社は本月末決算を締切るが今期は業績よく代行收入の增加による收益增によつて四分方の增配を行ひ年七分とすることに內定してゐる模様である

鮮米北支で好評

最近天津朝鮮貿易協會支部から本部へ達した情報によれば事變直後北支に於ける鮮米の需給狀況は左の如く鮮米が歡迎されてゐる

關東州の見本市 天津で好成績

朝鮮貿易協會天津支部より本部へ達した情報によれば天津日本租界の關東州貿易館展覽會を機に、同所展內に於て見本市を廿一日より開催されたが、出品者二十五名、種目は主として金物、油類の外は主として內地方の商品であつたが、天津地方の商工業者も大連市場から有望なる取引を持つてゐる

咸南合同一割可決　咸南合同電氣では廿五日元山本社に於て定時總會を開催一割配當案を滿場可決した

殖銀公共産業貸出　四月末現在の殖銀公共產業貸出高は口數四萬一千四百八十口金額三億五千八百三十萬七千三百八十圓

事變の解決迫るとも 統制は強化せん

下期景氣を打診する（二）

統制は強化

上述せる戰時經濟政策なるものはたとへ、下期に於て事變解決の曙光が見えた場合に於ても、次の諸理由から些かも緩和されず、強化の一路を辿ることは必至である

一、たとへ事變解決の曙光が見えても事變後に於いては軍需ストックの補充の必要あること

一、萬一事變が解決しても次年度に於いては北支中支の××費及び恩給、一時賜金等、事變關係費の數十億圓計上は必至なること

一、特に本年度に於いては五十六億圓の公債が發行されることとなつてゐること

一、事變解決如何に拘らず巨額の公債發行は政府の物の需要となつて現はれてくること

其他本年下期の事變費支拂等の傾向、更らに又國際收支調整一苦二片限時の趨勢からする下期輸入額の上期よりの減額等々から、たとへ事變解決の曙光が見えても政府の統制經濟政策の緩和は期待されず、事變解決せざる場合にあつては更に一層強化されると云へる

物資需給の基調

本年の五十億圓公債發行は經濟界の物資需給關係に如何なる影響を與へるだらうか、これは大體次のやうな關係にあると云へる

即ち、一ケ年に五十億圓の公債を發行すると云ふことは政府が一ケ年に五十億圓の政府支拂を通し、民間から物を買ふことであるから、從つて物の側から見るならば、物資として五十億圓だけ生產擴充で供給し得るか、或は生產擴充で足りぬ分は國民の消費分をそれだけ切詰めるかにある。即ち、五十億圓公債發行の際、物の側から見た物資需給關係は本質の點では『生產擴充額』と『國民消費抑制額』の如何にかゝるのである。昭和十年、十一年、十二年の我が國の生產力指數で見るならば、物の側から見ても大體本年は約二十億圓程度の生產擴充は充分行はれ得ることは商工省工場統計に依つても明白である。然し、問題は殘りの三十億圓である。この點に於ける消費分を切詰めて軍需に廻すこととなるのだ。この場合の現實の問題としては若し政府の政策がその荷を背負ならば、この關係が物價暴騰の形を通じて、この間の調整が戰時體制の基本的な動きとなるのである

國民消費抑制

下期の景氣豫測の上で、最も重大な問題となつてくるのは、五十億圓公債發行に伴ふ政府の物の需要が上期より現實に於て一層強く現はれてくる點である。それは具體的には一方では政府の事變費支拂の關係、他方では事變以來上期末まで國民の消費抑制が足らなかつた矛盾が下期に於て原料不足と物價高を通じて強く現はれてくることである。これ時に大體次の新事情から云へる

一、事變費支拂なるものは、昨年八月以降十二月末まで平均一ヶ月約一億八千萬圓程度、本年一月—三月には平均約二億三千萬圓であり、この增大のテンポから見ると四—六月は平均一ヶ月三億圓、七月以降から每月四億乃至四億數千萬圓に漸增して行く。事變費の大部分は云ふまでもなく物の需要である限り、七月以降に於ては物に對する需要は一段と增加する關係にある。即ち昨年五ヶ月で九億圓、本年上期は、十五六億圓、本年下期二十四、五億圓見當と云ひ得る

一、だが昨年事變以來から本年にかけては第一に一般の民間ストックが相當大であつたこと第二は昨年末の民需輸入も相當あつたこと、この二つの理由からしてストックその他の緊急化等に從つて軍需增加部分の一部に賄はれ來つた、だが、下期に於いてはかゝる民間ストックは上期よりは減少してをり、この點より物資供給不足の傾向は強化することと

朝取今期配當 二分減配に內定

朝鮮取引所に於ては二十五日重役會を開催今期配當に就き協議の結果前期より二分減配の年一割四分に內定した

押目買氣潜在

清算の仲値み商狀を眺めて一般に持合ひであるが押目狙ひの買氣潜在に底堅い模様である▲日立新一〇四圓丁と五〇錢安日本鋼管一〇二圓五と四十錢安鐘紡新五九圓五と不變日鐵新七〇圓五と不變神戶鋼新七四圓丁と五十錢高▲昭

仁川在庫米

仁川穀物協會の調査に依る二十三日現在の在庫米は

籾依然閑況

期米は前場の安値から約二十錢の反撥を見せて活氣を見せたが白米の內地實は不思議な程の不振を續け各期米所とも僅見送り期米の好調を見ても極めて冷靜である。これは內地米の外の不需にもよるが過剩實休品の消化未了も又原因して居るものと思はれる。然し奥地籾米所も換金を急ぐ小玉のもの出廻り市中に於ける日々の需要と相當均衡を保つてゐる等にも上るものゝ如くである

株式 統制嫌氣、伸惱む

目先小浮動

前場　氣迷ひく寄付きに寄所は仲直れ形で新東一四五圓四と四五錢高、大新八一圓丁と一圓安、朝取四十九圓五と兩者とも

後場　引續き伸惱みとなり鐘紡新五九圓五と四十五錢安、新東一四五圓四と不變で前場を終了

戰果更に擴大

未曾有の大殲滅戰の結果敵軍の死傷二十數萬を算するに至つてはあまりにその戰果の偉大なるに一驚を吃せざるを得ない。引續き隴海線の掃蕩が行はれてゐるが更に前進して漢口防衛の第一線陣地たる蘭封を陷れて漢口の死命を制するに至つた。同時に廣州攻略の海軍は南岸の大陸攻撃にその猛威を振ひ蔣が長期戰を決意すると否とに拘はらず一擧に粉碎の開襟は既に整ひ漢口の占領もさほど遠からずして行はれるもの期待が濃化して來た。乃ち近日來相場が一轉して堅調を辿つて來たのはこの國威伸展の動向に添ふものと云へやうだが最近又もソ聯の策動が伸びる相場が出來ないかも知れない

小浮動に推移

相場は目下の所買方も賣方も決め手を缺き小浮動に推移するものと見られる

米期 行悩へ軟化

前場　期米は前日を賣りで寄付き反落し前場を終了

後場　軟落して前止め後場は前場に比し小戻りを告げて引けた

東京國債

低迷は免れず

依然として買方の態度は消極的であり目下手控への有力な原因となつてゐる

丸ナは不評

目下東京に於ける正米情況を見るに白米で一番評判を得てゐるのは丸ナであるが

一般商品市況

京日卸賣物價

各地正米市況

穀落

鮮米の期割れは東京大阪市場ですい分問題になつてゐるが

公社債株式賣買引受業
山一證券株式會社京城支店
京城府黃金町二丁目一九八
電話本局 二五一八・二五二〇・三五一九・七三〇七
振替京城 二八八五

源
仁川
朝米
山本源作商店
仁川海岸町

福
朝取證券取引員
京城支店 仁川本店
吉村榮左エ門商店

朝取證券取引員
京城證券
京城府南大門通二丁目
代表電話本局五一〇〇番

株海に棹さすに
羅針盤の御用意ありや
各種罫線入二田原商報
御用命ください
（無代進呈）
二田原商店

源
山本源作商店
京城府明治町
電話本局 五一九一

秋田株式現物店
京城府明治町二丁目

三和株式現物店
京城府明治町一丁目
電話本局② 6101 6102 6103 6104 6105 3922

電話本局② 5155 5156 5157 5159 5150 644 669

皇紀二千五百九十八年　昭和十三年五月二十六日（木曜日）　京城日報　（市內版）　（明治四十年九月八日第三種郵便物認可）　第一萬九百七十號

京城日報
朝刊
本日朝夕刊共十四頁

鮮鶴

我軍の神速果敢な攻撃に　蔣介石の意圖潰ゆ

蘭封占領で敵の第二防備線崩る

【石家莊二十五日同盟】隴海線の要衝蘭封も遂に皇軍の占領する處となつたが、蔣介石は早くも開封、鄭州を結ぶ隴海線を以て最後の據點とし、この方面を特に重視して中央軍の精鋭を配し此處に最新裝備を施して皇軍の進撃を阻止せんと企圖したが、徐州戰に於て一敗地にまみれるや性懲りもなく蘭封を前進陣地となし、開封、鄭州の線で最後の抵抗を試みんとの氣勢を示したが、神速果敢な皇軍の進撃は敵にその餘裕を與へず敵が恃みとする蘭封も遂に陷るに及んで、その企圖も遂に放棄するの已むなきに至つた、かくて蘭封の占領は敵に第二次防戰態勢を與へぬ所に大なる意義があり、その功は偉大なるものがある

横山那須部隊　潰走の敵を急追

【○○二十五日同盟】蘭封に入城した横山、那須部隊は二十四日から二十五日朝にかけて東北方に潰走する敵を急追、この戰鬪における敵の遺棄死體は五百に上つた

[illegible]潰走せしめ、[illegible]大いに戰果をあげた
一、高爾を退却中の五、六千の敵大集團を爆撃人馬諸共中空に吹き飛ばし多大の損害を與へた
二、攻城集（考城縣西南方三十キロ）紀河口（考城縣西南方四十キロ）附近を[illegible]へて退却中の敵に果敢な對地爆撃を敢行潰亂せしめた
三、[illegible]

徐州の殘敵　僅か數百

【北京二十五日同盟】[illegible]

東天を拜し萬歲三唱

兩將軍が感激の握手

【○○二十五日同盟】[illegible]日支事變勃發以來十一箇月[illegible]が最後とたのむ徐州は既に我が手に歸し十九日我が武威の前に屈し[illegible]されたが二十五日午前十時北支方面軍最高指揮官寺内將軍と上海方面軍最高指揮官畑將軍は[illegible]と共に飛行機で○○に入城、歴史的な握手を交した、この○○は兩將軍の來着を待つかのやうに
無風　快晴の好天氣だ、午前十時○○飛行場には畑將軍搭乘の[illegible]機が銀翼も燦と輝しく三機の戰鬪機に護られながら悠々とその姿を現した、[illegible]を[illegible]る將軍[illegible]の閃きを眉宇に漲らせながら『やあ御苦勞』と出迎への人々に挨拶すれば續いて僅か一分遅れて寺内將軍の[illegible]機がその隣にピッタリと止まると寺内將軍は微笑を浮べながら畑將軍に近づき『やあ貴官の方が早かつたですね、本懐を遂げられて御目出たう』と挨拶すれば、畑將軍は『やあどうもありがたう』と兩手の[illegible]を交へ[illegible]今次事變以來十一箇月[illegible]と共に入り『只今大本營陸軍部の發表によりますれば本日[illegible]天皇陛下におかせられて兩將軍の勞を[illegible]との[illegible]』とばかり萬歲を三唱した、野戰にしつらへられたテーブルの上に並べられた赤飯、するめ、[illegible]、昆布、[illegible]の冷酒を酌み交し、[illegible]兩將軍は[illegible]の流した尊い血潮を踏み越え南北の最高指揮官の握手なのである、兩將軍の胸中に去來する感慨は如何ばかりか今こそ我が戰史を飾る[illegible]な一頁である、兩將軍は飛行場の一隅に急造したテント張りの會[illegible]で[illegible]の天地に[illegible]て激激の[illegible]を[illegible]かした、兩將軍は[illegible]を拜して寺内將軍は[illegible]行機に搭乘南と北に向つた、この日[illegible]は文字通り一點の雲もない

歴史的會見　詳報

[illegible]に協力せし海軍航空隊は[illegible]附近五河[illegible]及び[illegible]の附近[illegible]に[illegible]る敵を爆擊せり

二、友永飛行部隊及び吉村大尉の指揮する航空部隊は[illegible]、[illegible]に敵[illegible]部隊を[illegible]連續數十彈を投じ[illegible]有効なる爆撃をなせり
三、開封方面及び[illegible]の西北の敵集團部隊を攻撃せる[illegible]大尉の指揮する二十數機は沙河鎮においてル千五千の敵を、[illegible]鎮においてル千五千の敵に數十彈により潰走しめたほか[illegible]その他數ヶ所に極めて有效なる爆撃をなせり

陸の荒鷲　各所で猛爆擊

【濟南二十五日同盟】我が陸軍飛行[illegible]は地上部隊の神速なる[illegible]戰に呼應して二十四日午後左の如く徐州東南地區に於ける我が包圍[illegible]内より[illegible]せんとする[illegible]を各所で[illegible]

鈴木快速部隊

將校の一團を捕虜

潭二十二軍長は戰死

【兗州二十五日同盟】鈴木快速部隊は[illegible]二十日[illegible]徐州東南方[illegible]（大王集西南方八里）附近を[illegible]走中の敵大部隊と[illegible]之に對し[illegible]なきまで攻擊を加へ之を潰走せしめたが、この戰鬪に於て同部隊[illegible]は[illegible]部隊[illegible]軍長以下[illegible]軍刀を握つて部下五名と共に[illegible]に出で[illegible]の勢を以て[illegible]方面[illegible]の[illegible]部隊に於て[illegible]ピストルを持つて抵抗する[illegible]ありしも[illegible]を殲滅之を捕虜にしたが、この中に第二十二軍長[illegible]將校など二十[illegible]名[illegible]、師長[illegible]少將など二十[illegible]、[illegible]十四師、五十師、[illegible]師など[illegible]部[illegible]があり[illegible]の[illegible]が[illegible]て[illegible]再起不能に陥れた、潭軍長自身に受けた[illegible]我が方の手厚い[illegible]の甲斐もなく四時間の後に[illegible]た[illegible]

黃河を渡河する宣撫班

入城した呂滿洲國產業部大臣【寫眞は（右）呂大臣（左）大野政務總監】

蔣の犧牲甚大

蘭封の陷落で

【石家莊二十五日同盟】蘭封の陷落が隴海線の[illegible]に敵が最後の[illegible]と[illegible]開封、鄭州に及ぼす[illegible]の重大性より蔣介石がその方面に[illegible]つた關心及び犧牲が如何に重大であつたかは我々の想像以上で蘭封陷落と共に左の如き驚くべき事實が明かにされた、兵數は當初六ケ師八萬と稱されたが事實十五ケ師であつた、我が○○部隊が隴海線[illegible]した[illegible]車[illegible]の[illegible]みでも優に三十輛に達し我が軍の從來何れの戰爭にも[illegible]せなかつた中央軍[illegible]破壞せる裝甲自動車[illegible]その他は實に多數に上つてゐる、この上蔣介石が虎の子の如く大事にして[illegible]を[illegible]もなく蘭封に[illegible]に改めて[illegible]せしめた

海軍航空隊　敗敵を掃蕩

【上海二十五日同盟】[illegible]前十時發表―昨二十四日我が海軍[illegible]隊の活動左の如し
一、徐州方面より潰走する敗殘兵[illegible]

隴海線の要地　碭山を占領

歸德に重大脅威

【北京二十五日同盟】二十五日午後五時軍司令部發表…我が○○部隊は五月二十三日夜半夜襲を以つて隴海線の要地碭山を占領せり、その際列車に搭載しありし戰車一を鹵獲せり

【濟南二十五日同盟】碭山を攻擊中なりし○○部隊は二十三日夜半遂に之を占領するに至つたが、同地の占領は我軍の蘭封攻略と共に鄭州、徐州間の隴海線中間の[illegible]に對しても重大脅威を與へてゐる

徐州會戰戰果につき　優渥なる御言葉を賜ふ

【東京電話】大本營陸海軍部二十五日午後二時三十分發表―大元帥陛下におかせられては、本二十五日午前十一時三十分兩總長を召させられ、左の如き優渥なる御言葉を賜はりたり
今次ノ徐州會戰ニ於テ我軍カ迅速ニ優勢ナル敵ヲ擊破シ赫々タル勝利ヲ收メ得タルハ其作戰ノ計畫宜シキヲ得各部隊克ク艱苦ニ耐ヘテ勇猛果敢ニ行動シ海軍航空部隊亦適切ニ之ニ協力シタル結果ト認メ深ク滿足ニ思フ
此旨將兵ニ申傳ヘヨ

呂滿洲國產業大臣

きのふ午後『のぞみ』で入城

滿洲國產業五ケ年計畫の立役者、滿洲國產業部大臣呂榮寰氏は二十七日開會の日滿實業協會總會出席のため近衞秘書長尹相弼、秘書官傅[illegible]、文書科事務官小野田[illegible]、[illegible]、滿工司長[illegible]と[illegible]三郎の隨員を伴ひ二十五日午後二時三十三分京城驛着『のぞみ』で入城、驛頭先づ出迎への大野政務總監、鹽原外事部長、佐伯京城府尹、[illegible]名士[illegible]等官民各代表者と[illegible]を重ねて一行は大野總監の案内で朝鮮神宮に參拜、總督府を訪問、南總督と會見、入城の挨拶を濟したのち宿舍半島ホテルに入り同夜六時三十分大和町官邸に於ける大野政務總監招待晚餐會に出席し鮮滿交驩の[illegible]に[illegible]一行は[illegible]いて同夜[illegible]に[illegible]れた野口[illegible]氏の[illegible]に臨んだ

時局に併行　大修正加ふ

呂氏修正產業五ケ年計畫を語る

現下新局面に對處すべく大滿洲國の產業五ケ年計畫の遂行に渾身全力を注いでゐる今時の人＝滿洲國產業部大臣呂榮寰氏を半島ホテルに訪ひ時の話題を聽く＝大臣は記者を快く居室に迎へて同國產業五ケ年計畫の遂行に沿うて[illegible]大滿洲國の產業五ケ年計畫は知の如く[illegible]に第二年を迎へましたが、從來の五ケ年計畫では現下時局に即應し難いものを發見したので本年から各部に大なる修正を加へ文字通り時局に併行した計畫を樹立し新たなる發足で臨んだものが即ち
修正・產業五ケ年計畫であつて、言ふまでもなく日滿經濟ブロックの提携、日滿國防強化、兩國生活の向上安定などにも留意、殊に鑛工業、農業方面に重點を置き農業には民土に即應した近代農業法を適用し新しい指導機關を設けて優良種の分配は勿論、販賣から購買まで統一し組織的効果を目指し着々と自給自足の成果を上げてゐます、鑛工、重工業方面は滿洲重工業會社が全滿を統一して目下躍進途上にあります、これが遂行に伴ふ鋼鐵、輕金屬、工場用機械、發電用機、耕作機、織材などの供給も極めて圓滑に運ばれて居るから既に陣容は整頓されたも同樣である

京城開催は意義深し

實業協會總會を讚ふ

と語り今回の來鮮については『四年前京城へは二度來ました』と先づ述べたのち、日滿實業協會總會の京城開催を讚へて左の如く語る
日滿一如を更に緊密化した鮮滿一如の關係に即しても今回の京城開催は誠に意義深く鮮滿兩國文化並に經濟關係の提携からも經濟統制、國際社會々關聯を緊化し相一致協力國家發展に向つて[illegible]

各閣僚か　首相ご要談

【東京電話】永井遞相は二十五日午後五時半首相官邸に近衞首相を訪問當面の問題につき要談を遂げた、又賀屋藏相吉野商相は二十五日夜長谷川中將等[illegible]後七時五十分首相官邸に[illegible]り[illegible]了より近衞首相と[illegible]要談を遂げ辭去した

防空技術の　調查研究を統合

陸軍省で改正

【東京電話】陸軍省に於ては今次事變に鑑み軍防空及び國民防空の施設並に各種裝備に一大飛躍を爲す必要を痛感ありたるところ、今回陸軍兵器本部の官制中一部改正を加へ、各部局の[illegible]を[illegible]して防空技術の國策研究を統合しもつて[illegible]せり

一層[illegible]もつて國民は一層堅強成果[illegible]に努めたい、ことに私は滿洲時代の南總督小磯軍司令官兩閣下を始め[illegible]期待に久し振りで[illegible]出來てこんな嬉しいことはありません、兩將軍の滿洲に[illegible]された偉大なる功績は今も[illegible]その偉業へて光り輝いてゐます

本社見學

（二十五日）京畿道商業公立學校[illegible]氏外見學[illegible]三名▲慶尚南道上公立普通小學校長[illegible]氏外見學五十一名▲平安南道[illegible]公立尋常小學校長[illegible]氏外見學二十八名

＝人＝

◇中野金次郎氏（日通社長）二十五日午後一時三十五分入城
◇澤田正雄氏（日通常務）二十五日午後一時三十五分入城
◇宇垣一成氏（日本製鐵[illegible]本社常務取締役）[illegible]のため[illegible]五日來城
◇藤田省郎氏（朝鮮[illegible]株式會社[illegible]）同上
◇丁鑑修氏（滿洲國工會々長）二十五日午後二時三十三分入城
◇呂榮寰氏（滿洲國產業部大臣）同上

東西南北

京城憲兵分隊長の中村少佐、最近疲るゝ會合で花月別莊で宴席を並べると▲そこに現れた女中『龍虎相搏ち』の[illegible]とはからずもので、[illegible]ものです『龍虎』とはかういふものですか』と[illegible]から將來を[illegible]く」▲と頗々に名刺を出して行くのを取上げて見るといと燒入りの[illegible]つたら[illegible]だ▲と手に取つた中村少佐『チーンだこれは[illegible]草（みどり）』の[illegible]らやたいか」に一同[illegible]▲と[illegible]入りに見ると[illegible]と『みどり』の[illegible]を集めてそれを切り名刺型にして洒落た名前を燒入れ、全く[illegible]入りのシャレた名刺だ▲女中日く『[illegible]の空缶を[illegible]ためたのがこれで私も[illegible]の[illegible]に[illegible]して居るのです』と[illegible]に[illegible]しい[illegible]（[illegible]は中村少佐）

敵の死體　二千五百

曲興集の戰鬪

【○○廿五日同盟】[illegible]西方十二キロ曲興集[illegible]に[illegible]陣地を有する敵第六十一師の約三十八團を[illegible]中の[illegible]部隊は、廿四日朝から午後にかけて之を殲滅せしめた、敵の遺棄死體は二千五百を下らず

總裁推戴を決議

全國支部長會議で

政友重大危機に直面

【東京電話】政友會では二十五日午前十時より本部に全國支部長會議第一日を開き本部より鳩山、前田、島田、中島各代行委員以下各總務、幹事、在京貴衆兩院議員百名、地方より各府縣支部長並支部幹事等出席先づ鳩山正議長を座長に推したる後砂田幹事長の挨拶に續いて島田代行委員一場の挨拶を行ひ、午後議事に入つた事項の議事に入つた、[illegible]二十六日も續行のはずである

【東京電話】二十五日の政友會の全國支部長會議は午後一時再開更生の根本方針に關し會議を續行中の第一着手として速かに問題を決定し[illegible]に要望、これに對し砂田幹事長より本部を代表して支部長會議の[illegible]を[illegible]して建議[illegible]ることになつてゐるから一應この[illegible]に[illegible]して[illegible]されたい[illegible]と[illegible]に努めたが、[illegible]に支部長側は承服せず、全國支部長として與自の[illegible]な本部に提出することとなり左の如き緊急決議を可決斯くて總裁決定を要望することは殆ど不可能なる事情に[illegible]の[illegible]に關し近く[illegible]される代行委員會席上で何等かの[illegible]的解決策を決定するを餘儀なくされるに至つたものと見られてゐる
決議　內外の時局重大なる今日我黨は速かに總裁を推戴し、眞に[illegible]のためその重責を全うせんことを期す

北支物情
岸田國士著
新聞記事よりも遙かに如實であるのは何故か（「[illegible]の一齣」參照）。それは本書が筆に支那事變の現地報告であるのみならず、一聯の小品より成る一卷の素晴しい長篇小說であり聊も事實を歪曲せずして而も鋭い觀察と峻烈な批判とを盛つた敍事詩でもあるからだ。
安倍能成氏評　『北支物情』は著者から四[illegible]した北支の情報を、[illegible]して[illegible]も內容にふさはしく、[illegible]ましく再現してゐる。著者はいはば[illegible]したものを讀みたいと[illegible]ふ期待からいへば物足りないかも知れないが、北京から何か[illegible]いふ危險な役目を[illegible]にはつきりしたものは見て[illegible]その中で[illegible]に[illegible]に興味を感じ深く殘りました。
上司小劍氏評　北支の現狀が文字通りに一目瞭然とわかる點に於いて、この書に若くものは今の處まづあるまいと思ひます。文章は[illegible]、[illegible]は[illegible]ないといふ[illegible]の如くなんとなく[illegible]人離れのしてゐるのを[illegible]します。
所謂「生々しい戰爭のルポルタージュ」はニュース映畫に如かず、砲煙と血潮の現地報告も新聞の報道より一步を出る事は困難である。然るに北支物情がニュース映畫よりも生々しく（[illegible]）
價一圓五十錢　[illegible]

南船北馬
成瀨無極著
滿支紀行・文藝評論隨筆
北支から滿洲・朝鮮にかけて跋涉して來た著者の紀行は未發表の原稿數十枚を加へて、近業『南船北馬』と題して現れた。
著者が永き文筆生活において初めて體驗した非常時局に對する悠容たる觀察は幾多の重要なる文化的諸問題を銃後の、殊に知識階級人に課してゐる。
舞臺一轉して、文藝座談を語る著者の話題は正に縱橫無盡、滔々として果なく或は獨逸文學に或は日本文學に展開し西歐の文物を談じ東亞の思想を檢討し、未だ嘗て見ざる熾烈なる熱意が脈々として躍つてゐる。
中川紀元裝幀　定價一圓六十錢　四六判・三四四頁・送料十八錢
成瀨無極著　無極隨筆　[illegible]

パスカル小品集
由木康譯
內容　愛の情念に就て、幾何學的精神に就て、說教師新井、貴族の身分に就て、ド・サシとの對話外八篇
室伏高信氏評　パスカルの『小品集』は私の最近に讀んだ書物の中で興味をひいたものの一つである。これは簡潔に就て多くの示唆をもつてゐる。青年諸君はこれによつて多くのものを與へられるであらう。
本莊可宗氏評　『パスカル小品集』を讀んで私は『ド・サシの對話』に殊に興味を感じた。といふのは、この中にあるエピクテタスとモンテーニュの批判は、やがてその儘、現代に於ける二つの大きな思潮的傾向に對する批判になるからである。
四六判・[illegible]・送料[illegible]
關根秀雄譯　モンテーニュ隨想錄　全三卷　[illegible]
　モンテーニュ隨想錄抄　四六判・[illegible]・定價[illegible]

日本への回歸
萩原朔太郎著　評論隨筆
林房雄氏評　まことの詩人は時勢を嘆く。時勢に憤る。超然のみが詩人の心ではない。いな詩人の超然とは時勢を嘆き憤る詩人の心の一つの現れにすぎない。『日本への回歸』を讀むものはまことの詩人の心を知ることができるであらう。詩人の心は嘗舌の指揮車である。時代の興隆の中に方向を示す。指揮車の示すものはただ方向のみかもしれない。だが、その方向は飽くまでも正しいのである。
吉江喬松氏評　萩原朔太郎氏の隨筆評論は絶々からいづれも興味深く愛讀してをります。文藝の中にばかり閉ぢこもらず廣い文化の全面的見地から展望に觀察を下されてゐるその自在性と純粹文藝の心情から內面的に表出される獨自性とエッセイストとして氏の立場のユニイクな特色を見せてゐます。
今回の『日本への回歸』はさうした氏の本來性を最も良く、最も端的に示されたもので、最近一年間中の第一の評論隨筆集であると思ひます。
著者自裝・背革布裝　四六判・送料十五錢　定價一圓五〇錢
萩原朔太郎著　無からの抗爭　著者裝　四六判　高雅裝　定價一圓五十錢　送料十五錢
出版目錄呈送
白水社　東京市神田區駿河臺[illegible]　振替東京[illegible]

社説

朝鮮を再認識せよ

日滿實業協會總會に期待す

北支の明徴化に伴ひ、日滿を繋ぐ經濟ブロツクは漸次範圍を加へ、之を基幹とせる日滿支を一體とする大東亞經濟圏の構成も近きにあり、日本の世界經濟政策遂行は今こゝにその第一歩を踏み出したのである。日本大陸政策遂行の第一基地は朝鮮にある。明治初年に於て既に之は明らかにされてゐたのであるが、然も動もすれば閑却に附さるゝ[illegible]り、朝鮮が閑却されんとするが如き傾向ありたるは、半島官民の甚しく遺憾とするところであつたが、今次事變勃發以來、半島の果した役割は如何に大なるものであつたか、更らに半島の持つ資源が戰時體制に移行せる今日如何に緊要必須のものであつたかは明らかにされるに至り、朝鮮の存在がこゝに再認識されるに至つたことは、半島として洵に欣快に堪へないのである。大陸と內地とを繋ぐ強力なる紐帶としての朝鮮を認識するところに、大陸政策の發展が約束されると云ふも過言ではあるまい。

×

斯かる時に際して、日滿實業協會の總會が京城に開催されることは、日滿兩國經濟の重鎭並に第一線の首腦者が一堂に會し、事變を契機として一轉せる朝鮮の下に日滿を繋ぐ經濟政策が檢討さるゝは、時と所を得たるものとしてその成果には多大の期待がかけられてゐるのである。滿洲の開發と云ひ、北支の開發と云ひ、之が實行に當つては朝鮮が第一基地とされねばならぬ。之は啻に資源の開發のみならずして、政策遂行上要求される人と物とが半島からの供給を必要とするからである。即ち今次の日滿實業協會總會が京城に開かれたのも朝鮮に對する再認識の必要が然らしめたものであつて、之を契機として朝鮮の持つ使命の實際上の重要性を認識せざるを得ないのである。

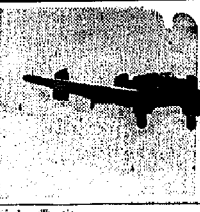
×

總會に提案せる中心議題をみるに、日本海、朝鮮、滿支を繋ぐ交通路の革新、朝鮮資源の開發と重工業の確立、朝鮮に於ける國防產業の確立が要望されてをり、併せて日滿兩國產業金融の圓滑化も上程せられてゐるのであつて、この總會の持つ役割は大陸政策遂行上洵に重大なるものがある。この役割を果すべき唯一の鍵は云ふまでもなく朝鮮の再認識であらねばならぬ。的確なる半島の人と物と地理的の重要性の認識から出發するところにはじめて總會の成果を期し得ると謂へるのである。一面動もすれば斯かる會合が形式に流れ、その場限りの決議に了る嫌があるが、この非常時局に際しては飽くまでも眞摯たる會合に一貫し、大陸政策の實行要目が決定さるべきである。內地並に滿洲國の首腦者を迎へ、朝鮮の眞の姿を表すると共に、朝鮮再認識を希求して已まぬ次第である。

燃ゆる愛機の窓越に
莞爾、訣れの微笑
漢口大戰果に殘る不滅の勳

【東京電話】去る四月二十九日天長の佳節の漢口大空襲に關し二十五日海軍省から詳報並に空中戰闘において最も壯烈な戰闘をなした梶原機偵察員梶原兵曹長の戰時の狀況を完全に髣髴させる貴重な手記が公表された

壯烈・大空の戰果
梶原兵曹長の手記



梶原兵曹長手記

去る二十九日〇時〇分我等の〇〇機は司令より漢陽兵工廠爆撃の命を受け團町少佐指揮の下に勇躍基地を出發〇〇機の一群と行動し一路漢口に向つて西進した誠に堂々たる編隊である。[illegible]の中に武漢三鎭が見えて來た。緊密たる編隊である、漢陽兵工廠上に針路を向けると敵は各地の水も洩さぬ

空襲 警報により地上より射撃へてゐたので一齊に猛烈なる高角砲の集中砲火を浴せて來た。砲彈炸裂の爆煙は四圍を覆ひしため擊墜照準が不能に陥ることが屢々であつた。爆彈を落つた兵工廠一帶の地域は物凄い爆煙に包まれてゐるのが見える、今の爆彈は確に命中があつたぞと足下の白煙を眺めてほつと一息ついた 然も後方を見ると敵戰鬪機が火焰に包まれて墜落して行く、今や我〇〇機の奮戰の最中なので爆彈を終つて機首を返した、わが後方には戰鬪機外側に占位してゐたため友軍小隊よりも若干後落した、操縦前上り前方に攻撃の機を狙つてゐた敵戰鬪機の一隊は好機至れりとばかり、や遅れてゐるわが小隊目がけて猛撃を加へて來た、我々も猛烈なる火をもつてこれに應戰し忽ちに四機を撃墜、敵機は白煙の姿を吐いて墜ちて行つた

この 前後より[illegible]兵曹を機長とする三番機は遅れ氣味で特に敵機の猛撃を受けてゐたので僚機小隊長はこれを掩護させるため少しく速力をゆるめたが松野機は敵戰十機を相手に獅子奮迅の勢をもつて戰つてゐるのが見えたので速力を落しこれを見つけんとすれども我らも敵戰闘機數機と渡り合つてゐたのでさう簡單に連動が出來ない、遂に亂戰中に松野機を見失つてしまつた、最後に見た時松野機は後方で敵戰鬪機六機に喰ひつく樣に追跡してゐた、この頃友隊後行機においても武昌南方の畑面に白煙を噴きつゝ[illegible]で突入する飛行機を見た樣であるがこれは恐らく松野機の最期であつたと思はれる

番機にピタリと後方に續航してゐたが[illegible]を終つて間もなく、火燄が開ける[illegible]と山口機のタンクから紅蓮の焰を吐いてゐる高角砲を受けたのである、萬事休す、山口機が訣別のため黑い煙を噴きながら速力を増して我が一番機の左側近く寄り添つて來た、窓越しに見ると機長の山口一等航空兵曹は莞爾と笑つて手を振つてゐる、操縦員の布田兵曹はフルットルレバーに手をかけて操縦に專念してゐる白石航空兵は布田兵曹の肩越しに手を振つてゐる、之は切迫した場面にも同機は執拗に反撃して來る敵戰闘機に射撃を續けてゐる、何と悲壯な光景であらう胸は一ぱいこみあげて來て唯目をつむ

別れ を告げるだけである

火焰に包まれた二番機は一番機を行きすぎ少しく機首を上げたかと思ふと忽ち胴體の中央より黄色い焰が噴き出し機體は東方に傾斜して行つた

二三番機を失ひ單機となつた一番機に對し敵戰鬪機は終始攻撃を加へて來た敵彈は雨の如くタンクに命中する機體はガソリンが噴出する、一彈は機長[illegible]の頭部をかすめて遮風板一枚を射つて行く、敵彈の命中が烈しいので射手の安否を氣遣ひ偵察兵曹を見にやると元氣で射撃してゐるとの報告であり、先づ安心と思ふ間もなく後方にはげしい命中彈の音を聞いたので再び偵察兵曹を派遣すると言れにも今まで勇敢に敵機に猛射を浴せて來た金原航空兵は機銃の上にうつぶせてゐる、偵察兵曹は金原の肩を叩いて「傷は淺いしつかりせよ」と叫ぶと金原はむつくり起きあがつて再び敵機を射し來つたが[illegible]

自分は早速久保庭に代つて射撃に飛びつき射撃を再行しようとしたが、整備兵も續いて[illegible]を負つた

壯烈 抑に鬼神を泣かしむるものがある。偵察兵曹は金原を機首に上げ自ら近より代つて機銃について射撃を再行した、息つく間もなく射手小松兵曹は二ヶ所に重傷を負つたゝめ久保庭が[illegible]たが、彈倉を見ると彈丸はもう[illegible]しか使用に耐へない

（前略）この頃敵戰闘機は彈丸も打ちつくしたのか攻撃をやめて全部引揚げた模様である窓に覗つて見ると機體胴部から油が流れて機內に侵入するガソリンのため呼吸困難である、このために操縦者も倒れるかも知れないと思ひ手袋を脱いで穴をふさがうとしたが（略）

雜談 で「〇〇前線基地に着陸して下さい」と頼んだので隊長に話すと「〇〇に歸る方がよい」といはれた基地へは尚四十五分を要するがそれを知らずに[illegible]「あと五分だ元氣を出せ」と激勵した、快速を誇る〇〇機も牛歩の如く遅々たる[illegible]

ガソリンの飛沫が口や鼻に入つて呼吸困難となる、[illegible]ため操縦手を[illegible]く疲れたい、後方を[illegible]部に負傷せる偵察兵曹と飯原に[illegible]れたつて敵の口タンクを修理してゐる、小松兵曹は頭と足とに重傷を負ひ足は血止めを施したが頭部の出血が甚だしいので取あへず布を捲き止めて口に[illegible]した[illegible]が、操縦席を見るとガソリンで息詰る中で黙々と操縦に專念してゐる[illegible]までに感ぜられる、重傷者小松兵曹は出血甚だしく[illegible]き呼吸困難にりえ、[illegible]つて奮闘を[illegible]

配給の公平と價格規正を期す
水銀及中空鋼の配給統制で
穗積本府殖產局長談

水銀 の需內生産は極めて少く需要の大部分は輸入に依存してゐるのであるが水銀は金銀の製錬用として必要缺くべからざるものであり其の他醫藥用、爆發用、電氣用等としても相當の需要があるのである 中空鋼は鑿岩機の鑿材として鑛業及土木工事用として是非必要のものであるが之亦生産極めて僅少にして到底國內需要を充足するに足らないのである

然るに昨年來時局の進展に伴ひ物資需給は愈々緊縮化の必要に迫られ輸入は極度に制限せられた結果之等の品は甚だしく品がすれの狀態を呈し市價は暴騰し而かも供給の圓滑を缺くに至つたのであるが今は元より各種事變鑛物生産の必要は一層加重せられたので之等鑛業用資材の供給が不足するとは增産を阻止するの結果を招來することとなるので中央政府と種々折衝の結果朝鮮內必要量に付ては輸入制限の緩和を得たのである[illegible]

需要に適合する數量を輸入しても自由販賣に委するのでは思惑が行はれ或は買溜が行はれる等市價の正常を保つとは勿論其の需要者中には必要量をも入手することが出來ない場合も生ずる虞があるので已むを得ず配給の公平と價格の規正を期する爲來る六月一日以降次の方法によりて需給の統制を行ふことゝなつた 水銀は三菱商事株式會社京城支店及朝鮮火藥銃砲株式會社をして輸入せしめ之等輸入業者の指定する販賣業者をして一般需要者に供給せしめる[illegible]とする者は當分朝鮮總督府鑛山課に三ヶ月分以內の消費量を申出で配給券の交付を受け之を添附して販賣業者に注文すること[illegible]なる用途以外の需要に付ては其の用途先に於ける使用の實績及將來の所要數量等を詳細に[illegible]とするとも同樣である

中空鋼 の輸入は現在唯一の業者を以て組織したる中空鋼輸入業者組合をして輸入せしめ其の下に中空鋼販賣業者組合を組織せしめ其の組合員たる業者をして需要者に供給せしめる 販賣業者組合は從來中空鋼の取引を扱つて居る者を以て組織することゝし輸入業者組合に對て自治的に之を結成せしめる中空鋼の供給を受けんとする者は水銀と同じく當分鑛山課に於て三ヶ月分の所要量を申出で配給券の交付を受け之を添附し販賣業者に注文することゝなるのである 價格は何れも輸入價格に必要なる費用と正當と認められる口錢を加へたる價とし朝鮮總督の承認を受けしめることを期して居るとすることも同樣である

日滿經濟發展に非常に意義深い
日滿實協總會開催について
中野副會長の入城談

日滿實業協會第五回總會出席のため二十五日午後「あかつき」で入城した日滿實業協會副會長中野金次郎氏は左の如く語つた

日滿 實業協會の總會は日本に於ても滿洲に於ても開催されることは度々であるが京城で開くが事變以來[illegible]として重大な役割を持つ朝鮮に於て日滿の關係を[illegible]することは日滿支の經濟問題を論ずるにも最も適當な場所である、而も最近の朝鮮の各方面に於ける發展狀態を內地滿洲の方々に十分に認識して貰ふ絕好の機會である

昭和 八年八月大連で日滿經濟懇談會が開かれた時日滿經濟の建設に協力する意味から時の關東軍參謀長小磯閣下の斡旋で日滿實業協會が生れたのであるがその小磯閣下が現に朝鮮軍司令官として京城に居られ、又南總督も日滿一如の方針を示されて日滿協力による經濟の開發に頗る御熱心であられることは將來の日滿支の諸問題解決の上に[illegible]

なほ 日本商議と共同主催で來る二十六日に日滿支經濟提携座談會を開き政府當局の日滿支經濟ブロック結成に對する方針を伺ひ又民間の腹臟なき意見を交換し東亞大使命達成の上に大いに役立ち度いと考へてゐる、又日本海經濟懇談會を二十八日開催するが之は朝鮮商工會議所と日本海沿岸の各商工會議所及び其他日本海沿岸の經濟開發問題の對策を行ひ同問題の促進に資し度いと考へてゐる何れにしてもかゝる重大な會合であるから大方の御助力を得たいと思ふ

鑛山技術者養成機關
擴充强化を圖る
半島產金界躍進一途

昨年制定された產金令及產金七十五億圓を目標とする朝鮮產金增產五ケ年計劃に伴ふ諸施策の實施は近く實施の豫定であり朝鮮重要鑛物增產令の制定公布による所謂廢金山の復活利用認可等により、半島產金事業は[illegible]

現にラサ工業を初めその他內地の大會社、有力會社などの乘出しを見るに至り、殊に日本鑛業の如きは既に五ケ年計劃を樹て[illegible]產目標七十五億の三分の一を[illegible]畫を企圖することに決定してゐる

[illegible]

府本年度起債額
七百三十二萬千圓餘

京城府の本年度起債額（普通債）は一般會計四百五十二萬二千五百圓特別會計二百七十五萬九千圓合計七百五十二萬千五百圓にのぼり目下本府に起債認可申請中であるが近く認可指令により財務局を公債發行するはずである 起債は次の通り

▲第三期水道擴張費債八十八萬圓 ▲消防設備費債二百四萬圓 ▲下水改修費債卅一萬七千圓 ▲屠畜場施設費債卅四萬圓 ▲中央卸賣市場建設費債卅七萬圓 ▲防空施設費債卅四萬圓 ▲[illegible]十七萬圓 ▲[illegible]十八萬九千圓

農村景氣好調で
金組の資金豐富

本年の農村景氣は好調による影響か[illegible]に依り好調を示してゐるが、これは金融組合の資金需要に關して[illegible]

硫安配給の
內外地協定
六月中に開催

[illegible]

亞鉛製錬に
昭和鑛業進出

【大阪支局發】[illegible]

普專快勝
對滿洲籠球戰

普專 101（52 19 / 30 19）49 全滿洲

京電勝つ
對府廳二回戰

3―0

閑散に焦付き
夕刊後の市況

[illegible]

美談日本史

全十二冊豫約募集

解説 文學博士 德川一郎 / 下村壽一 / 藤井甚太郎 / 森岡常藏

1 愛國美談　2 政治美談　3 教育美談　4 產業美談　5 成功美談　6 忠勇美談　7 宗教美談　8 復讐美談　9 貞烈孝行美談　10 藝術美談　11 武藝美談　12 博愛美談

締切六月十日

物語日本史姉妹篇

第一回配本濟 愛國美談 見進呈 下村壽一先生解説

知識と教養に

東京市麴町區富士見町 雄山閣

止血
オポスタチン

喀血　婦人科出血　各科出血

オポスタチンは膵臟より血液凝固及び凝結促進作用を有する有効分を抽出せる製劑にして、喀血の治療と豫防、月經過多、初潮期出血更年期出血、流產後出血、手術後出血、胃腸出血等に用ひらる。

武田發賣品

佐藤內科

內科一般特ニ 呼吸器・心臟・胃腸

院長 醫學博士 佐藤小五郎

京城水標町

法人登記公告 京城地方法院廣州出張所

法人登記公告 京城地方法院洪川出張所

法人登記公告 京城地方法院楊平出張所

法人登記公告 京城地方法院洪川出張所

高級旋盤 製作販賣

東洋鐵工所

官省拂下品 中古加工品の大安賣

海軍製防水布外套 三圓九十錢

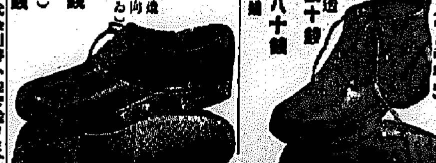
黑防水布外套 二圓九十錢

セーラーズボン 三圓五十錢

改造編上靴（中古改造品） 四圓九十錢

海軍水兵短靴 三圓五十錢

女學生短靴（中古改造品） 三圓二十錢



名古屋市東區清水町局前 卸問屋 松山合名會社

日本のインキを代表する
アテナインキ

二オンス入 三十錢

東人西人――愛寵のフォカス

丸善インキ　丸善スタンプインキ　丸善チエツクインキ　丸善製圖用インキ

アテナ萬年筆

最寄りの文具店でお求め下さい

MARUZEN

第十五回 全鮮男子庭球選手權大會 本社主催

軟式庭球の最高峰

熊野御堂、權組五年連霸成るか

大旆を繞る熱戰迫る

全國軟式庭球界の最高峰をゆく本社主催第十五回全鮮男子庭球選手權大會はいよいよ來る六月廿六日（日曜日）京城運動場コートに於いて全鮮十一ケ所の豫選大會の覇者を見事に突破した强豪プレーヤーを集め、南權旗爭奪の大優勝旗を巡つて堂々炎天下に輝しい榮冠を爭ふことになつた

（寫眞五年連霸を狙ふ熊野御堂氏とその前衛權稲仁氏の活躍ぶり）

本大會は半島唯一の古い球史を持ち、遠く大正十三年に第一回を開催して以來、回を重ねる毎に半島球界のレベルはグングン向上し、球技は内地を押へ全國數萬のプレーヤーの金字塔である明治、伊勢兩神宮大會に五ケ年連霸の偉業を樹立し、遂に"テニス朝鮮"時代を築き上げたのである、本大會によつて幾多の名選手が輩出してゐる、熊野御堂、權稲仁、椎勝、渡邊、洪承杰、崔基成、朴永生等々の超弩級選手はいづれも健在で、殊に熊野御堂、權組の名コンビは"御熊野御堂"を旗印に全鮮から殺到する名選手を押へ、昭和九年以來本大會に四ケ年連續覇權と云ふ輝しい記録を作り、本年度の大會にもこの完璧陣で出場し五ケ年連續優勝の闘志に燃え、"動中靜あり"の構へで榮冠への精進を續けてゐる、とされ本大會の決勝戰に先き立つて本社では地方支局とタイアップして、來る六月十二日を期し、京城の中央豫選大會を始め全鮮十一ケ所（本年は一ケ所增加）に於いて一齊に此の豫選大會を開催、豫選大會の覇者と前優勝者を半島球界のメッカ京城グランドに集め、スポーツマンシップに溢れる一流名選手が一年間の練習をコート一ぱいに繰り展げ、堅塁に對する熱球がテニス・ファンの前に激戰となつて開展されるのである本夏は昨年伊勢神宮の全國府縣對抗戰が開催され、本大會に優勝したチームは無條件に伊勢の聖戰出場資格を獲得するので、覇權の一歩前で久しく惜敗の苦杯を殘してゐる咸南、平南、慶北等の球界の名門チームも一段の猛練習を開始、"打倒熊野御堂組""伊勢神宮大會出場"を目標に征風を進めんとしてゐる、果して本年大會で熊野御堂、權組の五ケ年連勝成るか、多數の新人を交へ成し、競技を挽回した地方派の手に優勝旗が輝くか、名選手の出現した本年度球界の狀況から見て、優勝旗の行方を豫想することも出來ない程の白熱戰が展開されるであらう本紙の發表をスタートにプレーヤーはプレイシングに正確なブリッヂに至誠的な練習を開始した

大學、高專 庭球リーグ

朝鮮學生軟式庭球聯盟主催の第二回全鮮大學、高專對抗リーグ戰は六月四、五兩日午前九時より京城運動場コートで舉行されるが出場校は九校である

朝鮮水泳界の展望

（一） 武村清

永い間、雪と氷に鎖されて居つた半島にも春が訪れ、初夏を迎へ、水もようやく温む頃と成り水戀しい水泳界の活動期となり、水泳日本の王座を巡つて、幾多の話題に花が咲く事と思ふ、此處に於て、朝鮮の水泳界の前途は、半島の水泳界の展望とでも言ふか本年朝鮮の水泳界に活躍するであらう人々の抱負、又半島球界に、日本の水泳界、換言すれば、世界の水泳界と、吾半島の水泳界の現狀を比較して所感を述べて見たいと思ふ

朝鮮半島に於ける水泳競技は他の運動競技に比較していさゝか遜色の感がある、其の主なる原因を考へて見るに第一には暖かい期間、水泳可能の期間が短い事、第二には良い指導者を持たなかつた事、第三には、所謂インチキ指導者が横行して居つた事等と思はれる、第一の事項の、期間の問題は、水泳が他の競技と異り、寒さを克服に依りこれを補ふ事が不可能なる爲め、此の練習が、水温の高い時に限られてしまふ。由來朝鮮の氣候は寒さより暑さへの變りが急であり、其の暑さが四月の末まで續き、又九月中旬から急に寒さが來るため、期間は實に二、三ケ月に限られてしまふ、第二、と第三は常に關係がある事で、良き指導者が居れば、インチキ指導者は跋扈を許さず、良き指導者が居らねば、インチキ指導者が横行するのであつて、近年は内地から中堅の選手が來鮮して來たために、次第にインチキ指導者は自滅して行く感があるが、此等のインチキ指導者の影響が餘りにも大きいのには今さら驚く

さて第一の問題の期間の短い事も、各方面の施設運動により次第に解消されて行く、例へば龍中の如きは冬期に、體操、其の他適當なる運動をして、春を待ち、水のプールに入るまでに相當のコンディションに持つて行く事に成功してゐる、願くは室内プールの出現である、第二、第三、近年、斉藤結……を見て若い中學生に、相當の素質ある者が數人が現れてきた、現に半島の中學校の出身であつて、内地に遊學し、水泳日本の中堅として、相當活躍してゐる選手を二、三見受けるに至つては半島水泳に對して、前途を持つ事が出來る。此の二三年は、内地より第一線の選手を多數迎へ其の英姿に接した爲め、半島の選手の多くが其の泳法を體得し、近年躍進を續けて居るのは實に心強い次第である

元來朝鮮は、北と南の氣候が非常に異る爲め、選手の出た地方を見るに、平壤以北に、好選手を見ず、又日本海岸では元山以北に名選手を見ない、主として、釜山、大邱、馬山、京城、仁川、平壤に限られて居る様である、釜山、馬山、仁川は大體女子軍で、京城は各學生の集りが多い爲め、男女共に、平壤は一、二の好選手を見ただけである、本文は京城を中心に書く事にする

5―0 漢銀勝つ 銀行軟式野球

京城銀行團軟式野球春季リーグ戰漢銀對貯銀の試合は、二十四日午後五時廿五分から奨忠壇球場で球審今井、塁審江川兩氏審判の下に漢銀先攻で開始、結局五對零で漢銀勝つ、閉戰六時四十五分

漢銀	100000031	5
貯銀	000000000	0

劍道は京城優勝

全鮮憲兵隊武道大會

第六回全鮮憲兵隊武道大會は廿五日午前九時から開催され京城憲兵隊道場に各隊選手四十五名を得て舉行、平壤十三點、成興十三點、大邱廿五點、羅南廿一點……成績は次の通りである

京城 七―一 羅南
大邱 七―一 成興
京城 六―二 平壤
大邱 四―四 羅南
平壤 七―一 成興
京城 五―三 大邱
羅南 五―三 成興
平壤 五―三 大邱
成興 四―四 京城
平壤 六―二 成興

▲合計京城二二▲平壤二〇▲大邱一七▲羅南一二▲成興九

▲個人決勝

一等植松（京城）、二等中野（大邱）、三等中村（京城）、四等西畑（平壤）、五等横手（大邱）

無電台

公憤や建設的の投書を歡迎・四百五十字以內・編輯局無電台係宛・投書は住所氏名を明記されたし匿名は紙上に揭載せぬこと

仁川府廳の幹部へ苦言

朝鮮取引所仁川支店の祝賀提灯行列は、徐州陷落に對する歡呼の第一聲であつた、その歡氣や洵に壯と云ふべく賞讃に値する、由來提灯行列と云へば稍もすれば御祭り騷ぎになり易い、然るに朝取の夫れは實に紀律正しい統制ある隊伍であつた、第一ダラシナイ服裝の者が一人もなく指揮者の號令に依つて動作し先づ仁川神社に參拜、社前に額いて戰捷の報告と皇軍の武運長久を祈願、夫れから府廳に向つた、府廳の玄關には事務員が四五人待仰服で頑張つて居つた、行列が正門に入りかけた時車庫から一臺の自動車が雜踏の中を通り拔けて出て行つた、行列は府廳玄關前に横列に並んだが期待された萬歲の聲が一向に揚らない、暫くすると先の自動車が人込の中を押分けて玄關に横付けされた、扉を開けて出て來たのが府廳の某幹部、和服姿にノーヘット事務の正面に立つて型の如く萬歲の音頭役を勤めて未だ行列は門を出て仕舞はない中に元の自動車で意氣揚々と引揚げた、其無誠意萬歲振りには一同啞然たるを得なかつた、官舍は府廳裏の小高い丘の上にある、徒歩で三分もかゝらぬ所を態々自動車の送り迎ひは時局柄面白くないと思ふ、ガソリン節約官傳の本家本元が夜中而もアノ近距離を自動車に乘る必要が何處にあるか、勿論世は非常時である、而も五月十九日午後九時其頃は徐州城の内外は文字通り阿鼻叫喚の一大修羅場と化し皇軍將士は茲を先途と決死の戰鬪を續けて居る眞最中其勞苦を思ふ時御互銃後の國民が香氣に構へて居る秋ではない、十一萬府民否國民の師表たるべき者として自ら陣頭に立つて斯かる弊風は掃除せねばならぬ立場に居る人ではないか、時を考へ處を辨へ事柄を熟考し自己の立場を省みたならば絕對斯かる所業に出らるべきものではなからうと思ふ、公憤の餘り敢て一言苦言を呈す（仁川憤慨生）

新京出版協會 圖書案內

乳業寶典 北大教授農學博士 里正義 北大農學部 村田喜一 共著 ¥4.80 送0.37

家禽・蜜蜂 美川重夫 後藤新 共著 ¥1.20 送0.24

明文堂 東京市神田區錦町一丁目四 振替東京一三一九〇番

實用 栽培汎論 農學士 武田總七郎 著 ¥4.50 送0.40

木材工藝 農林省林業試驗場 農學士 松島鐵也 著 ¥1.50 送0.35

明文堂 東京市神田區錦町一丁目四 振替東京一三一九〇番

神道精義 文學博士 加藤玄智 著 ¥3.00 送0.14 大日本圖書株式會社

土木工學ポケットブック 工學博士 中川吉造 工學博士 久保田敬一 監修 ¥20.00 送0.45 山海堂出版部

原色日本岩石圖譜 和田八重藏・粟津秀幸 共著 ¥3.50 送0.13 松邑三松堂

有畜農業の經營 農林省農事試驗場技師 占野靖年 著 ¥1.80 送0.15 有誠堂書店

動物圖鑑 學生版 理學博士 飯塚啓 外二十一大家 共著 ¥2.50 送0.12 北隆館

機械工業ハンドブック 前崎鉄一 編 ¥3.50 送0.12 知進社

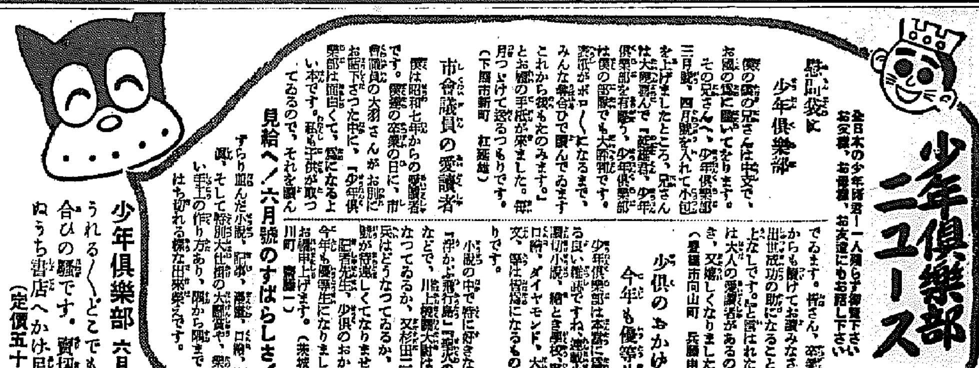
利殖之秘訣 水口明 著 無代贈呈 富久屋出版部

二宮翁夜話 福住正兄 著 ¥0.20 送0.06

農聖 石川翁の傳記と歌集 兒玉庄太郎 著 ¥1.20 送0.10

內外書房

京城府黃金町三丁目永樂町通り 本田病院 院長 醫學博士 本田建義 內科 小兒科 レントゲン科 入院隨意



朝鮮郵船定期仁川出帆
東京行 橫濱、名古屋、清水、大阪、神戶 東京丸 五月 日
興成丸 五月 日
神戶行 成鏡丸 五月 日
漢江丸 五月 日
安州丸 五月 日
九州行 三角丸 博多、長崎、鹿兒島 錦江丸 五月 日
豐浦丸 五月卅一日
天津行 新滿洲丸 五月 日
大連行 釜山丸 五月 日
上海行 五月廿五日

近海郵船仁川出帆
平安丸 五月廿五日
釜山丸 五月廿六日
大連、芝罘、青島、龍口行 門司丸 六月四日
鎮南浦行 定州丸 五月廿七日
沿海航路出帆
海州線 加爾丸
仙浦線 第一浦運丸
唐津線 第二浦運丸
瑞山線 海龍丸
牙山線 出寶丸
天安線 忠南丸
朝鮮運送株式會社 仁川支店回漕部

九州郵船出帆廣告
釜山出帆
○博多行 毎日午前十一時
○下關行
九州郵船株式會社 釜山出張所

法人登記公告
商業登記公告
京城地方法院 仁川支廳 登記所
京城地方法院 仁川支廳 裡里出張所

家庭

結核豫防の狙ひ所

城大教授 水島治夫

結核 をどうして豫防するか、その方策をたてる前に、先づ頭においておかねばならぬことは、『結核に感染する』といふことと、『結核の發病』といふこととは、分けて考へねばならぬことであります、普通『結核に罹る』といふのは『結核の發病』のことを言つて居ります

勿論結核が發病する者は、その前に『結核の感染』を受けてをるのでありますが、結核に感染したからとて全部發病するものではありません、今日の我々の社會では、大人になる迄には殆ど百人が百人殆ど全部結核の感染を受けてをりまして、全く無病に成長することは望まれません、結核に感染しても、その結核が原因で死ぬ者は百人中二十人位でありまして、他の八十人は結核に感染しながら、發病せずに濟んでをります、然らばどういふ場合に發病し、どういふ場合に發病しないでせうか、それを考へて見ることが結核豫防の方策を確立する基になるのであります

先づ結核が發病する場合を考へて見ますと、それは(一)強い結核菌が多數人體内に侵入した時、(二)人の素質が虚弱で抵抗力が弱い時、或は(一)と(二)が同時に起つた時であります、これに反して結核の感染を受けても發病しない場合は、(一)侵入した結核菌が弱く數が少ない時、(二)人の體質が頑健で抵抗力が強い時、或は此の(一)と(二)とが結び合つた時であります。

仍て 結核の豫防は、二つの方針に進まねばならぬことがわかります、その一は強い病菌の豫防であり、その二は體質の強化、抵抗力の增進であります、この二つの根本方針は、車の兩輪、鳥の兩翼でありまして、その何れが缺けても、結核の豫防といふ目的は達せられません

又この事を國防にたとへて見ますと、結核といふ外敵は絶へず侵略しやうと狙つてゐます、併し少々の敵が上陸した所で殲滅するのは、結核の手さいく\/でせう、所が若し強力な大軍が上陸して來たら、又若し國内の防備が不完全であつたら、國土は敵に蹂躙されて終ひませう、仍て國防は、外敵の侵襲を防ぐ爲に海軍を充實せねばならないと同時に、若し上陸した者があればそれを殲滅する爲に陸軍も完備しなければなりません、結核の感染豫防は海軍の充實に、體質の強化は陸軍の完備に相當します、陸海軍の何れが不完全でも國防の完璧は望まれません

近頃 結核豫防の聲が全國に高く叫ばれるやうになつて誠に結構なことと感じますが、結核豫防の實情を見ますと、結核豫防運動は體質の強化、抵抗力の增進といふ方面に限られてゐるのではないか、結核菌の體内侵入に對する輿論が餘り盛でないのではないか、國防にたとへれば陸軍の充實のみに限られて海軍が忘られてゐるのではないか、と思はれるのであります、勿論體質の強化、抵抗力の增進はあらゆる手段を盡して達成せねばならんことは申すまでもありませんが、それをいゝ加減にしておいていゝといふのでは毛頭ありません、只それだけでは結核豫防の完璧は望まれない、それと同時に結核菌の體内侵入を防ぐといふこと即ち結核感染の豫防といふことにも等しく大なる努力が拂はれねばならんといふのであります

然らば結核菌の體内侵入を防ぐ方策如何といふことが問題になります、それを國防にたとへれば海軍は如何に活動すべきかに當ります、海軍の役目は、敵の根據地を衝いて之れを殲滅せしめ、或は侵襲し來る敵艦を全滅するにあります、結核菌の侵入に對して取る策も同樣であります、結核菌の根據地は、菌を排出する患者であり、侵襲し來る艦隊は痰であります、その根據地たる開放性患者(結核菌を排出する者)に對する處置と患者が吐き散らす痰に對する處置を講ずることに依つて、結核菌の侵襲を防ぐ海軍が充實されるのであります、翻つて朝鮮の現情を見る時、果して我が防備は安全なりと枕を高くして眠ることが出來ませうか、否々

結核 菌の根據地たる開放性患者に對する方策としては療養所の設立でありますが、傳染源たる痰に對しては喀痰取締令が必要であります、此の何れも朝鮮は寥々です、朝鮮に於ける結核は濃厚にして、減退の兆なく、却て增加の傾向すら見られるのも宜なる哉の感が致します

療養所を設立したり、多數の病人を收容したりすれば、多額の費用が要りますから、國事多端の際、國庫の負擔は重く感ぜられませう、併し現今結核蔓延の慘狀を直視し、是非とも有效適切な對策を講ぜねばならんと猛斷を下せば、實現不可能ではありますまい、官民一致協力、これが達成に奮鬪せねば、結核の猖獗は到底救はれず、禍を永く我等の子孫に殘すことになりませう

若しそれ喀痰の取締りに至つては、厄介は厄介至極でありませうが、厄介なりとて等閑にしてゐては、街上の淨化は永久に望まれません、結核撲滅といふ大理想達成の爲には、少々の厄介は斷じて排除して決行する勇猛心が必要であります

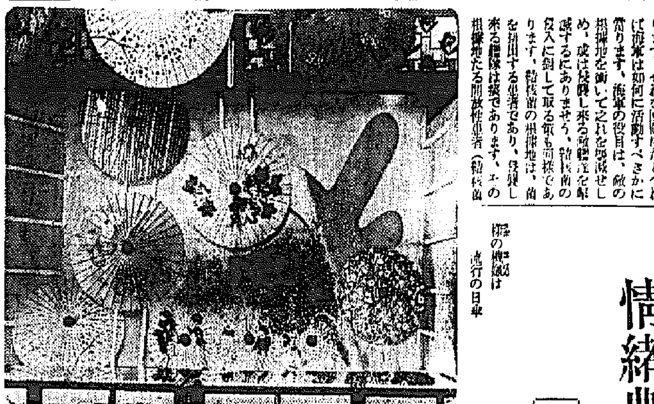
三中井手藝品賣場新設 内地の大都會をはじめ一般に婦人方の手藝品趣味が非常に盛んになつて來たので最近京城では手藝材料のとぼしさが婦人間にかこたれてゐたところ、京城三中井では四階婦人服部に隣接して「趣味の手藝品賣場」を十九日より開設したが、開設以來仲々の好評で、特に和風創作人形の材料は素晴しい充實振りである

洋裝語辭典 8

【カラーレグス・コート】襟無し小兒服、チヨツキのやうに襟の無い半歳位の男兒服
【ボーイス・サスペンダー・スーツ】子供用シヤツと吊ズボン
【アメリカン・ブラウス】夏かた仕立の子供用ブラウス
【ボーイスカート・スーツ】少年服、折襟背廣型上衣と半ズボン、色はカーキー色
【ボーイスノーフオーク】襞附男兒服、前身頃と後身にもヨークをつけて、ヨーク下に襞を取り腰にバンドをしめる型
【インファンツ・サツク】幼兒用の丈の短い簡やかな上衣
【チユーニヤ・スーツ】少年服、上衣と半ズボン一揃ひ
【インファンツ・ヂヤケット】赤ン坊の産衣一切
【オーダー・メイド】誂文品
【レディメイド】既製品

柄も長からず短からず 情緒豊かな夏日傘

今年の流行は地味な傾向を持つやうに見受けられます



けふ長うて
けふ短うて
野の日かげか
とりにくや

西條八十の流行小唄の一節にこんなのがありますが、まさかそれ程ではないにしましても野の日傘の流行には年と共にかなりな變化が見られる樣です

然し今年はさすが時局柄か餘り目立つた飾り日傘も見當らず、柄も長からず短からずといふ處で、一體に地味な傾向をとつてゐる樣です

從つて 色は概して淡く模樣もおとなしい花模樣が大部分を占め、中には粋な縞柄やモダン好みのものもある樣ですが、日傘の味は矢張り

日傘翳れば
氣も翳る
青い柳に
曇れつばめ
江戸の名殘りの
え、面化粧

と云つた樣な日本情緒こそやかたるものを以て光とするかに思はれます、實際、あの淋ものをスンナリ召したお嬢樣が白い素足に塗り下駄で褄のさばきも輕やかに、雅の日傘を無心に翳し乍ら、プラタナスの並木に沿つてペーブメントをスイく\/とお歩きになつて來る後ろ姿なぞは全く云ひ樣もなく美しいもので文字通り郭太郎繪の錦の樣な風情ではありませんか！日本に來てゐる外國の婦人達もこの情緒には少からず魅かされるらしくパラソルよりも寧ろ日本の日傘を好んで用ゐてゐる樣に見受けられます

さて この情緒豊かな日傘も生地によつてお値段はまちまちですが大體の處を御紹介致しますと――人絹の所謂ボカシ物が六十錢位から、更紗に繪入りのものやビロードのものが九十錢位から、少し高級な處で羽二重の繪入りが一圓十錢位から、富士絹の繪ものが一圓六十錢位から、カベの銀糸入りが二圓二十錢位から、と云つた具合です

この中で更紗の繪入り、富士絹の繪もの、それから最後のカベの銀糸入り等、色さへ選べば御洋裝の方に面白くマツチして好適ではないかと思はれます

なほ は御子樣用としてはミツキー・マウス等可愛らしい人形繪入りのものが數多く陳列されてゐる樣です、お値段は大體六十錢位から(京城三中井調べ)

紙上病院

胃腸のくすり

【問】胃腸が弱いのにはどんな療法が良いでせうか、便秘の良劑を御教示下さい(K生)

本田博士

【答】胃腸が弱いのを強くするには先づ何よりか消化器に對する衛生を嚴守(例へば食事の時間を正しくするとか、良く咀嚼するとか、間食せぬとか等々)し尚は適度の運動散歩等に依つて胃腸の働きを強くする方が宜しいかと思はれます、次の御尋ねの便秘にも先づ第一に藥用は最後の手段として先づ胃腸の働機を旺盛ならしむべき食品例へば麥飯、馬鈴薯、甘藷、菜果實類を攝り其の他食鹽を多量

無月經

【問】本年廿歳になる女子でありますが未だ月經がありません何處も惡くないのですが病氣でせうか(江子)

酒井病院長

【答】貴女のは一度診ないと何とも云はれません、[illegible]

催しものだより

▽三越
◆京都中堅作家日本畫展覽會(二十六日から二十九日まで、四階第二ホール)
◆夏の新製陶磁器陳列(二十六日から三十日まで四階ホール)
◆第四回造型美術展覽會(二十八日から三十一日まで、五階ギャラリー)
◆夏物賣出し(二十五日から、マーケット)
◆月末特賣市(二十七日から三十日まで、マーケット)

▽三中井
◆ストローハツト特賣會(六日十日まで、一階)
◆ゆかた新柄特陳會(同期間、三階)
◆本場近江蚊帳賣出し(同期間四階)
◆新作陶磁器陳列賣出し(同期間五階ホール)

これはもう贅澤 (9)

文房具も國産品で 洋書の入手も困難

次に文化商品として大切な文房具、園藝について調べて見ると、あるある！日常無雜作に使ひたれてゐる物の中にも、これからそれを再び求めることは贅澤といふ品が相當數げられる

× × ×

・日本・で毎年製造される鉛筆の數は驚く勿れ約七千五百萬本そのうち三割位が南洋やアメリカへ輸出し大部分は國内で消費されると云ふから驚い、ところが鉛筆の心に使ふ黒鉛は朝鮮に質の惡いのが稍く少量出來るきりであとは獨逸とアメリカから輸入してゐるし鉛筆の軸でさへ日本に適當な木がなくてアメリカ・フロリダ州の白杉を輸入してゐるといふことを御存知ですか、鉛筆一本でも無駄には出來ません

吾々が使つてゐる普通の鉛筆は日本で作へたには違ひないが、原料は全部輸入、たつた一つ芯を錬るのに用ひる粘土だけが群馬縣鈴川の純國産です、世界一のバヴアリヤ製、ドイツ製等の鉛筆は輸入禁止で、色鉛筆も同樣當分手に入らない

一流二流はともかく、繪の具代だけでも穀げれば——と歎息する畫學生さんに痛棒、繪の具は値上りの一途です

・國産・の油繪の具、水彩、テンペラ、パステルクレヨン等は品質もよく値が安いので値があがつてもせいぜい五錢位で、一般の使用には國産品で充分です

しかし優秀な油繪具を使はうとすると主にフランス、イタリー製だからこれは三割方高い、傑黒とコバルト色はどうしても日本に原料がないのと、練り油につかふポツピーオイル(罌粟油)、ナットオイルが日本にないために國産では繪と色が大部ちがふので何といつても繪かきには事が大きい、その上カンバスも輸入制限されて高いから、專ら國産の板が習作に愛用されることとでせう

ウオーターマン、ペーカー、エバーシャープ等の高價な萬年筆は、近頃では殆ど買ふ人も少く、外國品を自慢の種にも出來ぬほどよい國産品が出來てゐる

先達ての貴金屬の制限以來十四金を遣つてはならないので現在は大藏で十二金を製造中だとある、然しそれも五月一日以後は六月からは絶對的に九金に制限されるだらうとの見とほしです

今のところ十四金の持越しも相當あるがさすがに値は從前の三割位高い、九金になるとペンが硬くてインキの出がスムースでなく手が疲れる等云ふ人もあるがお損つけやペンの形も今改良中だから心配するにはあたらない

インクも外國製は輸入禁止(印刷用は除外)だが、一般には少しも影響はない

・ス・フ・ がどんく\/製されると一番影響されるのは同じくパルプから出來る紙で値上りは當然の現象です、ところがそんなにスフを勸めるならパルプが豊富なのかといへば、年額一億圓も輸入してゐるので、どうしても紙の節約をしないと將來の解決がつかない

中學生、女學生のノートが隨分良質の洋紙を使つてゐるなどは全く贅澤な話で、ドイツやイタリーでは見られない現象だと云ふし、一體今まで紙に苦勞しなかつたため和洋紙を問はず子供でも無駄にする習慣がついてゐるのは是非改めたいものである、ひと頃のやうに上等の包み紙が見られなくなり、雜誌が夢よく値上りしたのもみんなス・フと紙とパルプの三ツ巴戰によるもの

・事變・ 以來繊維と紙の價格が上つた上に、輸入されない國産雜誌も多くなつて學者、大學生、文士、出版業者、記者は大痛手である、流行の本邦洋裁家達もファッション・ブックが絶版で手に入らなくなつた代り大分日本の流行界も落ついて來たやうだ、翻譯書の値上りは自然古本の値上りでもある(つゞく)

一流代表 爭霸戰譜

【第五局】(圖は前回▲二七飛迄の局面)

平手 △六段 塚田正夫
先 ▲五段 梶一郎

△二四歩 12
▲三八銀 32
△二五歩 2
▲二九飛 3
△二六歩 17
▲二三歩 5
△同 飛
▲一九飛
△二七歩成
▲三二角
△二二飛
▲四三角成
△三八と
▲二五歩
△同 桂

△塚田氏 (持駒) なし

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
△香	△桂							△香	一
	△王	△金					△飛		二
△歩	△歩	△銀	△銀		△金	△桂	△歩		三
			△歩	△歩	△歩	△歩			四
歩		歩					歩	歩	五
	歩	銀	歩	歩	歩	歩			六
				馬	銀	桂	飛		七
		金			金			香	八
香	桂		玉					△角	九

▲梶氏 (持駒) 歩歩

(持時間各九時間) 消費 塚田氏 三時間八分 梶氏 三時間二十五分

觀戰記

斷平たる決意 先手輕妙な二五歩

六段 飯塚勘一郎

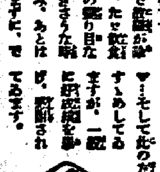
前の二四歩を先手方同歩と應じては、三七角成、同桂、二四飛、七十五、一六九飛成、八八玉、一八龍と蹂躙されて不利の結果となるから。これには構はず三八銀と退き先づ桂を防備の後、敵の二五歩には二九飛で角を窺ひに掛かる。續いて後手二六歩では既に角の犠牲は承知で、二筋猛攻の肚であるから、斷乎たる決意の色が塚田氏の面上に漂ふてゐる。只先手三八銀ではこれを四八馬とし、後手二五歩、二九飛、二六歩、二三歩、同飛、一九飛、二七歩成なら三二角成、又後手二七歩成を二四飛なら、二八歩、二七歩成、同歩、同飛成、三八馬と先に逃て頭があるから、此方が遥かに優つてゐたであらう。然し後手方の三八とに一旦二五歩と飛の侵入を防ぎ、同桂と取らせて、敵飛先きを悪くしたのは、輕妙な手段で讀者のよく味はれ度い處である。後手二五同桂けやむない應手であつても、これを三七とだと三四馬と引かれ、その時二五飛なら、同馬、同桂、二一飛と打たれ、香を拾はれて七四香打を利かされては面白くない。一時飛は取くなつても、三七桂成の先が掛れば如何樣にも手段は生ずるものである。斯くしていよく\/猛烈な激鬪開始となつたが、以下双方の勝負振りは定めし讀者の血を湧かすであらう

健康胃腸

マ…胃腸が弱いのは、胃腸に故障があるからです。故障を其儘にしておいて、矢鱈に藥を飲んでも、弱い胃腸が丈夫になる筈はありません。それよりも、「先づ胃腸の故障を除る事」、故障が除れたら、あとはなるべく藥を飲まぬ事」が肝要です。

マ…從つてトモサンで故障が除れたら、それからは、たゞ飲食後の胃重とか、午前の眠り目などで胃腸に故障が起きさうな時にだけトモサンを飲み、あとはなるべくクスリを服まずに、できるだけ胃腸を働かせ、胃腸自身の力で食物を消化し、榮養分を吸收するやうにして下さい。それが却て胃腸を眞から丈夫にする秘訣です。

マ…そして此の方法を勧誘にすゝめしてゐますが、一般に好評を博し、喜ばれてゐます。



新研究の發表

治り難いと云はれる「慢性胃腸病はどうすれば良いか」

胃腸病が一度慢性になると容易に全治せず、もはや、自分の胃腸は一生丈夫にならないものと諦めてゐる人が多數にあります。しかし、その諦めは早計です。なぜなれば、胃腸病には一つの共通した病源があり、その病源をねらつて治療すれば、案外の好結果を得ることが新たに研究されたからです。その病源とは何か……その療法とは何か……?

一時的の治療では 胃腸は眞から回復せず

共通病源を本格的に治療するに限る

(胃) 胃腸病の事を俗に胃腸カタルと云ひますが、胃腸炎とは胃か腸の粘膜に生ずる炎症を意味するのです。

酒、タバコ、甘い物、辛い物、脂肪物を好んで用ひたり、また不規則な生活の人、或は暴飲暴食とか、食あたり、水あたりなどをすると、胃とか腸の粘膜に炎症ができます。此の炎症が即ち胃腸病の第一歩です。

(そ) して、此の炎症が直ぐに治ればよいのですが、もし手當を誤つて治し切らないと、それからは日々の食物に絶えず刺戟されるので、つひに慢性となり、胃腸の働きが弱るばかりか、胃の分泌液は方減して酸が過剰に分泌されたり、また胃腸内には種々の腐敗醗酵物、有害細菌などが發生して、益々胃腸内部を惡化させます。

そうなると無論、消化作用、吸收作用が衰へ、

(胸) やけがしたり、嘔氣が出たり、呑酸が込みあげたり、時に胃痛、腹痛を覺え、そして時によつて便秘とか、下痢とかがつゞき、次第に全身的に衰弱し、一方炎症は益々惡化して、つひには慢性胃腸病となり、胃潰瘍を誘發し、つひに生命を失ふに至るのです。

胃腸病には、胃酸過多、胃アトニー、胃カタル、胃擴張、胃下垂、或は腸カタル、慢性腸炎、腸結核、下痢など種々の病名はありますが、その十中の八九までは、何れも胃腸内に發生した炎症とか腐敗醗酵物、有害細菌が、重大な原因となつてゐると云はれてゐます。

(消) 化とか吸收とか、胸やけとか、下痢とか、そうした個々の症狀を目標とするよりも、何よりも先づ、此の共通病源を除去する事が先決問題であると云はれて來ました。

ここに着眼して多年研究の結果、つひに創製されたのが、今評判の新胃腸藥トモサンです。

(新研究の) 胃腸藥 トモサンとは、今までの胃腸藥のやうな消化劑でもなければ、制酸劑でも、鎮痛劑でも、また下劑でもありません。

第一に、胃或は腸の粘膜に炎症とか潰瘍があれば、それを速かに鎮靜し、膠藥のやうに被覆治療して健康な粘膜とする作用

第二に、胃腸病に最も害の多い胃腸内の異常醗酵、及び胃腸内の腐敗醗酵物を、その藥質中に吸收して大便中に排出し、さらに胃腸内に繁殖する無數の有害細菌を殺菌する作用です。

(此の作用) は、今までの胃腸藥とは大いに作用が違ひます。しかし慢性胃腸病

◇ 藥の力を借らずとも、胃腸自身の力で食物を消化し、榮養分を吸收し、新鮮たる健康生活を營むやうになります。

◇ そして、また、胃腸内の異常醗酵とか、腐敗醗酵物とか、有害細菌が消滅されますから、胸やけ、嘔氣、胃の重くるしさ、腹張り、下痢なども消失し、胃腸内は恰かも洗濯された如く爽快の氣分となり、食慾は增進して來ます。

◇ トモサンは、今までの胃腸藥と違ひ、何よりも先づ、胃腸病の共通病源を除去する點に作用を集中し、それによつて胃腸の健康を本格的にするのが、今までと違つた新しい特長です。

◇ 胃腸の弱い人がトモサンを飲むと『此のクスリは私の體に合つてゐる』とよく報告して來ます。しかしこれはトモサンが特にその人の體に合つたと云ふ譯ではなく、トモサンの作用が今までの胃腸藥と違ふからです。

こんな症狀に

☆…トモサンは次のやうな症狀の方に特にお奬めします。

一、胃腸病多年で胃腸に酸つぱい液の出る人、胸やけがあり、胃部が痛れてゐて、胃部に膨脹感がある人、又は食後か空腹時に胃部の痛む人。

一、慢性胃カタルは胃酸、胃下垂、胃拡張と殆ど同樣で、胃が張つたり、食慾がなく、時に食慾があつても食べられたいのですが此の場合もトモサンが好適です。

一、その外、永い間の慢性胃腸病で、胸部、自分の胃腸は不治だと諦めてゐるやうな人。

最新の胃腸藥 トモサン

服用は十日分か一ケ月分。服用は簡單で効果分が好適です。副作用なく習慣性となりません。

小包入(十日分) [illegible]
中包入(一ケ月分) [illegible]
大包入(箱) [illegible]

各地藥店及びデパートにあり、もし品切れの時は直接發賣元へ御註文を乞ふ。代金引換にても郵便でも發送致します。

東京市日本橋區本町三ノ一
發賣元 友田合資會社
電話 [illegible]

拔毛 フケ止 若禿
三共 SANKYO
ヨウモトニック
評判の匂ひが正しい養毛料
發賣元・東京京橋 三共株式會社
小瓶 1.45 大瓶 2.45 徳用 6.70
其外デパートにもあります

突山島に黄金の山

鑛脈の深さ未知數

釜山三菱買鑛所長が折紙

「全鮮一の大野立鑛と」

【麗水】邑内二噸、百分匁一匁位で更に発明し……相原氏は突山島で金山を發見し去る三月十七日から……實地調査に來麗し左の如く語り全鮮一の大野立鑛であると折紙をつけた

私は三十有餘年内鮮滿の鑛石を買ひ上げ數多の鑛山を見ましたがこんな立派な野立鑛山は始めてであります

忠北水組協會解散

【清州】忠北道内十二水利組合を網羅して去る昭和五年設立された忠北水利組合協會は道内土地改良……

教育擴充研究會

仁川府の新機關

先づ企畫部が誕生

【仁川】朝鮮教育令の改正が行はれて以來府ではこれが實施を……初等教育の擴充に力を注いでゐるが府當局は今回府會全員一致の協力を得て更にこれに拍車をかけることになつた……

仁川體協の決算

【仁川】體育協會は先般……朝鮮人側の體育會と合併し、内鮮一體となつて斯界の發展に努めることになつたが體育協會の十二年度決算は左の通り

▲歳入　會費收入一、八一七圓五〇錢、補助金一、〇〇〇圓……

種牡牛の品評會

春川郡農會の催し

【春川】春川郡農會の改良……二十三日午後三時から牛市場で第一回種牡牛の品評會を開き……

▲優良賞　新南面（優勝旗）▲一等　東内面……▲二等　南面……

漁場を荒す太公望

悲鳴をあげた釜山の漁師達

對策に思案投げ首

【釜山】府内牧の島を……

永登浦警優勝武道大會

【永登浦】……二十七日午後一時から武道大會を開催し……

叔父の罪狀を往來に掲示

「法官よ調査せよ」

咸興署眞僞取調べ

【咸興】……

手癖のわるい娘

朝室合宿所專門に

片ツ端から數百圓

【咸南】……

第二人道橋架設は

ゲルバー式採用

鐵材飢饉の折柄最も有望視

或は明年度實現か

【平壤】第二人道橋架設問題に……

忠州神社修理

【忠州】邑では去る十七日午後二時から邑會議室で……忠州神社改修について協議し左の通り經費を決定した

結核豫防週間

開城の催し

【開城】府、警察署では結核豫防週間の去る二十日には……

德山繁榮會組織

【永登】……

戰利品展覽會

清州で大盛況

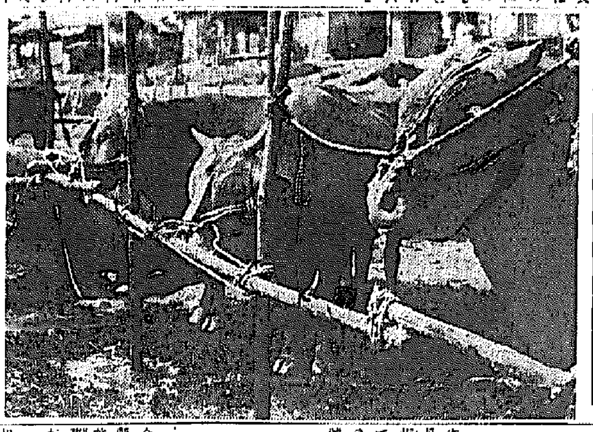
【清州】皇軍の赫々たる武勲を物語る……戰利品展覽會は……

日滿實業界のお歷々

京城での協會總會を終つて

『北鮮』『鮮滿』の兩班は北鮮へ

【元山】日滿實業協會では本社既報の通り……



全鮮庭球選手權

六月十二日開く

忠清南北兩道豫選大會

【清州】本社主催の全鮮軟式庭球選手權大會を前に……六月十二日午前九時から清州の忠清北道廳構内コートで開催することに決定した……

主催　京城日報清州支局

後援　忠清北道體育協會

日滿實協大會一行

廿八日仁川へ

春川記者團強化

【春川】……

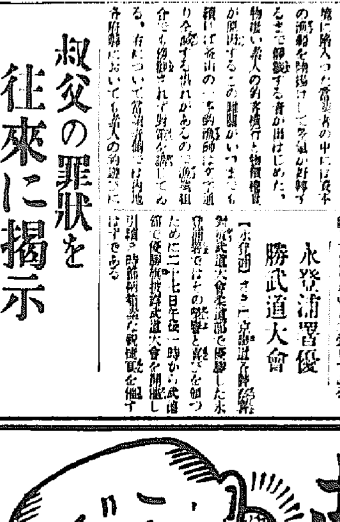
忠北辭令

顧問委員講習

◆シネマと演劇

明館【仁川】廿六日より三日間……

水原劇場　二十六日……



疼く刺す

肩・腰・足の痛み

▼肩コリ　▼足腰痛　▼神經痛　▼頭痛

ママーの膏藥

（マーマ名付・タブラスター）

見本進呈

大木合名會社

東京市神田區……　大阪市……

新繊維には　新洗劑

スフ・毛織洗ひには　モノゲン

入浴前のクリンシンで見違へる程美くなる

急速度に垢ヌケ一等の祕法

歐米で最近流行の新入浴美容法

▲クリンシンの世界的流行！

明色クリンシンクリーム

二重効果の科學的新強力化粧水！

アストリンゼンの素晴しい美容作用

ホンの二三滴で…お化粧の美さもモチもマルで違ふ！

それは何故？

アブラ顔の方もモウ心配はない

▲歐米婦人は化粧前に必ずアストリンゼンを使ふ

明色アストリンゼン

家庭醫學

思索

四十歳過ぎての疲勞恢復法

疲勞素が體内に蓄積されると中毒症状を起して早老を招く

疲勞の起る原因について、大體これまで信じられてきたのでは、筋肉、或ひは神經組織を働かした場合、その組織中に特別の物質——即ち疲勞素が發生して、これが及ぼし、疲勞感を起させると云ふのであります。

全身的の障碍を

そしてこの疲勞素は、少量の場合には睡眠や休息をとりますと血液の循環によつて同化作用が行はれ、體外に排出されてしまひますが、しかし仕事が過勞に亙る時はこれが體内に蓄積されて一種の中毒症状を起してきます。

殊に年齢も四十を過ぎてきますと、組織の生活力は次第に低下し新陳代謝が衰へてきますので一日や二日の休息ではなかなか疲勞がぬけず、種々の障碍を齎します。

まづ血管の内壁を刺戟して動脈硬化の誘因となり、腎臓や肝臓の内分泌腺を疲弊させて早老を招き更に大切なことは、胃腸の働きが鈍り、消化液の分泌不足や、食慾不振を起させ、胃腸病や神經[illegible]の誘因となることであります。

ですから疲勞した場合には、勿論、休息して心身の安靜を保つことが必要ですが、それと同時な榮養によつて細胞の新陳代謝を活潑にし

疲勞素の排泄

が速かに行はれる様、[illegible]てはなりません。

ところでこの細胞の新陳代謝作用に最も必要なのはビタミンBですが、これは代謝要素といはれて居ります樣に、種々の食物——殊に精神力の源泉となる含水炭素の代謝には、缺くべからざるものでありますから、これを豐富にとれば、

細胞の生活力も强まり、種々の原因から來る疲勞の素も除かれる譯ですが、その方法として最も簡便に行はれるのは酵母ヘーフエ製劑「錠劑わかもと」の服用でありませう。

この藥には、胃腸を強める成分や、脂肪、含水炭素、各種ビタミ[illegible]れるのであります。

衰弱恢復に必要な 榮養は日常食物から

慢性病で食物の消化吸收力が衰弱してゐる人に對しては、榮養劑を與へるのは勿論ですが

榮養劑

といふものは、アミノ酸劑、ビタミン劑、あるひは鐵分、無機鹽類を主とした物であつて、一瓶中に含まれてゐる榮養素の量は、きはめて少量でそれだけでは到底、肉體の要求する丈の量を充し得ないのは勿論です。

例へばアミノ酸劑の一日の用量は、精々十瓦程度のものですが、それ位のアミノ酸は、一片の魚肉からでも攝ることが出來ます。また肝油なども、六、七倍に薄めて、一日コップ三杯位飲むとしても、御飯一、二杯分のカロリーにも足りません。

ですから胃腸が丈夫で、偏食さへしなければ、必要な榮養分は日常の食物中から、安價に十分に得られるわけでありますから、はかない效果を期待するよりも、日常食物から榮養を採れるだけの、消化吸收力を選ぶことが大切です

所が在來の胃腸藥は、單に消化を助けるとか、胃腸を保護すると言ふ位の、極く消極的の働きしかないので、十分にその要求に應ずることが出來ませんでしたが、最近「錠劑わかもと」の出現によつて、この要望が[illegible]判りました。

この「錠劑わかもと」には、消化酵素やアミノ酸、無機物、ビタミンB等の高貴な榮養素が含まれてゐますが、その特色は、それ等の成分が協力して發揮する「細胞原形質賦活作用」にあります。これは胃腸其他の組織細胞の、疲弊してゐる部分に、更生の

活力を

與へ、その本來の働きを恢復させる作用であります。即ち從來の胃腸藥が、單に胃腸の働きを助けるといふに止まつたのを、更に進んで胃腸の自力を高めて、消化吸收の能力を亢進させるのです。

從つて「錠劑わかもと」を服用しますと、特別榮養劑を用ひなくても、十分日常の食物中から、必要な榮養分を吸收することが出來ますが、同時に日常食物中に不足し勝ちな榮養素をも補給して、疲勞を恢復し、慢性病の治癒を促すことが出來ます。

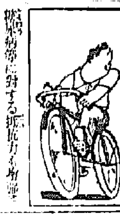
右の「錠劑わかもと」は東京市芝公園わかもと本舗榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)から廿五日分一圓六十錢、[illegible]五圓の、一日數錢にも當らぬ廉價で、發賣されてゐますが、近來その聲價を利用して[illegible]しき類似品をお勸めする藥店もありますから御注意下さい。

ン等の、人體に必須の榮養素が網羅されて居りますが、特にビタミンBは

生物中随一の豐富

さと云はれる程で、最近の「錠劑わかもと」のビタミンB含有量は發賣以來苦心研究の効果、倍加することに成功し、他のヘーフエ劑或ひは酵母劑と云はれて市販されてゐるものに比して、斷然頭角を現んでて居ります。

從つて之等の成分が綜合的に協調して、胃腸は元より全身細胞が活潑になり、新陳代謝が促進されますので、疲勞も早く恢復し早老の豫防や、胃腸病、神經[illegible]胃腸病等に對する抵抗力を增進[illegible]れるのであります。



三百萬人當選 大懸賞

[illegible]のとほりの素晴しい自轉車や、[illegible]「わかもと」の愛用者[illegible]大懸賞[illegible]中ですから、一錠も早くこの好機をお摑み下さい。

療養實話

六十歳を越えて 若者と共に働く

(山梨縣北都留郡大鶴村) 山崎貞之進

私は六十歳を越えた老人ですが、一昨年九月頃より體力弱り、仕事に疲勞を覺える樣になりました。十一月頃になると時々腹痛が起る爲に仕事(石工)も休む樣になり、醫師の診察を受けた處、胃弱が昂進してゐるから榮養を攝る樣に奬められました。

そこで鷄肉や牛乳その他榮養物を努めて攝る樣にしてゐましたが、經過捗々しからず、その上に腹痛が起り、仕事も休むの止むなきに至りました處、偶然新聞紙上にて「錠劑わかもと」の榮養價が絶大である事を知り、昨年三月頃より規定通りに服用を初めました。

處がその中に漸次腹痛も止まり、胃腸も治りましたので一層精を出して、服用を續けました。體力も益々に復し、仕事も休めましたが、身體に些かの異狀も認めず、益々元氣にて六十歳を越えた今日若者と一緒に働いてをります。

これ偏に「錠劑わかもと」の絶大なる效果の賜物と感謝し、今尚續けて服用してゐると共に、この悦びを頒つ爲に、知己、親戚等の病弱の者へも「錠劑わかもと」の服用を奬める樣に奬めてをります。

肺病 ろくまく炎 肺尖カタル 藥

高價藥と安藥は百倍、二百倍もの差がある

全快者發表の藥

高價藥配劑

一概に藥と云つても安藥と高價藥の劑數は限りなく[illegible]く分れ、百倍も二百倍もの相違がある

斯くの如く、藥の價格に非常な高低がある所以は、所謂に[illegible]する藥效如何と精神的作用の有無に依るのである

ただ一例を擧ぐれば

●麝香劑(精製品)でも一キロ瓦二圓の安物から高い上等品になると、二百三十圓もするのである(百倍以上)

●熊膽、犀角劑(咳を止め、痰をきる藥)でも一キロ瓦七圓の安物から上等品は七百五十圓もするのである(百倍以上)

●「ホルモン」劑も、二圓五十錢から、高いのになると同じ一キロ瓦で千六百圓もするのがあるのである(五十倍以上)(六百倍以上)

故に、藥效顯著で、しかも副作用のないものが優秀劑で、從つて價段も高く、當然上等品を用ひる譯である

我が有田ドラッグの肺病藥は既に公表せる如く、有効高價藥の配合と自然的[illegible]の綜合的劑型で多數の全快者を出して居る譯である

肺結核藥(八日分)十[illegible]圓 十六日分 十九圓
肋膜炎治療劑(八日分)十五圓 十六日分 二十八圓

●有田製藥部 五圓●

有田ドラッグ專賣所々在地

京城 一驛前 本局前 平壤 本局前 釜山 幸町一 群山 驛前通 全州 高砂町 光州 本町三 木浦 榮町二 大邱 弓町 馬山 京町三 麗水 港 浦項 本町 裡里 二本町 鎭南浦 濱頭里 海州 南本町 新義州 櫻町 元山 本町三 咸興 驛前通一 晉州 榮町 羅南 生駒町

梅毒

期のカンツ、ヨコネの治療は勿論、第二期梅毒、梅毒性ロイマチス等も本劑の内服によつて體内から來る不快症状や同時に[illegible]を完全に[illegible]悪し得るのである。恐るべき梅毒を[illegible]有田ドラッグ[illegible]の服用により治癒の目的を達せられよ

[illegible]時期 六日分 十日分 十八日分 三十日分

淋病藥

淋病患者は如何なる藥劑を最良とすべきか

それは 内務大臣を會長とし、醫藥學界の最高權威者三十六名を委員とし、嚴重審議の上、その品位を定め、日本藥局方に收載し、且内務省衛生試驗所に於て嚴重試驗せる藥品が、我醫藥界の根幹となつてゐるのである。特に我が有田ドラッグの淋病藥は日本藥局方收載の日本藥局方藥品を主劑とし、醫藥界の最高權威

内務省衛生試驗所封緘の治淋劑六種を主藥として配劑せる許可濟の治淋劑である

從つて何等の副作用なく本病の特効藥である

淋病患者は[illegible]の病苦に[illegible]ず有田ドラッグ[illegible]

藥の有効無効

小便は 使はれ を見るかわ

[illegible]

六日分 十日分 十八日分

口紅 ホ紅鳥風

★桑ふくから自然の美しさにつくふ紅ホ紅 六色・各三八セン

★二十時間以上永持ちする魅力の口紅 五色・各三五セン

各デパート藥店化粧品店ニアリ

ス・フ・洗濯には小粒のビーズ！

ス・フ・が洗濯に弱いと一懸念されるのは固い石鹼でゴシゴシやつたり手荒に揉んだりするからです

ス・フ・は何故ビーズに限るか

❶小粒で純植物性だから 水によく溶ける 完全均一な理想的洗濯液が簡單にすぐ出來る

❷化學的に洗淨力が優れてゐるから 激しく揉まず 振り洗ひ 押し出し洗ひで 充分汚れが落ちる いたむ不安がない

❸濯ぎが樂！ 石鹼分を殘さぬから 長く水につけておかなくていい 石鹼やけの心配もない

❹値段が安く 倍の效果があるから 眞に經濟！ 値段が高く而も洗淨力の弱い近頃の洗劑など 使ふ必要は絶對にありません 大衆纎維のス・フは經濟で品のよいビーズに限ります

一函・十錢 徳用函・卅錢

東京・花王石鹼株式會社長瀬商會・大阪

理想の強力殺虫液 フマキラー

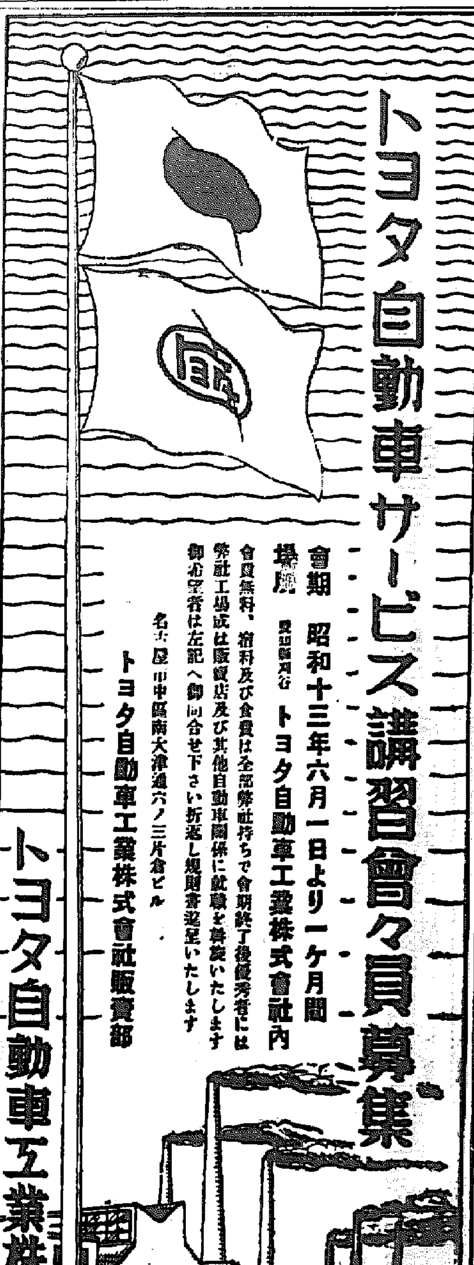
皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城黄金町入口 日本生命館
診療 正午から午后六時まで 日曜、祭日は正午から三時

坂井耳鼻咽喉科醫院
京城本町一丁目入口 醫學博士 坂井清
電話本局[illegible]

● 精力强進劑 蔘茸トニク ●

痔 痔核 痔出血 脱肛 に ボラギノール

[illegible]



トヨタ自動車サービス講習會々員募集

會期 昭和十三年六月一日より一ケ月間

場所 愛知縣擧母町 トヨタ自動車工業株式會社内

會員無料、宿料及び食費は全部弊社持ちで會期終了後優秀者には弊社工場或は販賣店及び其他自動車關係に就職を斡旋いたします

御希望者は左記へ御問合せ下さい折返し規則書送呈いたします

名古屋市中區南大津通六ノ三片倉ビル

トヨタ自動車工業株式會社販賣部

トヨタ自動車工業株式會社

護國の英靈
廿九日合同告別式

北支戰線で壯烈な戰死を遂げて護國の花と散つた故〇〇步兵中佐故山〇〇以下〇〇柱の遺骨は二十八日午前龍山に到着の豫定で、在龍部隊では二十九日午後龍山〇〇〇第二十六部隊營庭に於て第五回合同告別式を執行、供物は前例に從つて龍山師團副官部で申込みに應ずる〇〇すべく萬般の準備〇〇すると

時局の波に返り咲く 昔なつかしい人力車
颯爽 ガソリン節約の國策線に登場

「海のない港」とか洒落れた言葉で都を流す自動車を形容するとは都會人の足を預る自動車は物凄いスピードで流行の新型を生み文化の寵兒になり、新奇な小型自動車は鬱積のお伴れになる〇まで既に生活の中へ深く喰ひ込んでゐたが、この非常時、この戰時代ではまづ何よりも不足したガソリンの消費節約が第一と、國策によるお達しがピシャリとたゝきつけられ、皮肉や昔なつかしい人力車が返り咲き、まさに時代を逆轉(?)する珍風景を描き出してゐる

これまで京城の勸旅線本町筋と鍾路線で働いてゐた人力車は次第に廢れる一方でひどく數が減してゐたが、ガソリン消費の節約運動でこの嬉しい日輪を拜み現在本町署管內では二百四十人の營業者が居り台數は百十一臺、鍾路署管內では百八十九人の經營者二百四十五臺が活躍してガソリン消費の國策を遵奉してセッセと働いてゐる、外に府內で自家用が九十臺、このうちには數の中のものもあり世相が描くユーモラスな流行(?)である【寫眞は返り咲いた京城の人力車】

婦人の手で 陸地棉栽培 收益は獻金

京畿道始興郡〇〇面の人々は事變勃發以來〇〇〇氏を中心に時局認識を徹底し愛國運動に精進をかけてゐるが、一方同部落の婦人會を組織して附近の山林部落を開墾し、三十六名の愛國婦人會員をリーダーにして男手に劣らぬ働き振りを見せ、夏期の耕作で婦人會の手で一反歩の畑地に陸地棉を栽培しこれにて得た收益金五十圓を〇〇獻金し、なほ本府では愛國婦人の活動に〇〇〇〇感激してゐる

シャムの將兵 歸鄕

【大阪支局發】友邦シャム海軍將兵百五十名は、日本に於ける二ケ年の武士道的訓練を終了、近く歸國することとなつた、一行は一昨年六月、千葉縣館山海軍に來朝、昨年十月神戶市和田岬の小松造りの宿舍に入つたもので、爾來、海軍々令部田佐海軍大佐八代祐吉氏等八指導官の懇切な訓練を受けてゐたが五月末、總ての課程を終り、舞鶴に三菱造船所で建造進水した〇水艦マッチャース號外四隻に便乘して六月始め歸途につく筈である

石垣の下敷き 路上で立話中

京城府〇〇町一四二〇〇〇〇さん(〇)は廿四日午後六時ごろ〇〇町五二二〇〇氏宅前で友人と立話をしてゐたところ、突然傍の石垣一間ばかりが崩れ落ち下敷となつて重傷、目下〇〇病院で手當中であるが生命危篤

前借金横取り

大邱府生れ住所不定〇〇〇(〇〇)は廿一日慶北金泉邑〇〇內町料理屋〇〇〇で藝妓になつてゐる〇〇〇〇を〇〇させるとて前借金九百圓を騙取して逃走、目下京城各署で捜査中

河童群の衞生
脅かす飲料水行商人を取締る 漢江へ龍山署乘出す

例年漢江の河原附近に川瓜や桃の中で飲料水、果物、菓子類を賣つてゐる行商人の取締り方針に就いては龍山署の保安、衞生兩係で協議の結果、衞生取締規則、衞生の三方面から嚴重監視をする事になつた、アイスケーキ販賣は不許可、アイスクリームも器具其の他を檢査、出來るだけ不許可の方針を取り行商人全部に對しては傳染病保菌の有無を檢査、〇〇〇〇を取り商品の購入先なども調査し販賣し易い物などは絶對に買はさず行商人取締りのため新たに巡査一名を特派して夏の衞生陣に乘り出すことになつた

赤ん坊服毒

京城明倫町三丁目〇〇〇〇氏長女〇〇さん(二)は廿三日午前九時ごろ自宅の間で遊んでゐるうち家人が一寸目を離した間に洗濯用苛性ソーダを嘗めたので大學病院に入院手當を加へたが廿四日午後一時死亡した

仙境三防高原へ
本社主催の蕨狩とやまめ釣

本社主催、京城鐵道事務所後援の三防の蕨狩とやまめ釣はいよいよ廿九日(日曜)に決行されるが、蕨も鈴蘭も今が盛りの三防高原に初夏一日の歡をつくすことは都會人にとつて遂に忘れ得ないものがあらう、壯大な高原と爽快な大氣の中に、鈴蘭のお花畑を逍遙して蕨つむ樂しみは、また格別で、溪流岩を嚙む溪谷にやまめ釣る釣味も亦〇釣りなどの及ばぬところだらう、蕨と鈴蘭の多いところは、三防峽驛から西方のだらだら坂登りのスキー場附近であるから小さい子供さんづれでもゆつくり遊べる場所である、植物採集によく、カメラを向けるにもよく、高原美と溪谷美は完全に都會人を魅し去るであらう、申込締切は二十八日正午まで、天地三防峽へのピクニックをお奬めする

海軍への獻金
今後は振替利用のこと

海軍省では今度一般の要望に應じ、振替口座に加入したから海軍への獻金恤兵金、又は海軍技術奬勵金の送付は今後右の振替をどしどし利用して欲しいと言つてゐる、なほ大口獻金は從來通り小切手で送金する外獻品等は何等の形式もなく、大低又は重量物は鐵道(船舶)の無賃扱を受付する事になつてゐるから海軍省へ問合せて欲しいと希望してゐる、振替東京一四二六三二加入者名海軍省獻金係が獻金は加入者の負擔

航研機殊勳者に 拜謁の御沙汰

【東京電話】天皇陛下には去る十五日世紀の冥を賭して堂々二種の世界記錄を樹立し航空日本の名聲を中外に發揚した航研機關係殊勳者長與東大總長以下十二名に對し二十六日午前十時鳳凰間に於て拜謁を仰付けられ終つて東一ノ間に於いて茶菓を賜ひその勞を犒はせらる旨二十五日畏くも御沙汰あらせられた

紙芝居を配布

京畿道では時局認識を一般府民に一層徹底させるため廿五日紙芝居「〇〇の出征」を道內各郡に配布した

時局認識の支那地圖 全鮮に配布

本府では長期戰に伴ひ、半島民衆の時局認識の徹底を期する目的から皇軍勇士の奮戰地を中心とした支那地圖を一萬一千枚を作成中であつたがこの程出來上つたので、廿五日全鮮の各道、府、郡邑、面を初め各駐在所、學校に洩れなく無料で配布した

殖銀の名前衞 大平(輜重)伍長
黃河畔で名譽の戰死

朝鮮庭球界の名前衞殖銀釜山支店勤務の大平泰治輜重兵伍長は事變勃發と同時に我らの鈴木部隊に從軍、支那軍を追擊して河北、山西の山野に轉戰し元氣な戰線便りを本店はじめ支店の庭球部に送つてゐたが、去る十四日大黃河畔風陵渡の激戰で華々しい戰死を遂げた旨廿五日殖銀本店に入電があつた

大平伍長は昭和三年大邱商業卒業と同時に殖銀本店勤務となり九年三月釜山支店勤務となつたもので、その間殖銀庭球部の前衞選手として活躍、昭和十年朝鮮神宮奉贊庭球大會には本府の熊野御堂組を向ふに廻して決勝戰まで進み、朝鮮庭球界のホープとされてゐたものである

戰死前にも昨年七月廿八日馬廠橋の激戰で下腹部と足部に負傷し、再び第一線に出て名譽の戰死を遂げたもので、釜山西町の留守宅には那子夫人(〇)との間に二男あり父親〇三郎さん(〇)と兄の洋一さんが自宅を守つてゐる(寫眞は大平泰治伍長)

粉黛の稼ぎ高
戰捷の春、花代22萬圓 助興稅もグッとあがり氣味

戰捷を祝ぐ花見の四月京城府內の各料理屋で藝者を相手に商賣、親睦、技能など嬉しい〇〇の〇〇代は內地料理屋で十二萬七千六百三十圓十錢、朝鮮料理屋で九萬一千八百八十圓五十錢、支那料理屋で四千四百八十二圓四十錢合せて二十二萬三千九百九十三圓の巨額に達してゐる、これを繞ふ京城府稅務係の助興稅は內、鮮支各料理屋からの稅額は一萬三千四百三十九圓十八錢でこれが昨年の府の財源になるわけ

この花代を前年四月に比較すると內地人料理屋八千五百八十三圓五十八錢、朝鮮料理屋で五千六百十九圓六十八錢、支那料理屋で千三百七十四圓六十五錢減、合計千五百八十九圓二十五錢の增加で從つて助興稅も九十五圓二十六錢の增加を見せてゐる、なほ現在京城の藝者の數は內地人四百四十七人、朝鮮人九百二十二人合計千三百六十九人が〇〇な客脚で戰捷しても前年の四月に比較すると九十八人減少してゐるのは時局の影響を物語つてゐる

愛兒を道伴れに 涙の親子心中(未)
夏哀し、漢江に淸算する生活苦

廿五日午後三時半ごろ京城〇〇町一三〇三〇〇〇方同居〇〇〇(〇)は妻〇〇と長女〇〇(〇)を伴れ漢江の人道橋下流で木舟を雇ひ出し中流へ漕ぎ出し舟遊びに入つたが、ら離れ突然長女を抱いて漢江に身を投げ投身、親子心中を企て溺れてゐるところをモーターボートで〇〇の〇〇が發見協力して救ひ出し虫の息になつてゐるのを〇〇醫院へ送り手當、やつと蘇生したので龍山署員に渡した

父親〇〇は三年前から肺を病み貧のどん底に追ひ込まれ一家族十名はその日の生計にも困窮し病身で家族に心配させるのを不甲斐なく思ひ、自ら活路の日を選んでゐたが無心な愛兒の心を思ひ前途に明け暮れてゐたが廿五日愛兒を伴れ長女を死出の道伴れに漢江の木舟の上から親子心中を企てたものである、蘇生すると共に附近で舟遊びしてゐた人達や龍山〇〇〇はオカッパにした何も知らぬ愛兒に同情して下着やスエーターを與へたりキャラメルなどの菓子〇〇〇の同情金が集まり〇〇〇〇

モダンな二階建
朝鮮一になる三角地派出所

發展の一路を辿る龍山方面でも小さな警察官派出所を改めて二階建の鐵筋コンクリート建として去る三日着工、八月一杯に竣工する事となつた、二階は〇〇〇、三角地派出所は工事施行中の南側の場所から約七十坪の敷地に工費六千五百圓で三角地坪三十七坪の鐵筋コンクリート建として町內の有志の協力を得て〇〇の各調査に當てられる模樣で現在ある新山、新龍山〇〇派出所を拔いて斷然朝鮮一のモダン派出所が出現するのである、又三角地派出所は區劃の大廣場はロータリー式交通制を採用すると共に〇〇〇〇〇〇〇〇

壽松校落成式

火災の爲めに昭和十一年十一月二十日燒失した一部を新たに建設した京城府壽松尋常高等小學校(寫眞)の〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇落成式〇〇〇〇〇〇〇〇〇(寫眞は新築落成式場)

樂しい夏休みも 揃つて銃後報國へ
京畿道內 廿萬の生徒兒童を總動員

近づく夏休みを前に、各學校では戰時下の休みをより有意義にしたいと休暇中のプランを立案中であるが、京畿道學務課ではこれに先立つて、來る休暇の學校のプランを決定した、休暇中には道內の初、中等學校の廿萬の男女生徒、兒童を銃後の報國に總動員、男子中等生徒は府、郡、區內の淸掃作業に或は公共事業の作業地へ勤勞奉仕をさせ、女生徒達は各居住區內の愛國婦人會の活動に協力させ銃後婦人の奉仕に精勵させ、初等學校の兒童は學校の實習地に或は軍事のお手傳ひに努めさせ、何れも銃後奉仕の精神を涵養させると同時に非常時下第二國民の體位向上をはかり併せて貯蓄心の涵養をなし、樂しいお休みをして名實共に〇〇ある休暇とすべく、廿五日道內各學校長宛休暇中のプランを右主旨の下に立案するやう通牒を發した

愛國機獻納式 平南、咸南北 三地で擧行

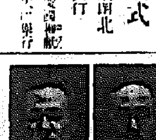
半島各地から獻納された愛國號の命名式は次の日程で盛大に擧行される

◇平北道民獻納の愛國二七〇(平北號)は廿九日午後一時から新義州で擧行

◇咸北道獻納期成會から獻納された愛國二五〇(咸北號)は六月二日午後二時から淸津で命名式を擧行

◇咸南道民から獻納の愛國二五二(咸南號)、同二五三(咸南號)の兩機の命名式は咸興で六月四日午前九時から擧行される

生長の家講演會



生長の家本部講師淸水敬二氏の來城を迎へて生長の家京城支部聯合會主催、本社後援の「生長の家大講演會」は廿五日午後七時半から京城府民館大講堂で開催、京城の光明病院代表者錦部弘氏の開會の辭について淸水氏は「無限生命への一路」と題して熱辯をふるつたが場を埋める聽衆は感激の〇〇に打たれ大盛況裡に終了した(寫眞は淸水敬二氏と錦部弘氏)

檢便を怠る 女給さん 十一名にお目玉

接客業者の衞生を取締る本町署保安係では特に接客業者の女給、藝者、飲食店料理人などの保菌者調査に〇を極めてをり、京城の心臟部を受持つ本町署ではこれらの人達に非常に檢便を勵行してゐるが、檢便の期日にもかゝはらず、昨年十月以降三度の〇〇〇〇〇〇女給さん十一名が署へ呼出された

愉快の親玉!

小劇家の師ぶれ日本一、〇〇〇

話題特急

☆……[illegible]

☆……[illegible]

☆……取調べの客席が擱つてゐる「お前は何度も二回も強の事を出たり入つたりしてゐるではないか」「實は前回は計〇〇〇の〇〇〇〇〇〇〇〇〇」「十九錢が全部ではないだ」「さうです」

☆……「同志が〇ないのだ」「實は〇〇と私は友達なので一度先〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇つて少し〇〇して來たのです」

☆……〇〇〇に〇〇あり!の以上の數部には高〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

中風
原因から治療する 今淵博士の新しい療法

〇〇は血管硬化、腎臟病、心臟病〇〇で血管が固くなり脆くなり血壓が高くなつて〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇原因をなす〇〇の〇りを〇〇〇〇、色々と〇〇〇〇〇〇〇〇〇大阪〇〇〇〇三國町、今淵研究所へ本紙を切取り郵便で申込まれよ、中風を原因から治療する〇〇〇〇

船ではありません

【ベナン・〇〇〇】〇〇を〇〇いて走る大衆館ではありません、これは〇〇〇〇〇〇ホテル〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

共鳴婦人會の獻金

慶北慶州郡川北面〇〇里江原共鳴婦人會員三十四名は去る〇〇〇〇〇〇金二圓五十錢を道へ獻金して來た

實業倶樂部臨時總會

朝鮮實業倶樂部では來る二十七日午後七時半京城〇〇に日滿實業協會に出席中の入倉拓務次官はじめ〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇を招き懇談會を開催する

十行ニュース

健康の天地 三防峽へ! 蕨狩とやまめ釣

ゆき 五月廿九日(日)午前六時十五分京城驛發、同十一時廿四分三防峽驛着

かへり 午後五時廿九分三防峽發、九時廿五分京城着

申込 往復ハガキ、現金は添付の上お申込みの事

受付 本社事業部

締切 五月二十八日正午まで

會費 【大人】三圓二十錢 【小人】一圓六十錢

主催 京城日報社

後援 京城鐵道事務所 日本旅行協會京城支部

けふの天氣

曇り時々晴れ

【きのふの氣温】最高二〇・〇 最低一〇・〇

いろいろとからだの毒のある方は 毒掃丸を召し上れ 氣持よく通じ毒をさる
本舖 東京神田花房町 山崎帝國堂

警察官養成講義
◇規則書 帝國法政大學院
日本行警學會

高等文官受驗テレパカルト
◇規則書 帝國法政大學院

判任文官講義 帝都五大學教授指導

小學校卒業程度 小學獨學一躍必ず判任官
講義見本進呈 日本普文大學出版部

急告 日滿官吏增員
官界華々ノ絶好機

隔地中學生(募集)
帝國法政大學院

初等學校 教員受驗講習

イオスの極微(コロイド)硫黄は何しろ顯微鏡でも見えないといふ位の極微分子なんですから、洗顔する度にグングン皮下にしみこんで色黒・シミ・ソバカスの原因を漂白してしまひます。
同時に餘つた脂肪分や不純物をとつてニキビやあぶら顔の惱みを除き更に沃素が皮膚細胞の新陳代謝を行ふので小ジワがきれいになくなつてしまひます。
こんな素晴しい洗顔料は世界でも始めてです。先づ見本でお試し下さい。お氣に召したら小瓶で一月續けてごらんなさい。それで効力が見えましたら中瓶か大瓶で御愛用下さい

整形外科 松浦 京城府黃金町三ノ二二五 電話(2)二〇三一

花柳病外科

京日案內

見果てぬ青春【128】

川口松太郎作 志村立美繪

夏近く(八)

『あの、どちら樣でございませうか、猛は出情、留守でございまして……』

見知らぬ紳士を見上げて、お時はおどおどしてゐた。生活に疲れた顏が悄然として胸が痛くなるやうだつた。

『あなたが、猛君のお母さんですか』

すと、今度はむしろ派くなつた。

『判りました』

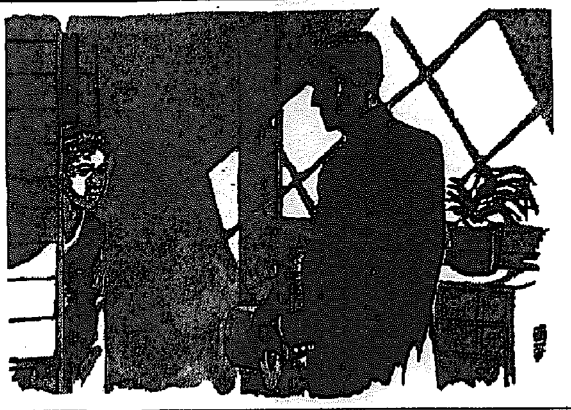
『はい』

『びつくりなすつたでせう、私の方でもびつくりしたのです』

『私たちの此處にゐる事がよくお判りでございました』

『それが判つたから、驚いたのです。訪ねようか、訪ねまいか、いろいろ考へた末に思ひ切つてやつて來たのです』

さう云つてから改めて



『ね』

藤村はもう一度聞いた。

『さようでございます』

母はさつきと同じやうに、同じ事を二度答へた。

『私が判りませんか』

『はア』

『私が誰か、判りますか』

『……』

お時は眼をしばたゝいた。初めは何を云はれたのか判らないやうな顏をしたが、

『私の顏にはもう見おぼえがありませんか』

と念を押して云はれて、驚いて藤村を見たが、二十數年の歳月は藤村の面にも、昔の面影をとどめなかつた。ましてや、二十年後の今日猛の父がこの家を訪ねようとは、夢想もしなかつたのだ。ぢいつと、藤村の面を見つめてゐたお時は、記憶の呼び起せないもどかしさに

『誰方でございましたでせうか』

『判りませんか』

『年を老りますと、だんだん物おぼえが惡くなりまして……』

『昔の眞島たよ』

『……』

『眞島桑太ですよ』

お時の顏がさつと變つた。

が、それは、藤村に逢つた驚きよりも、猛の父親を忘れてゐた迂濶さが強かつた。

『まあ、これは……』

お時の顏色が、一時は血の氣を失つたが、やがて元の血色を取戻した。

『あなたもお無事で……』

お時は涙をふいてゐた。驚きも喜びも、恨みも憎しみも一ぺんにごちやごちやになつた。何から話して好いかも判らなかつた。

が、猛がゐなくて好かつた。猛がゐれば逢ふどころか、咆哮をして飛び返すに決まつてゐる。

『猛がゐなくて本當に好かつた』

お時は本當にさう思つた。

『まア、兎も角も御無事でお目出度』

【新國劇上演映畫化】

ラヂオ 廿六日(木)

第一放送

朝の部

午前六・〇〇(東)ラヂオ體操
六・二五 ニユース
六・三〇(東)英語講座(二十)
七・〇〇(東)時報・今日の天氣見込
七・〇一(名)朝の修養 就の四法(終)
七・二〇(東)朝の音樂(レコード)
九・二〇(城)氣象通報
一〇・〇〇(城)衛生メモ・日用品値段
一〇・二〇(東)婦人講座 家庭報國講話(八)兒童の躾育 下村 壽一
一一・〇〇(東)幼兒の時間 童謠と管絃樂 白石今高女附屬幼稚園兒童 伴奏 由形 良子
一、童謠 (イ)水兵さん (ロ)父さん母さん (ハ)お池のかへる
二、管絃樂 自由學園兒童 トーイ・シンホニー ハイドン作曲

晝の部

正午(東)時報 (東)管絃樂 一、初夏の夜 二、雨すれだ
午後〇・二〇 ニユース・鮮魚値段
常磐津 岸澤式巳代 同 岸澤式以久 三味線 岸澤古浩洋 上調子 岸澤式智進
一・一五(城)家庭の時間(朝鮮語) 自分の生活に責任を持ちませう 尹 聖 相
二・〇〇(東)小學生の時間「海軍記念日」海軍中將 新山 良幸 東京海軍軍樂隊 指揮 楠木 繁次
二・四〇(東)ラヂオ體操
三・〇〇(大)家庭講座 國策に副ふた家庭經濟 下田 時夫
四・〇〇 ニユース(氣象通報・釜山・清津)鮮魚相場

夜の部

六・〇〇(釜)物語劇〃ちび助ものがたり〃 釜山コドモ會 浦田 白羊
六・〇〇 ハーモニカ獨奏と二重奏(清津) (一)獨奏 岩田 義武 (二)二重奏 大渡 穂積 岩田 敏夫
六・二〇(東)コドモの新聞
六・二五 鮮滿ニユース
六・五五(東)カレント・トピックス
七・〇〇 ニユース・天氣見込
七・二〇(東)國民歌謠 伴奏 東 園
一、獨唱 子守唄(國民歌謠)三好達治作詞・團野貞一作曲 谷口 四子
二、合唱 ホワイト合唱團 若葉の歌 室生犀星作詞・東田貞作曲
七・四〇(城)講演 朝鮮同胞につぐ 友松 圓諦
八・〇〇(大)ヴアイオリン獨奏 コンラッド・リーブレヒト ピアノ伴奏 武澤 武
一、前奏曲ホ長調バッハ作曲 二、ロマンスヘ長調作品五十番 ベートーヴエン作曲 三、メヌエット ベートーヴエン作曲 四、ロンド モーツァルト作曲 クライスラー編曲 五、メヌエット モーツァルト作曲
八・三〇(城)謠曲〃天鼓〃
八・三〇(清津)講談
八・五〇(東)連續ラヂオドラマ 東郷元帥(上)關口次郎作 〃東郷少尉歸郷の一日〃
配役 東郷少尉 辰巳柳太郎 益子 久松喜世子 兄四郎兵衛 野村清一郎 四郎兵衛の妻 山路千枝子 増富 畑中蓼坡 有村 小川正太郎 早次 河村黎吉 女の一 加藤賀子 女の二 千早晶子 演出 新國劇 效果 關口次郎

第二放送

九・二〇(東)時報・ニユース 氣象通報・明日の暦・番組
一〇・〇〇 北支前線より
一〇・一〇(東)ニユース解説 (城)地方へのニユース・鮮展
正午 レコード音樂
午後一・一五 家庭の時間 尹 聖 相
六・〇〇 ハーモニカ合奏 ヤマハーモニカバンド
六・三〇 經典解説 田 榮 澤
七・三〇 國說 徐 椿
八・〇〇(大)ヴアイオリン獨奏
八・三〇 旺宜園第五回
九・〇〇 伽倻琴併唱 吳 太 石

あすのきゝもの 廿七日(金)

午前七・〇一(東)朝の修養
六・〇〇(東)ラヂオヴァラエティ(テキスト四四〇ページ)〃海軍記念日〃アタゴ子供會
七・二〇(東)國民歌謠 伴奏 東京放送管絃樂團 谷口 四子

海軍の夕

七・四〇(東)講演 海軍大將 日を迎へて
八・〇〇(東)吹奏樂 横須賀海兵團軍樂隊
八・二〇(東)連續ラヂオドラマ〃東郷元帥〃(中)關口次郎作〃威海衛〃

連續ラヂオドラマ 東郷元帥(上) 後八時五十分

關口次郎作

〃東郷少尉歸郷の一日〃

新國劇一座

近代日本海軍の偉勲と共に聯合艦隊司令長官東郷元帥の名は我々國民永遠の誇りである。非常時局下に海軍記念日を迎へたAKでは我等が聖將をしのんで三夜連續ドラマを新たに關口次郎氏に依囑して放送することになつた。特に第一夜はマイクを當時の面影をそのまゝに掲上してゐる三笠艦上に移して歴史的日本海々戰の場を展開せしめる筈である

明治四年三月兵部省より選ばれ我國最初の海軍留學生として渡英した我平八郎は七年の歳月を經へたまゝ英國で建造のなつた我軍艦比叡の晴れの回航員となり目出度く歸朝した東郷平八郎は、鞅掌なく木質を集し一部の雜音を拾へて展墓のため郷里鹿兒島の實家に歸つたのである

明治十一年の六月の或る日今日も平八郎は墓參から歸つてくると家では母の益子と隣家の娘が彼の歸りを待つてゐた。彼の歸りを待つてゐたのも平八郎に挨拶にきた娘富ではあるが彼は益子の母としての偉大きさ、かつて英國の來襲した際男に劣らぬ女丈夫振りを發揮した益子を滋々語るのであつた

それから話は平八郎の滯英中に於ける西南の役の事に移るが、平八郎は大義と私情との區別を決然と云ひけたつのであつた。そこへ平八郎の長兄四郎兵衛が歸る。やがて兄弟は酒宴の中に幼き頃の思ひ出を語り合ふ。城山で戰死した次兄壯九郎のことや明治元年東北征伐に十七歳で死んだ末弟の事など互に思ひを馳せるのであつた。大西郷に從つた四郎兵衛は已は陛下に對し不忠の臣とはなつたが、せめて息子吉太郎だけは陛下の赤子としてはづかしくない人間にしたいと其の行末を平八郎に賴む。母も剃も姉は西南の役で戰死した壯九郎の當時の模樣を語り大西郷の志を說くが、更に彼女は百姓を哭いて東郷一家悉く西郷先生に從つた中に、平八郎のみ獨り晴れの身體であるから、お國のために東郷家一門の名譽のため立派な

物・語・劇 ちび助ものがたり

ごどもの時間 午後六時 釜山コドモ會

昔々ちび助といふ小さい子供が居ました。ちび助のおぢいさんはどんなことでも出來る不思議な力をもつて居ました。或時おぢいさんはちび助にどんな願でも叶ふ一本の杖を授けて『これを手にもつてどんな願でも叶ふのだよ、然しよくよく氣をつけないとお前がよいことをすれば杖の頭の色はバラの花の様に赤く美しくなるが、わるいことをすれば杖の頭は黑くなつてしまふからね』さあ之からどこへなりと行きなさい』

そこでちび助はいやいや乍らこの杖をもつてブラリと旅に出ました。旅に出たちび助は杖の力をかりて舟をひつくり返したり奴を前にかへたり人を石にしたりわるいことばかりしてきたのでとうとうおぢいさんにつかまへられ手も足も眼玉もちらこかない首ふり人形にかへられ一千年の永い間棚の上にぢつとしてゐるやうに命ぜられました。ちび助は一千年の間こんた風でゐましたが一千年目の夕方棚から落ちて目茶目茶に破れて死んでしまひました

講・演(後七時四十分)

朝鮮同胞につぐ 友松圓諦

大陸日本の第一歩は半島である。この半島の政治經濟文化の諸施設がいかなる意義を示してゐるか、いよいよ手本であると共に朝鮮の內外の整備こそ大陸日本飛躍の足礎めである。日本人の大陸經營のいはゆる今や內鮮融合の實はあがらうとしてゐる。然し今後更に一層の努力が必要であらう。內鮮文化の高次なる融合のためには當然愛敬の道に徹する宗教的感情が必要である。その宗教的感情と言つても時代は進んでゐる以上、現代には現代の宗教的感情が必要である。人格の尊嚴、信仰、眞理、聖敬精神、この三つの寳玉こそ朝鮮を更に飛躍せしめる宗教的感情でなければならぬ。此の精神にあらば八紘一宇の精神として北洋北支をも步ませることが出來るであらう

ヴアイオリン獨奏

後八時 コンラッド・リーブレヒト ピアノ伴奏 武澤 武

一、前奏曲ホ長調 バッハ作曲

この前奏曲はホ長調ソナタの第一樂章で、原曲はヴアイオリンのみの獨奏曲であつたのを後シューマンが簡單な伴奏を附し、更に最近クライスラーが見事な伴奏を作つた

二、ロマンス ヘ長調作品五十番 ベートーヴエン作曲

ト長調の作品と共に廣く知られた作品である。曲はアダヂオ、カンタービレ、二分の二拍子ロンド形式、纖麗な物細な色彩が全曲を貫いてゐるが、男性的な強さを示した壯麗な曲である

三、メヌエット ベートーヴエン作曲

メヌエットは四分の三拍子の古代舞踊形式の一つで起原はフランスの西南部ポアトー地方の農謠に出來すると謂はれ、十七世紀から十八世紀にかけて宮廷舞踊用の曲調として非常に流行したのである。このベートーヴエンのメヌエットはボツケリーニのメヌエットと共に古今の雙璧といはれてゐる名作である。まことに優美な曲である

四、ロンド モーツァルト作曲 クライスラー編曲

明るい快い小品、そしてあくまでもモーツァルトらしい透明な音樂である。この曲は大ヴアイオリニスト、クライスラーがヴアイオリン用に編曲したものである

五、メヌエット モーツァルト作曲

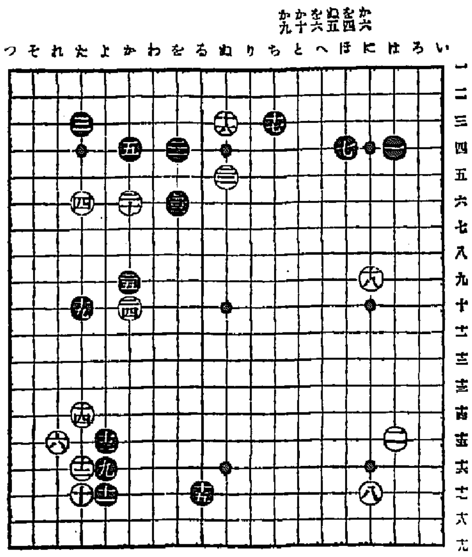
還い假說に基いたダボントの作詞に作曲して一七八七年に出した歌劇のオペラ『ドン・ファン』は多くの美しい曲を持つてゐるが、特にその第一幕の終りのメヌエットは美しく有名である。本日演奏の曲がそれである

本社特選 半島大棋戰

四段 赤岩嘉平氏
先二 初段 吉田平治郎氏

(2)

〇二〇 かノ六
●二一 をノ四
〇二二 ぬノ五
●二三 をノ六
〇二四 かノ十
●二五 かノ九



揚みの戰術 左翼方面に戰雲漲る

講評 七段 瀨越憲作

黑の作戰成る

◇白二十以下黑二十三までは當然の運び、これは昨紙に於て述べた如く、黑十九に含まれた作戰通りの進行を見た譯である

◇では黑の意表に出て白二十で二二にトブのは如何——それは黑から二十の處にトバれて、白四の一子が疑問になるから面白くない。故に白二十は黑の歩中を行く事になるけれども、この場合仕方がない所である

◇さうして黑は二十一、二十三と打つて、白を左右に分斷し、掴んで打たうと云ふ作戰である事は、既記の如くであるが、斯うなつて見ると黑十九を『たノ九』に行つた方が宜かつた事を痛感するであらう。

逆に白の立場からすれば、それだけ樂な闘である

堪らぬ好點だが

◇白二四で『ちノ五』にマガるのも、黑から此點へのトビを防いで十四、二二の二子を收さる意味に於て、非常に善い處で、白も實はさう打つてゐたいのは山々なのであるが、すると黑に參考圖の如く左方の二子を攻められる事を顧つて、『ちノ五』の好點を看過したので遂し已むを得ぬ處であらう

◇處で白二四のボウシであるが上邊の黑石に脅威を及ぼさずに四、二十の二子を收束するには、斯く打ち左邊の黑を脅威する事に依つて、好便に攫からうと云ふ白二四のボウシが、この點の上策である

◇そこで黑が二五とツケて行つたのは、白の運路を絕つてキビしく攻撃し、飽くまでも上邊の白に脅威を及ぼさうとする手で、此場合この一手とも云ふべき手段である

◇黑に二五とツケられる事は、覺悟の上で白は二四と打つたのであるが、さて白は『わノ九』のヘネか『よノ九』のハネ出しか、何れを採つたであらうか、さうして何れがこの形勢に處して妥當であらう？

觀戰記

觀戰をして見るも一興であらう

白二十以下黑二三までの棋勢は、黑の作戰通り、だが惜しむらくは黑十九が『たノ九』でない事である

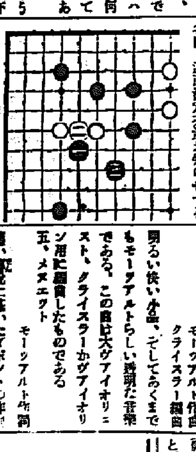
×

參考圖に就て——黑から一、三と打たれた處で、この白がSOSを發しなければならぬやうな事は絕對にない。が、しかし攻められると如何しても中央が黑つぽくなる事は必定で、それを嫌つたが爲に白は『ちノ五』を看過した譯で何も手拔きをすれば、左方の二子を取られちやう、と云ふやうな取越苦勞からではない。

×

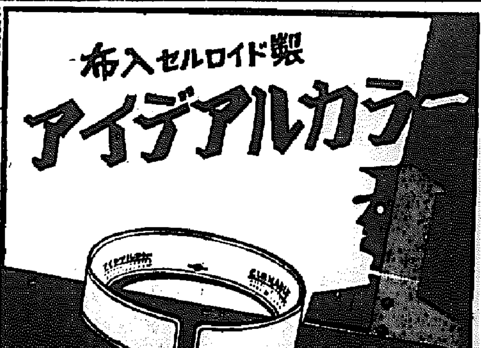
茲に潛々しく說明するまでもないが、本欄の年中行事の一つで——相撲道に喩ふれば、東京の本場所に比すべき——專門家の唯一無二の昇段審査たる日本棋院春季大手合も五月廿七日の未明をもつて目出度く終る。

今回の入賞者並びに昇段者の氏名は、追而決定次第お知らせする

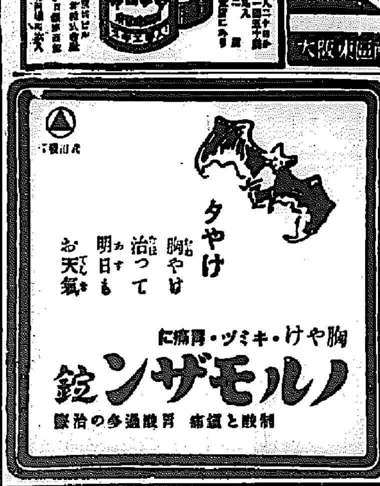


參考

"京大生理學教室發表"
糖尿病治療
劃期的療法と研究の發表！
インシュリン注射と云ふ方法...玉草園 糖尿病飲料研究所
京都市外西院東五十



青春を奪ふ—
淋疾(せうかち)は治る？
若き日の豆國を奪ひ上にも恐ろしい淋病の惱み...



大阪商船出帆
朝鮮汽船出帆廣告
嶋谷汽船株式會社
大阪商船株式會社 京城支店
日鮮運輸出帆
大和組回漕部
高杉商店回漕部
尼崎汽船出帆
內鮮運輸出帆

產婦人科 (入院隨意) 醫學博士 橋本吉藏 京城府岡崎町七 電話本局二五八〇番